

不動産登記法

分ノミカ其權利ノ目的タル旨、申請書受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載シ登記官吏捺印スルコトヲ要ス

3 第八十三條第三項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第八十八條 土地ノ段別又ハ坪數ノ増減ノ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中表示欄ニ増減ノ原因ヲ記載シ前ノ表示及其番號ヲ朱抹スルコトヲ要ス

第八十九條 地目又ハ土地ノ番號ノ變更ノ登記ヲ爲ストキハ前ノ表示及ヒ其番號ヲ朱抹スルコトヲ要ス

第九十條 (削除)

第九十一條 建物ノ分合、其番號若クハ構造ノ變更、其滅失、其建坪ノ増減又ハ附屬建物ノ新築アリタルトキハ其建物ノ所有權ノ登記名義人ハ遲滞ナク登記ヲ申請スルコトヲ要ス

2 建物ノ敷地ノ番號ノ變更アリタルトキ亦同シ

第九十二條 前條ノ規定ニ從ヒテ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ分合シタル建坪、新番號若クハ新構造又ハ滅失、増減若クハ新築

第九十五條 甲建物又ハ其附屬建物ヲ分割又ハ區分シテ之ヲ乙建物ノ附屬建物ト爲シタル場合ニ於テ其登記ヲ爲ストキハ乙建物ノ登記用紙中表示欄ニ合併ニ因リテ登記何號ヨリ移シタル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

2 前條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第九十六條 第八十三條及ヒ第八十四條ノ規定ハ第九十四條ノ場合ニ之ヲ準用ス但甲建物ノ登記用紙中甲區事項欄ニ分割又ハ區分シタル附屬建物ニ關スル登記原因ノ記載ナキトキハ第八十三條ニ定メタル手續ヲ爲ス外乙建物ノ登記用紙中甲區事項欄ニ申請人ノ氏名、住所及ヒ分割又ハ區分ニ因リテ其者ノ所有權ノ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

不動産登記法

シタル建坪並ニ現在ノ建坪ヲ記載シ又ハ敷地ノ新番號ヲ記載シ且建物ノ分合、構造ノ變更又ハ建坪ノ増減ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ其圖面ヲ添附スルコトヲ要ス

第九十三條 建物ノ分合、其構造ノ變更、其滅失又ハ其建坪ノ減少ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テ其建物ノ登記用紙ニ所有權以外ノ權利ニ關スル登記アルトキハ第八十一條ノ規定ヲ準用ス

第九十四條 甲建物又ハ其附屬建物ヲ分割又ハ區分シテ之ヲ乙建物ト爲シタル場合ニ於テ其登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載シ表示欄ニ分割又ハ區分ニ因リテ登記何號ヨリ移シタル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

2 前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ甲建物ノ登記用紙中表示欄ニ殘餘部分ノ表示ヲ爲シ分割又ハ區分ニ因リテ他ノ部分ヲ登記何號ニ移シタル旨ヲ記載シ前ノ表示及ヒ其番號ヲ朱抹スルコトヲ要ス但分割又ハ區分シタル附屬建物ノミニ關スル表示番號アルトキハ其番號ヲモ朱抹スルコトヲ要ス

第九十八條 甲建物ヲ乙建物又ハ其ノ附屬建物ニ合併シタル場合ニ於テ其登記ヲ爲スニ付テハ第八十六條及ヒ第八十七條ノ規定ヲ準用ス但甲建物ヲ乙建物ノ附屬建物ニ合併シタル場合ニ於テハ乙建物ノ前ノ表示及ヒ其番號ヲ朱抹スルコトヲ要セス

第九十九條 第八十八條ノ規定ハ建物又ハ附屬建物ノ建坪ノ増減ノ登記ニ之ヲ準用ス

2 附屬建物ノ新築ノ登記ヲ爲ストキハ主たる建物ノ登記用紙中表示欄ニ附屬建物ノ種類、構造及ヒ建坪ヲ記載スルコトヲ要ス

不動産登記法

第四百一條

不動産ノ滅失ノ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中表示欄ニ滅失ノ原因ヲ記載シ不動産ノ表示、表示番號及ヒ登記番號ヲ朱抹シ其登記用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス

第四百二條

前條ノ場合ニ於テ滅失シタル不動産カ他ノ不動産ト共ニ所有權以外ノ權利ノ目的タリシトキハ他ノ不動産ノ登記用紙中相當區事項欄ニ滅失シタル不動産ノ表示ヲ爲シ滅失ノ原因及ヒ其不動産ノ滅失シタルコトヲ附記シ其不動産ト共ニ所有權以外ノ權利ノ目的タル旨ヲ記載シタル登記中滅失シタル不動産ノ表示ヲ朱抹スルコトヲ要ス

第四百三條

他ノ不動産ノ所在地カ他ノ登記所ノ管轄ニ屬スルトキハ遲滞ナク前項ノ登記ヲ其登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百四條

前項ノ囑託ヲ受ケタル登記所ハ遲滞ナク第一項ニ定メタル手續ヲ爲スコトヲ要ス

第四百五條

既登記ノ不動産ヲ世傳御料ニ編入シタル場合ニ於テ其登記ノ抹消ノ囑託アリタルトキハ登記用紙中表示欄ニ世傳御料ニ編入シタル旨ヲ記載シ不動産ノ表示、表示番號

及ヒ登記番號ヲ朱抹シ其登記用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス此場合ニ於テハ前條ノ規定ヲ準用ス

第四百二條ノ三

既登記ノ土地カ河川ノ敷地ト爲リタル場合ニ於テハ當該官廳ハ遲滞ナク其登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百三條

前項ノ囑託ヲ爲ス場合ニ於テ必要アルトキハ當該官廳ハ登記名義人又ハ相續人ニ代ハリ土地ノ表示若クハ登記名義人ノ表示ノ變更又ハ相續ニ因ル所有權移轉ノ登記ヲ囑託スルコトヲ得

第四百四條

第一項ノ囑託ヲ受ケタル登記所ハ登記用紙中表示欄ニ河川ノ敷地ト爲リタル旨ヲ記載シ土地ノ表示、表示番號及ヒ登記番號ヲ朱抹シ其登記用紙ヲ閉鎖スルコトヲ要ス此場合ニ於テハ第四百二條ノ規定ヲ準用ス

第四百五條

土地ノ收用ニ因ル所有權移轉ノ登記ハ登記權利者ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得其申請書ニハ補償金ノ受取證又ハ供託受領證ヲ添付スルコトヲ要ス

第四百六條

前項ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テ必要アルトキハ

第四百七條

華族世襲財產法第二十三條又ハ第二十八條ノ規定ニ依ル管理財產中不動産アルトキハ當該官廳ハ遲滞ナク管理財產タル旨ノ登記ヲ登記所ニ囑託シ管理終了シタルトキハ其登記ノ抹消ヲ抹消ヲ囑託スルコトヲ要ス

第四百八條

管理人カ其管理中取得シタル不動産ニ付テハ取得ノ登記ト共ニ管理財產タル旨ノ登記ヲ申請シ管理終了シタルトキハ其登記ノ抹消ヲ申請スルコトヲ要ス

第四百九條

不動産ノ信託ノ登記ニ付テハ受託者ヲ登記權利者トシ委託者ヲ登記義務者トス

第五百條

信託財產ニ屬スル不動産ノ信託ノ登記ハ受託者ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得

第五百一條

前項ノ規定ハ信託法第二十七條ノ規定ニ基ク信託財產ノ復舊ノ場合ニ之ヲ準用ス

第五百二條

受益者又ハ委託者ハ受託者ニ代位シテ信託ノ登記ヲ申請スルコトヲ得

第五百三條

第四十六條ノ二ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル代

不動産登記法

起業者ハ登記名義人又ハ相續人ニ代ハリ土地ノ表示若クハ登記名義人ノ表示ノ變更又ハ相續ニ因ル所有權移轉ノ登記ヲ申請スルコトヲ得

第四百一條

官廳又ハ公署カ起業者ナルトキハ其官廳又ハ公署ハ遲滞ナク前二項ノ登記ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百二條

第四十六條ノ二、第五十條第三項、第六十條ノ二及ヒ第六十三條ノ三ノ規定ハ第四百二條ノ三第二項及ヒ前條第二項ノ登記ニ之ヲ準用ス

第四百三條

不動産ニ付遺留財產ノ設定又ハ増加ノ勅許アリタルトキハ當該官廳ハ遲滞ナク遺留財產ノ設定ノ登記ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百四條

前條ノ規定ハ王公軌範ニ依ル世襲財產ノ設定又ハ増加ノ勅許アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第四百五條

不動産ヲ華族世襲財產ト爲スコトヲ認可シタルトキハ當該官廳ハ遲滞ナク世襲財產ノ設定ノ登記ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

不動産登記法

位登記ノ申請ニ之ヲ準用ス此場合ニ於テハ申請書ニ代位原因ヲ證スル書面ノ外登記ノ目的タル不動産カ信託財産タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百四條ノ五 信託ノ登記ノ申請ハ信託ニ因ル不動産ノ所有權ノ移轉ノ登記ノ申請ト同一ノ書面ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第四百四條ノ六 前項ノ規定ハ信託法第十四條ノ規定ニ依リテ信託財産ニ屬スル不動産ノ取得ノ登記ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

第四百四條ノ七 受託者更迭ノ場合ニ於テ所有權移轉ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其更迭ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百四條ノ八 前項ノ規定ハ信託法第五十條第二項ノ場合ニ於テ爲スヘキ變更ノ登記ニ之ヲ準用ス

第四百四條ノ九 受託者ノ任務カ死亡、破産、禁治産、準禁治産又ハ裁判所若クハ主務官廳ノ解任命令ニ因リテ終了シタルトキハ前條ノ登記ハ新受託者又ハ他ノ受託者ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得受託者タル法人ノ任務カ解散ニ因リテ終了シタルトキ亦同シ

第四百四條ノ十 裁判所カ信託管理人ヲ選任シ又ハ解任シタルトキハ遲滯ナク信託原簿ノ記載ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス主務官廳カ信託管理人ヲ選任シタルトキ亦同シ

第四百四條ノ十一 前條ノ規定ハ裁判所又ハ主務官廳カ受託者、受託者、受益者及ヒ管理人ノ氏名、住所法人ニ在リテハ其名稱及ヒ事務所

二 信託ノ目的
三 信託財産ノ管理方法
四 信託終了ノ事由
五 其他信託ノ事項

第四百四條ノ十二 前項ノ書面ニハ申請人署名、捺印スルコトヲ要ス

第四百四條ノ十三 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ十四 信託原簿ハ之ヲ登記簿ノ一部ト看做シ其記載ハ之ヲ登記ト看做ス

第四百四條ノ十五 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ十六 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ十七 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ十八 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ十九 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十一 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十二 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十三 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十四 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十五 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

第四百四條ノ二十六 前條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面ハ之ヲ信託原簿トス

官廳カ受託者ヲ解任シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四百四條ノ十二 裁判所カ信託財産ノ管理方法ヲ變更シタルトキハ遲滯ナク信託原簿ノ記載ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百四條ノ十三 前項ノ規定ハ主務官廳カ信託ノ條項ヲ變更シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四百四條ノ十四 前三條ノ場合ヲ除ク外第四百四條ノ八第一項ニ掲クル事項ニ變更ヲ生シタルトキハ受託者ハ遲滯ナク其變更ヲ證スル書面ヲ添ヘテ信託原簿ノ記載ヲ申請スルコトヲ要ス但第四百四條ノ六又ハ第四百四條ノ七ノ場合ニ於テ登記ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ信託原簿ノ記載ヲ爲スコトヲ要ス

第四百四條ノ十五 第四百四條ノ十一ノ規定ニ依リテ信託原簿ノ記載ヲ爲シタルトキハ登記官吏ハ職權ヲ以テ登記簿ニ其旨ヲ附記スルコトヲ要ス

第四百四條ノ十六 第四百四條ノ二乃至前條ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セ

第四百四條ノ十七 第四百四條ノ二乃至前條ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セ

第四百四條ノ十八 第四百四條ノ二乃至前條ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セ

第四百四條ノ十九 第四百四條ノ二乃至前條ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セ

第四百四條ノ二十 第四百四條ノ二乃至前條ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セ

第四百四條ノ二十一 第四百四條ノ二乃至前條ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セ

不動産登記法

登記原因及ヒ其日附ヲ記載シ又ハ第三十五條第二號乃至第四號ニ掲ケタル書面ヲ添附スルコトヲ要セス

第八條 未登記ノ不動産所有權ノ登記ヲ爲スルコトハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載スルコトヲ要ス

第九條 第二百二十八條及ヒ第二百二十九條ノ規定ハ未登記ノ不動産所有權ノ變更又ハ處分ノ制限ノ登記ニ之ヲ準用ス

第十條 官廳又ハ公署カ未登記ノ不動産所有權ノ登記ヲ登記所ニ囑託スル場合ニ於テハ第一百五條又ハ第六十六條ノ規定ニ依リテ證明ヲ爲スコトヲ要セス

第十一條 地上權ノ設定又ハ移轉ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ地上權設定ノ目的及ヒ範圍ヲ記載シ若シ登記原因ニ存続期間、地代又ハ其支拂時期ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第十二條 永小作權ノ設定又ハ移轉ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ小作料ノ支拂時期其他永小作人ノ權利若クハ義務ニ關スル特約又ハ民法第二百七十二條但書ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

申請スル場合ニ於テハ申請書ニ小作料ヲ記載シ若シ登記原因ニ存続期間、小作料ノ支拂時期其他永小作人ノ權利若クハ義務ニ關スル特約又ハ民法第二百七十二條但書ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第十三條 地役權ノ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ要役地ノ表示ヲ爲シ地役權設定ノ目的及ヒ範圍ヲ記載シ若シ登記原因ニ民法第二百八十一條第一項但書、第二百八十五條第一項但書又ハ第二百八十六條ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第十四條 地役權ノ設定ノ登記ヲ爲シタルトキハ要役地タル不動産ノ登記用紙中相當區事項欄ニ承役地タル不動産ノ表示ヲ爲シ其不動産力地役權ノ目的タル旨、地役權設定ノ目的及ヒ範圍ヲ記載スルコトヲ要ス

第十五條 管轄ニ屬スルトキハ遲滞ナク其登記所ニ承役地、要役地、地役權設定ノ目的並ニ範圍及ヒ申請書受附ノ年月日ヲ通知スルコトヲ要ス

第十六條 前項ノ通知ヲ受ケタル登記所ハ遲滞ナク要役地タル不動産ノ登記用紙中相當區事項欄ニ要ス

第十七條 其發生期若クハ支拂時期ノ定アルトキ、債權ニ條件ヲ附シタルトキ又ハ第三百七十條但書ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第十八條 先取特權、質權又ハ抵當權ノ保存ノ目的カ所有權以外ノ權利ナルトキハ申請書ニ其權利ノ表示ヲ爲スコトヲ要ス

第十九條 質權又ハ抵當權ノ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テ設定者カ債務者ニ非サルトキハ申請書ニ債務者ノ表示ヲ爲スコトヲ要ス

第二十條 一定ノ金額ヲ目的トセサル債權ノ擔保タル先取特權、質權又ハ抵當權ノ保存又ハ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ其債權ノ價格ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十一條 官吏又ハ公吏ノ身元保證ヲ目的トスル抵當權ノ設定ノ登記ハ囑託書ニ其官吏又ハ公吏カ差出シタル登記請求書ヲ添附シテ

地タル不動産ノ登記用紙中相當區事項欄ニ通知ヲ受ケタル事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十二條 先取特權ノ保存ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ債權額ヲ記載シ若シ登記原因ニ存続期間若クハ辨濟期ノ定アルトキ、利息ニ關スル定アルトキ、違約金若クハ賠償額ノ定アルトキ、債權ニ條件ヲ附シタルトキ、民法第三百四十六條但書ノ定アルトキ、第三百五十六條若クハ第三百五十七條ノ規定ニ異ナリタル定アルトキ又ハ第三百七十七條但書ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十三條 質權ノ設定又ハ轉賣ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ債權額ヲ記載シ若シ登記原因ニ存続期間若クハ辨濟期ノ定アルトキ、利息ニ關スル定アルトキ、違約金若クハ賠償額ノ定アルトキ、債權ニ條件ヲ附シタルトキ、民法第三百四十六條但書ノ定アルトキ、第三百五十六條若クハ第三百五十七條ノ規定ニ異ナリタル定アルトキ又ハ第三百七十七條但書ノ定アルトキハ之ヲ記載スルコトヲ要ス

第二十四條 抵當權ノ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ債權額ヲ記載シ若シ登記原因ニ辨濟期ノ定アルトキ、利息ニ關スル定

不動産登記法

不動産登記法

當該官廳又ハ公署ヨリ遲滞ナク之ヲ登記所ニ
囑託スルコトヲ要ス

第二百二十二條 數箇ノ不動産ニ關スル權利ヲ目
的トスル先取特權、質權又ハ抵當權ノ保存又
ハ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書
ニ各不動産ニ關スル權利ノ表示ヲ爲スコトヲ
要ス

第二百二十二條ノ二 前條ノ場合ニ於テ不動産カ
五箇以上ナルトキハ申請書ニ共同擔保目録ヲ
添附スルコトヲ要ス

第二百二十二條ノ三 一箇又ハ數箇ノ不動産ニ關
スル權利ヲ目的トスル先取特權、質權又ハ抵
當權ノ保存又ハ設定ノ登記ヲ爲シタル後同一
ノ債權ニ付キ他ノ一箇又ハ數箇ノ不動産ニ關
スル權利ヲ目的トスル先取特權、質權又ハ抵
當權ノ保存又ハ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ
於テハ申請書ニ前ノ登記ヲ表示スルニ足ルヘ
キ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百二十三條 債權ノ一部ノ讓渡又ハ代位辨濟
ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ借貸
ノ支拂時期ノ定アルトキ又ハ質權ノ移轉若
クハ質借物ノ轉貸ヲ許シタルトキハ之ヲ記載
シ質借物ヲ爲ス者カ處分ノ能力若クハ權限ヲ
有セサル者ナルトキハ其旨ヲ記載スルコトヲ
要ス

第二百二十四條及ヒ第二百二十四條ノ二ノ規定ハ
前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二百二十五條 先取特權、質權又ハ抵當權ノ移
轉ノ登記ハ附記ニ依リテ之ヲ爲ス

第二百二十六條 數箇ノ不動産ニ關スル權利カ先
取特權、質權又ハ抵當權ノ目的タル場合ニ於
テ其一箇ノ不動産ニ關スル權利ヲ目的トスル
先取特權、質權又ハ抵當權ノ消滅ノ登記ヲ爲
シタルトキハ他ノ不動産ニ關スル權利ニ付キ
第二百二十四條ノ規定ニ從ヒテ爲シタル登記ニ
其旨ヲ附記シ消滅ニ係ル事項ヲ朱抹スルコト
ヲ要ス其其一箇ノ不動産ニ關スル權利ノ表示ニ
付キ變更ノ登記ヲ爲シタルトキ亦同シ

第二百二十六條ノ二 前條第一項ノ規定ニ從ヒテ
爲スヘキ登記ハ共同擔保目録アル場合ニ於テ
ハ其目録ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

第二百二十七條 質借權ノ設定又ハ質借物ノ轉貸
ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ借貸
ノ支拂時期ノ定アルトキ又ハ質權ノ移轉若
クハ質借物ノ轉貸ヲ許シタルトキハ之ヲ記載
シ質借物ヲ爲ス者カ處分ノ能力若クハ權限ヲ
有セサル者ナルトキハ其旨ヲ記載スルコトヲ
要ス

不動産登記法

ニ因ル先取特權、質權又ハ抵當權ノ移轉ノ登
記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ讓渡又ハ
代位辨濟ノ目的タル債權額ヲ記載スルコトヲ
要ス

第二百二十四條 第二百二十二條ノ規定ニ從ヒテ登
記ノ申請アリタル場合ニ於テ其一箇ノ不動産
ニ關スル權利ニ付キ登記ヲ爲ストキハ其不動
產ノ登記用紙中相當事項欄ニ他ノ不動産ニ
關スル權利ノ表示ヲ爲シ其權利カ共ニ擔保ノ
目的タル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百二十四條ノ二 申請書ニ共同擔保目録ヲ添
附シタル場合ニ於テ其一箇ノ不動産ニ關スル
權利ニ付キ登記ヲ爲ストキハ其不動産ノ登記
用紙中相當事項欄ニ共同擔保目録ニ掲ケタ
ル他ノ不動産ニ關スル權利ト共ニ擔保ノ目的
タル旨ヲ記載スルヲ以テ足ル

第二百二十四條ノ三 共同擔保目録ハ之ヲ登記簿
ノ一部ト看做シ其記載ハ之ヲ登記ト看做ス
第二百二十四條ノ四 第二百二十二條ノ三ノ規定ニ
依ル登記ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲
ストキハ其登記及ヒ前ノ登記ニ各不動産ニ關

ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ借貸
ノ支拂時期ノ定アルトキ又ハ質權ノ移轉若
クハ質借物ノ轉貸ヲ許シタルトキハ之ヲ記載
シ質借物ヲ爲ス者カ處分ノ能力若クハ權限ヲ
有セサル者ナルトキハ其旨ヲ記載スルコトヲ
要ス

第二百二十七條ノ二 第二百三條及ヒ第二百三條ノ二
ノ規定ハ土地ニ關スル所有權以外ノ權利ノ收
用ニ因ル權利移轉ノ登記ニ、第二百四條ノ二乃
至第二百四條ノ十五ノ規定ハ不動産ニ關スル所
有權以外ノ權利ノ信託ノ登記ニ之ヲ準用ス

第二百二十八條 未登記ノ不動産ノ所有權以外ノ
權利ニ關スル登記ハ之ヲ命スル裁判ニ依リテ
自己ノ權利ヲ證スル者ヨリ之ヲ申請スルコト
ヲ得

不動産登記法

第二百二十九條 前條ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載シ表示欄ニ不動産ノ表示ヲ爲シ且甲區事項欄ニ所有者ノ氏名、住所及ヒ何權利ノ登記ヲ命スル裁判ニ因リテ所有權ノ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百三十條 未登記ノ不動産ノ所有權以外ノ權利ヲ目的トスル權利ニ關スル登記ハ之ヲ命スル裁判ニ依リテ自己ノ權利ヲ證スル者ヨリ之ヲ申請スルコトヲ得

第二百三十一條 前條ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載シ表示欄ニ不動産ノ表示ヲ爲シ且甲區事項欄ニ何權利ヲ目的トスル何權利ノ登記ヲ命スル裁判ニ因リテ所有權ノ登記ヲ爲ス旨ヲ記載シ且所有權以外ノ權利ヲ登記スヘキ相當區事項欄ニ權利者ノ氏名、住所及ヒ何權利ノ登記ヲ命スル裁判ニ因リテ何權利ノ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百三十二條 既登記ノ不動産ニ付キ未登記ノ所有權以外ノ權利ヲ目的トスル權利ニ關スル

登記ハ之ヲ命スル裁判ニ依リテ自己ノ權利ヲ證スル者ヨリ之ヲ申請スルコトヲ得

第二百三十三條 前條ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中所有權以外ノ權利ヲ登記スヘキ相當區事項欄ニ權利者ノ氏名、住所及ヒ何權利ノ登記ヲ命セル裁判ニ因リテ何權利ノ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百三十四條 前四條ノ規定ハ所有權以外ノ權利又ハ其權利ヲ目的トスル權利ノ變更又ハ處分ノ制限ノ登記ニ之ヲ準用ス

第二百三十五條 官廳又ハ公署カ未登記ノ不動産ニ付キ所有權以外ノ權利若クハ其權利ヲ目的トスル權利ニ關スル登記又ハ既登記ノ不動産ニ付キ未登記ノ所有權以外ノ權利ヲ目的トスル權利ニ關スル登記ヲ登記所ニ囑託スル場合ニ於テハ裁判ニ依リテ其權利ヲ證スルコトヲ要セス

第二百三十六條 建物ヲ新築スル場合ニ於テ不動産工事ノ先取特權ノ保存ノ登記ヲ申請スルトキハ申請書ニ設計書ニ定メタル其建物ノ種

類、構造、建坪、建物ヲ新築スヘキ郡、市、區、町村、字、土地ノ番號及ヒ工事費用ノ豫算額ヲ記載シ若シ登記原因ニ辨濟期ノ定アルトキハ之ヲ記載シ設計書及ヒ圖面ヲ添附スルコトヲ要ス

第二百三十七條 前條ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ番號ヲ記載シ表示欄ニ新築スヘキ建物ノ表示ヲ爲シ且其建物ノ種類、構造及ヒ建坪ハ設計書ニ依ル旨ヲ記載シ甲區事項欄ニ登記義務者ノ氏名、住所及ヒ不動産工事ノ先取特權ノ保存ノ登記ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百三十八條 既登記ノ主タル建物ノ附屬建物ヲ新築スル場合ニ於テ不動産工事ノ先取特權ノ保存ノ登記ヲ爲ストキハ主タル建物ノ登記用紙中表示欄ニ新築スヘキ附屬建物ノ表示ヲ爲シ且其登記ノ種類、構造及ヒ建坪ハ設計書ニ依ル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第二百三十九條 建物ヲ新築スルニ付キ不動産工事ノ先取特權ノ保存ノ登記ヲ爲シタル場合ニ不動産登記法

於テ其建物ノ建築カ終ハリタルトキハ其建物ノ所有者ハ遲滞ナク所有權ノ登記ヲ申請スルコトヲ要ス但第百六條及ヒ第百七條ノ適用ヲ妨ケス

2 附屬建物ヲ新築スルニ付キ不動産工事ノ先取特權ノ保存ノ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其建物ノ建築カ終ハリタルトキハ其建物ノ所有者ハ遲滞ナク新築ノ登記ヲ申請スルコトヲ要ス

第二百四十條 前條ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中表示欄ニ更ニ建物ノ表示ヲ爲シ前ノ表示及ヒ其番號ヲ朱抹スルコトヲ要ス但前條第一項ノ申請ニ因リテ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ不動産工事ノ先取特權ノ保存ニ關シテ甲區事項欄ニ爲シタル登記ヲモ朱抹スルコトヲ要ス

第四節 抹消ニ關スル登記手續

第二百四十一條 登記シタル權利カ或人ノ死亡ニ因リテ消滅シタル場合ニ於テ申請書ニ其死亡ヲ證スル戸籍吏ノ書面其他ノ公正證書ヲ添付スルトキハ登記權利者ノミニテ登記ノ抹消ヲ申請スルコトヲ得

不動産登記法

第四百十二條 登記権利者カ登記義務者ノ行方ノ知レサルニ因リ之ト共ニ登記ノ抹消ヲ申請スルコト能ハサルトキハ民事訴訟法ノ規定ニ從ヒテ公示催告ノ申立ヲ爲スコトヲ得

2 前項ノ場合ニ於テ除權判決アリタルトキハ申請書ニ其原本ヲ添附シ登記権利者ノミニテ登記ノ抹消ヲ申請スルコトヲ得

3 第一項ノ場合ニ於テ申請書ニ債權證書及ヒ債權並ニ最後ノ二年分ノ定期金ノ受取證書ヲ添付シタルトキハ登記権利者ノミニテ先取特權、質權又ハ抵當權ニ關スル登記ノ抹消ヲ申請スルコトヲ得

第四百十三條 遺留財産ノ廢止ノ勅許アリタルトキハ當該官廳ハ遲滞ナク遺留財産ノ設定ノ登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百十四條 遺留財産ノ相續人ナキトキ亦同シ

第四百十五條 前條ノ規定ハ王公家軌範ニ依ル世襲財産ノ解除ノ勅許アリタル場合及ヒ世襲財産ノ失効アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第四百十六條 華族世襲財産ノ廢止又ハ失効アリタルトキハ當該官廳ハ遲滞ナク華族世襲財

産ノ設定ノ登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百十七條 二 信託財産タル不動産ニ關スル權利ノ移轉ニ因リ其權利カ信託財産ニ屬セサルニ至リタル場合ニ於テ爲スヘキ信託登記抹消ノ申請ハ移轉登記ノ申請ト同一ノ書面ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ要ス

2 前項ノ規定ハ信託終了ニ因リ信託財産タル不動産ニ關スル權利カ移轉シタル場合ニ之ヲ準用ス

3 前二項ノ規定ハ擔保附社債信託法ニ依ル登記ニ之ヲ適用セス

第四百十八條 假登記ノ抹消ハ假登記名義人ヨリ之ヲ申請スルコトヲ得

2 申請書ニ假登記名義人ノ承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附シタルトキハ登記上ノ利害關係人ヨリ假登記ノ抹消ヲ申請スルコトヲ得

第四百十九條 第三條ニ掲ケタル訴ヲ却下シタル裁判若クハ之ヲ提起シタル者ニ對シテ敗訴ヲ言渡シタル裁判カ確定シタルトキ、訴ノ取

下アリタルトキ、請求ノ拋棄アリタルトキ又ハ請求ノ目的ニ付キ和解アリタルトキハ第一審裁判所ハ遲滞ナク囑託書ニ裁判ノ謄本若クハ抄本又ハ訴ノ取下、請求ノ拋棄若クハ和解ヲ證スル裁判所書記ノ書面ヲ添附シテ豫告登記ノ抹消ヲ登記所ニ囑託スルコトヲ要ス

第四百十六條 登記ノ抹消ヲ申請スル場合ニ於テ其抹消ニ付キ登記上利害關係ヲ有スル第三者アルトキハ申請書ニ其承諾書又ハ之ニ對抗スルコトヲ得ヘキ裁判ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百十七條 登記ヲ抹消スルニハ抹消ノ登記ヲ爲シタル後抹消スヘキ登記ヲ抹消スルコトヲ要ス

2 前項ノ場合ニ於テ抹消ニ係ル權利ヲ目的トスル第三者ノ權利ニ關スル登記アルトキハ登記用紙中相當區事項欄ニ其第三者ノ權利ノ表示ヲ爲シ何權利ノ登記ヲ抹消シタルニ因リテ抹消ヲ爲ス旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第四百十八條 第二十九條ノ規定ニ從ヒ官廳又ハ公署ヨリ公賣處分ニ因ル權利移轉ノ登記ノ

囑託アリタル場合ニ於テハ滯納處分ニ關スル差押ノ登記ヲ抹消シ若シ其權利ヲ目的トセル先取特權、質權又ハ抵當權ノ登記アルトキハ其登記ヲ抹消スルコトヲ要ス

第四百十九條 第三條ノ規定ニ從ヒ土地收用ニ因ル所有權移轉ノ登記ノ申請又ハ囑託アリタル場合ニ於テ其不動産ノ登記用紙中所有權又ハ所有權以外ノ權利ニ關スル登記アルトキハ其登記ヲ抹消スルコトヲ要ス但し其不動産ノ爲メニ存スル地役權ノ登記ハ此限ニ在ラス

第四百十九條 二 登記官吏ハ登記ヲ完了シタル後其登記カ第四十九條第一號又ハ第二號ニ該當スルモノナルコトヲ發見シタルトキハ登記權利者、登記義務者及ヒ登記上利害ノ關係ヲ有スル第三者ニ對シ一個月ヲ超エサル期間ヲ定メ其期間内ニ異議ノ申立ナキトキハ登記ヲ抹消スヘキ旨ヲ通知スルコトヲ要ス

2 通知ヲ受クヘキ者ノ住所又ハ居所カ知レサルトキハ前項ノ通知ニ代ヘ商業登記ニ付定メタル公告ト同一ノ方法ヲ以テ公告スルコトヲ要ス

不動産登記法

不動産登記法

3 登記官吏ハ前項ノ外相當ト認ムル新聞紙ニ同
一ノ公告ヲ掲載セシムルコトヲ得

第百四十九條ノ三 異議ノ申立アリタルトキハ
登記官吏ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ其裁判
ヲ爲スコトヲ要ス

2 前項ノ裁判ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ
得抗告ハ執行停止ノ效力ヲ有ス

第百四十九條ノ四 前條第二項ノ即時抗告ニ付
テハ非訟事件手續法ノ規定ヲ準用ス

第百四十九條ノ五 異議ノ申立ナキトキ又ハ異
議ヲ却下スル裁判力確定シタルトキハ登記官
吏ハ職權ヲ以テ登記ヲ抹消スルコトヲ要ス

第五章 抗告
第百五十條 登記官吏ノ決定又ハ處分ヲ不當ト
スル者ハ管轄地方裁判所ニ抗告ヲ爲スコトヲ
得

第百五十一條 抗告ハ登記所ニ抗告狀ヲ差出シ
テ之ヲ爲ス

第百五十二條 抗告ハ新ナル事實及ヒ證據方法
ヲ以テ其證據ト爲スコトヲ得ス

第百五十三條 登記官吏カ抗告ヲ理由ナシトス

ルトキハ三日内ニ意見ヲ附シテ事件ヲ抗告裁
判所ニ送付スルコトヲ要ス

2 登記官吏カ抗告ヲ理由アリトスルトキハ相當
ノ處分ヲ爲スコトヲ要ス若シ登記完了ノ後ナ
ルトキハ其登記ニ付キ異議アル旨ノ附記ヲ爲
シ之ヲ登記上ノ利害關係人ニ通知シ且前項ノ
手續ヲ爲スコトヲ要ス

第百五十四條 抗告ハ執行ヲ停止スル效力ヲ有
セス

2 抗告裁判所ハ抗告ニ付キ決定ヲ爲ス前登記官
吏ニ假登記ヲ命スルコトヲ得

第百五十五條 抗告裁判所カ抗告ヲ理由アリト
スルトキハ決定ヲ以テ登記官吏ニ相當ノ處分
ヲ命スルコトヲ要ス

2 抗告裁判所ハ登記上ノ利害關係人ニ決定ノ階
本ヲ送達スルコトヲ要ス

第百五十六條 抗告裁判所ノ決定ニハ理由ヲ附
スルコトヲ要ス

第百五十七條 登記官吏カ抗告裁判所ノ命令ニ
依リテ登記ヲ爲ストキハ命令ヲ爲シタル裁判
所、命令ノ年月日、命令ニ依リテ登記ヲ爲ス

旨及ヒ登記ノ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印ス
ルコトヲ要ス

第百五十八條 抗告裁判所ノ決定ニ對シテハ法
律ニ違背シタル決定ナルコトヲ理由トスルト
キニ限り抗告ヲ爲スコトヲ得

2 第百五十四條乃至第百五十七條ノ規定ハ前項
ノ抗告ニ之ヲ準用ス

第百五十九條 送達ニ付テハ民事訴訟法ノ規定
ヲ準用シ抗告ノ費用ニ付テハ非訟事件手續法
ノ規定ヲ準用ス

附則

第百六十條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ
定ム(明治三十二年勅令第三百三十四號ヲ以テ
同年六月十六日ヨリ施行)

第百六十一條 明治十九年法律第一號登記法中
地所及ヒ建物ノ登記ニ關スル規定ハ本法施行
ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第百六十二條 明治六年第十八號布告地所賣入
書入規則又ハ同八年第四百八號布告建物書
入規則ニ從ヒテ公證ヲ經タル證書面ノ權利
ニ付テハ本法施行ノ日ヨリ一年內ニ債權者ヨ

不動産登記法

リ其登記ヲ申請セサルトキハ其權利ハ公證ノ
效力ヲ失フ

2 前項ノ規定ニ從ヒテ登記シタル權利ノ順位ハ
公證ノ順位ニ依ル

3 第一項ニ定メタル登記ニ關スル手續ハ司法大
臣之ヲ定ム

第百六十三條 本法施行前ニ登記シタル不動産
ニ付キ本法施行ノ後登記ノ申請アリタル場合
ニ於テ登記ヲ爲ストキハ登記用紙中登記番號
欄ニ其登記簿ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新
ナル番號ヲ記載シ其左側ニ前登記番號ヲ記載
シ表示欄ニ不動産ノ表示ヲ移シ相當區位番
號欄及ヒ事項欄ニ舊登記簿ノ用紙中抹消ニ係
ラサル番號及ヒ事項ヲ移シ舊登記簿ノ用紙中
新登記簿ノ用紙ニ移シタル番號及ヒ事項ヲ朱
抹スルコトヲ要ス

第百六十四條 本法ノ施行ニ關スル細則ハ司法
大臣之ヲ定ム

附則(大正二年法律第十八號)

第一條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條 本法施行前ニ登記所ノ受附タル事件ハ

不動産登記法

二 従前ノ規定ニ依リ完結ス
第三條 本法施行前ニ調製シタル登記簿ハ當分ノ内之ヲ使用スルコトヲ得
 2 前項ノ場合ニ於テハ登記簿ニ關スル従前ノ規定ハ仍ホ其效力ヲ有ス
第四條 本法ニ依ル登記簿ニ始メテ登記ヲ爲ス場合ニ於ケル登記番號ハ從來ノ番號ヲ追ヒテ之ヲ記載スルコトヲ要ス
第五條 従前ノ規定ニ依ル登記用紙中表題部又ハ或區カ登記ヲ爲スヘキ餘白ナキニ至リタルトキハ本法ニ依ル登記簿ニ繼續用紙ヲ設クルコトヲ要ス
 2 前項ノ場合ニ於テ乙區事項欄ニ登記ヲ爲ストキハ新ナル順位番號ヲ記載スルコトヲ要ス
第六條 所有權以外ノ權利ニ關スル登記ノ前後ハ従前ノ規定ニ依ル登記簿ニ爲シタルモノト本法ニ依ル登記簿ニ爲シタルモノトノ間ニ在リテハ受附番號ニ依ル
第七條 従前ノ規定ニ依ル登記簿ニ爲シタル所有權以外ノ權利ニ關スル登記ニ付キ本法ニ依ル登記簿ニ附記登記ヲ爲ス場合ニ於テハ主登

二 記ヲ爲シタル區ノ名稱ヲ記載スルコトヲ要ス
第八條 従前ノ規定ニ依ル登記簿ヨリ本法ニ依ル登記簿ニ所有權以外ノ權利ニ關スル登記ヲ移シ又ハ轉寫スルトキハ受附番號ノ順序ヲ追ヒテ新ナル順位番號ヲ記載シ其左側ニ従前ノ規定ニ依ル登記簿ニ於ケル區ノ名稱及ヒ順位番號ヲ記載スルコトヲ要ス
第九條 不動産登記法ノ施行前ニ登記シタル不動産ニ付キ本法施行ノ後登記ノ申請アリタル場合ニ於テ本法ニ依ル登記簿ニ登記ヲ爲ストキハ第六十三條ノ規定ヲ準用ス
第十條 明治三十九年法律第五十五號ハ之ヲ廢止ス
 附 則 (大正十一年法律第六十四號)
 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム (大正十一年勅令第五百十二號ヲ以テ同十二年一月一日ヨリ施行)
 附 則 (昭和二年法律第三十四號)
 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム (昭和二年勅令第八十八號ヲ以テ同年四月二十日ヨリ施行)

◎不動産登記法施行細則

(明治三十二年五月) 司法省令第十一號

最近改正 (昭和二年司法省令第十) 號、同四年同第十六號

第一章 登記ニ關スル帳簿
第一條 土地登記簿及ヒ建物登記簿ハ附錄第一號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
第二條 共同人名簿ハ土地共同人名簿及ヒ建物共同人名簿ノ二種トス
 2 共同人名簿ハ登記簿ヲ分設シタル區畫ニ從ヒ別冊ト爲ス但便宜ニ依リ之ヲ合綴スルコトヲ得
 3 共同人名簿ヲ合綴シタル場合ニ於テハ登記簿ヲ分設シタル區畫毎ニ見出ヲ附スヘシ
第三條 土地共同人名簿及ヒ建物共同人名簿ハ附錄第二號雛形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ
第四條 登記簿及ヒ共同人名簿ハ登記所ノ請求
 不動産登記法施行細則

ニ因リ地方裁判所長之ヲ交付スヘシ
 2 登記所ハ翌年中ニ必要ナル帳簿ノ冊數及ヒ各冊ノ枚數ヲ見積リ毎年十一月中ニ請求ヲ爲スヘシ
 3 豫定外ニ帳簿ノ必要ヲ生シタルトキハ臨時其請求ヲ爲スコトヲ得
第五條 登記簿及ヒ共同人名簿ノ用紙ニハ豫メ丁數ヲ記入スヘシ
第六條 土地登記見出帳ハ附錄第三號雛形ニ依リ土地分合登記見出帳ハ附錄第四號雛形ニ依リ建物登記見出帳ハ附錄第五號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ
第七條 土地登記見出帳ニハ土地ノ番號ヲ逐ヒ豫メ各筆ノ見出欄ヲ設ケ置キ登記用紙ニ登記番號ヲ記載スル毎ニ其登記用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ登記番號ヲ記入スヘシ
第八條 土地分合登記見出帳ニハ豫メ一ノ部ヨリ九ノ部マテヲ設ケ置キ土地ノ分合ニ關スル登記ヲ爲ス毎ニ其土地ノ番號ノ頭字ニ依リ相當ノ部ニ記入スルモノニ土地ノ番號、登記用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ登

不動産登記法施行細則

五八〇

記番號ヲ記入スヘシ但土地カ合併ニ依リ二箇以上ノ番號ヲ有スルトキハ其少キ番號ノ部ニノミ記入スヘシ

2 前項ノ記入ヲ爲シタルトキハ土地登記見出帳ノ備考欄ニ事由ヲ記入シ其見出帳ヲ朱抹スヘシ

第九條 建物登記見出帳ニハ豫メ一ノ部ヨリ九ノ部マテテ設ケ置キ登記用紙ニ登記番號ヲ記載スル毎ニ敷地ノ番號ノ頭字ニ依リ相當ノ部ニ敷地ノ番號、登記用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及登記番號ヲ記入シ若シ建物ノ番號アルトキハ其番號ヲモ記入スヘシ但敷地カ二箇以上ノ番號ヲ有スルトキハ其少キ番號ノ部ニノミ記入スヘシ

第十條 登記用紙ヲ閉鎖シタルトキハ見出帳ノ備考欄ニ事由ヲ記入シ其見出帳ヲ朱抹スヘシ

第十一條 受附帳ハ附録第六號雛形ニ依リ毎年之ヲ調製スヘシ

第十二條 受附番號ハ一个年毎ニ更新スヘシ

第十三條 受附帳ニ申請人ノ氏名ヲ記載スル場合ニ於テ登記権利者又ハ登記義務者カ多數ナルトキハ申請書ニ掲ケタル筆頭ノ者ノミノ氏

名及ヒ他ノ人員ヲ記載スルヲ以テ足ル

第十四條 登記所ニハ登記簿、共同人名簿、見出帳及ヒ受附帳ノ外左ノ帳簿ヲ備フ

- 一 圖面綴込帳
- 二 印鑑簿
- 三 共同擔保目録綴込帳
- 四 信託原簿綴込帳
- 五 申請書類綴込帳
- 六 決定原本綴込帳
- 七 抗告書類綴込帳
- 八 評價事件簿
- 九 評價書類綴込帳
- 十 印鑑證明書類綴込帳
- 十一 本登記済證交付帳
- 十二 土地登記済通知簿
- 十三 謄本抄本交付帳
- 十四 各種通知簿
- 十五 受領證原符元帳
- 十六 還納受領證綴込帳

2 前項第三號乃至第十五號ノ帳簿ハ一个年毎ニ別冊ト爲スヘシ但分冊スルコトヲ妨ケス

第十五條 申請書、囑託書、通知書、許可書、管轄轉屬ニ因リ移送ヲ受ケタル登記簿謄本、登記立會調書其他ノ附屬書類ハ受附番號ノ順序ニ依リテ申請書類綴込帳ニ之ヲ編綴スヘシ

第十六條 圖面ニハ申請書受附ノ年月日、受附番號及ヒ登記番號ヲ記載シ受附番號ノ順序ニ依リテ之ヲ編綴シ丁數ヲ附スヘシ

第十六條ノ二 共同擔保目録ノ表紙ニハ申請書受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載シ受附番號ノ順序ニ依リテ之ヲ編綴シ番號ヲ附スヘシ

第十六條ノ三 共同擔保目録ハ一个年毎ニ其番號ヲ更新スヘシ

第十六條ノ四 前條ノ規定ハ信託原簿ニ之ヲ準用ス

第十七條 不動産登記法第四十四條ノ規定ニ依リ申請書ニ添附シタル書面二通ノ内一通ハ登記所ニ之ヲ保存スヘシ

第十八條 第十四條第十四號ノ通知簿ニハ不動産登記法第二十八條ノ三、第六十條ノ二、第六十一條、第六十三條乃至第六十三條ノ三、第七十五條第一項、第三百三條ノ二、第三百十四

不動産登記法施行細則

條第二項、第二百二十六條第二項、第二百二十七條ノ二、第四百九條ノ二第一項、第五百十三條第二項及ヒ本令第六十二條第一項、第六十三條第一項、第六十九條、第六十九條ノ二ノ通知事項、通知ヲ受クル者及ヒ通知ヲ發スル年月日ヲ記入スヘシ

第十九條 評價事件簿ハ附録第七號雛形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二十條 事變ヲ避ケル爲メ登記簿又ハ其附屬書類ヲ登記所外ニ持出シタルトキハ登記官吏ハ速ニ其旨ヲ司法大臣ニ具申スヘシ

第二十一條 裁判所又ハ豫審判事ヨリ申請書其他ノ附屬書類ヲ送付スヘキ命令又ハ囑託アリタルトキハ登記官吏ハ其關係アル部分ニ限り之ヲ送付スヘシ

第二十二條 登記簿ノ全部又ハ一部カ滅失シタルトキハ登記官吏ハ遅滞ナク其事由、年月日、滅失セシ登記簿ノ冊數其他不動産登記法第二十三條ノ告示ヲ爲スニ必要ナル事項ヲ詳細ニ記載シ且回復登記期間ヲ豫定シ地方裁判所長ニ申報スヘシ但區裁判所出張所ノ申報ハ管轄

不動産登記法施行細則

區裁判所ヲ經由スヘシ

2 地方裁判所長カ前項ノ申報ヲ受ケタルトキハ相當ノ調査ヲ爲シタル後司法大臣ニ具申ヲ爲スヘシ

第二十三條 登記簿及ヒ附屬書類ノ滅失スル虞アルトキハ詳細其狀況ヲ取調ヘ且處分方法ヲ具シ前條ノ例ニ準シ申報又ハ具申ヲ爲スヘシ

第二十四條 登記所ニ於テ登記ニ關スル帳簿又ハ書類ヲ廢毀セントスルトキハ目錄ヲ作り地方裁判所長ノ認可ヲ受クヘシ但區裁判所出張所カ認可ヲ請フトキハ管轄區裁判所ヲ經由スヘシ

第二十五條 不動産ノ所有者ハ其本籍地又ハ所在地ノ市、區、町村長市、區、町村長ナキ地ニ於テハ其職務ヲ行フ吏員ノ證明ヲ得タル印鑑ヲ不動産所在地ヲ管轄スル登記所ニ提出スヘシ改印ヲ爲シタルトキ亦同シ

2 不動産ヲ所有スル法人又ハ外國會社ノ代表者ハ法人又ハ外國會社ノ登記ニ關シ印鑑ヲ提出シタル登記所ノ證明ヲ得タル印鑑ヲ不動産所在地ヲ管轄スル登記所ニ提出スヘシ但法人又

ハ外國會社ノ登記ニ關シ印鑑ヲ提出シタル登記所ト不動産所在地ヲ管轄スル登記所ト同一ナルトキハ此限ニ在ラス

第二十六條 印鑑ハ附錄第八號雜形ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第二十七條 印鑑簿調製ノ様式及ヒ貼附ノ方法等ハ地方裁判所長之ヲ定ムヘシ

第二十八條 第二十五條ノ規定ハ官廳及ヒ公署ニハ之ヲ適用セス

第二十九條 登記簿ノ謄本若クハ抄本ノ交付又ハ登記簿若クハ附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル者ハ申請書ヲ提出スヘシ

2 代理人カ前項ノ請求ヲ爲ストキハ申請書ニ其權限ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ

第三十條 土地登記簿謄本ノ交付又ハ土地登記簿若クハ附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル場合ニ於テハ其申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ但閱覽ヲ請求スル申請書ニハ利害ノ關係アル事由ヲ記載シ又ハ其事由ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

一 土地所在ノ郡、市、區、町村、字及ヒ

土地ノ番號

二 手数料ノ金額

三 登記所ノ表示

四 年月日

第三十一條 土地登記簿抄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ其申請書ニ前條ニ掲ケタル事項ノ外抄本ノ交付ヲ請求スル部分ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ

第三十二條 前二條ノ規定ハ建物登記簿ノ謄本若クハ抄本ノ交付又ハ建物登記簿若クハ附屬書類ノ閱覽ノ請求ニ之ヲ準用ス但建物ノ番號アルトキハ申請書ニ其番號ヲ記載スヘシ

第三十二條ノ二 不動産登記法第二十一條ノ二ノ規定ニ依リ登記簿ノ謄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於ケル不動産ノ目錄ハ登記簿及ヒ共同擔保目錄ト同一様式ノ用紙ヲ以テ之ヲ作成スヘシ

2 登記簿ノ抄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於ケル不動産ノ目錄ハ半紙野紙ヲ以テ之ヲ作成スヘシ

第三十三條 不動産登記法第二十一條第二項ノ

不動産登記法施行細則

郵送料ハ郵便切手ヲ以テ之ヲ納付スヘシ

第三十四條 登記官吏カ第二十九條ノ申請書ヲ受取リタルトキハ受附帳ニ請求ノ目的、申請人ノ氏名、受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載シタル上受附番號ノ順序ニ從ヒテ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第三十五條 登記簿謄本ハ登記簿ト同一様式ノ用紙ヲ以テ之ヲ作り其末尾ニ左ノ認證文ヲ記載シタルモノヲ添附シテ契印ヲ爲シ登記官吏之ニ年月日ヲ記載シテ署名捺印シ且登記所ノ印ヲ押捺スヘシ

此謄本ハ登記簿ニ依リ之ヲ作り茲ニ登記簿ト相違ナキコトヲ認證ス

2 前項ノ規定ハ登記簿ノ抄本ニ之ヲ準用ス但抄本用紙ハ半紙野紙ヲ用ユヘシ

第三十五條ノ二 登記簿ノ謄本ハ法令ニ別段ノ定アル場合ヲ除ク外登記簿一用紙ノ全部ヲ遺漏ナク謄寫シテ之ヲ作ルヘシ但請求ニ因リ抹消ニ係ラサル登記ノミヲ謄寫シテ之ヲ作ルコトヲ得此場合ニ於テハ認證文ニ其旨ヲ附記スヘシ

不動産登記法施行細則

- 第三十五條ノ三 前條但書ノ規定ハ登記簿ノ謄本ノ交付ノ申請書ニ共同人名簿、共同擔保目録又ハ信託原簿ノ謄寫ヲ除ク旨記載アル場合ニ之ヲ準用ス
- 第三十六條 登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ交付スルトキハ謄本抄本交付帳ニ謄本又ハ抄本ノ區別、數、交付ノ年月日及ヒ申請人ノ氏名ヲ記載スヘシ
- 2 前項ノ規定ハ登記簿ノ謄本ヲ他ノ登記所ニ移送スル場合ニ之ヲ準用ス
- 第三十七條 登記簿又ハ附屬書類ノ閱覽ハ登記官吏ノ面前ニ於テ之ヲ爲サシムヘシ
- 第三十七條ノ二 印鑑簿及ヒ信託原簿ハ永久ニ之ヲ保存スヘシ
- 2 受附帳ハ十年間之ヲ保存スヘシ
- 3 決定原本級込帳、抗告書類級込帳、評價事件簿、評價書類級込帳及ヒ印鑑證明書類級込帳ハ五年間之ヲ保存スヘシ
- 4 本登記済證交付帳、土地登記済通知簿、謄本抄本交付帳、各種通知簿、受領證原符元帳及ヒ還納受領證級込帳ハ三年間之ヲ保存スヘシ

三八四

- 5 前三項ノ帳簿ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨリ之ヲ起算ス
- 第三十七條ノ三 共同擔保目録ハ先取特權、質權又ハ抵當權ノ抹消ノ登記ヲ爲シタル日ヨリ十年間之ヲ保存スヘシ
- 第二章 登記申請ノ手續
- 第三十八條 登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其登記ヲ申請スルニ必要ナル事項ノ外登録稅額ヲ記載スヘシ但登録稅法第二條第一項第一號乃至第十六號、第三條ノ二、第三條ノ三但書、第三條ノ四及ヒ第十六條ノ登記ニ付テハ課稅標準ノ價格ヲモ記載スヘシ
- 2 登録稅法第十九條ノ八ノ場合ニ於テハ前項ニ掲ケタル事項ノ外差稅額ヲ記載スヘシ
- 第三十九條 申請書カ數葉ニ涉ルトキハ申請人ハ每葉ノ綴目ニ契印スヘシ但登記權利者又ハ登記義務者カ多數ナルトキハ其一人ノ契印ヲ以テ足ル
- 第四十條 登記原因ヲ證スル書面カ初ヨリ存在セス又ハ之ヲ提出スルコト能ハサルトキハ申請書ニ其旨ヲ記載スヘシ

- 第四十一條 不動産カ數箇ノ登記所ノ管轄地ニ跨カル場合ニ於テ裁判所ノ指定シタル管轄登記所ニ登記ヲ申請スルトキハ申請書ニ裁判ノ謄本ヲ添付スヘシ
- 第四十二條 不動産登記法第二百二十八條又ハ第三百三十條ノ規定ニ依リテ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テ登記スヘキ權利ノ目的タル不動産カ建物ナルトキハ申請書ニ圖面ヲ添付スヘシ
- 第四十三條 建物ノ圖面ニハ不動産登記法第三十六條第一號並ニ第三十七條ニ掲ケタル事項及ヒ敷地ノ方位並ニ建物ノ形狀、間尺、位置ヲ記載シテ申請人署名捺印スヘシ
- 2 圖面ハ總テ墨引、墨字ト爲シ若シ登記ノ目的外ナル建物アルトキハ其圖ハ朱引、朱字ト爲スヘシ
- 2 圖面ハ美濃紙ヲ以テ之ヲ調製スヘシ
- 第四十三條ノ二 共同擔保目録ハ附錄第九號雜形ニ依リ美濃紙ヲ以テ之ヲ調製スヘシ
- 第四十三條ノ三 申請人ハ共同擔保目録ノ表紙ニ不動産共同擔保目録ト記載シ之ニ署名捺印スヘシ

- 2 共同擔保目録ノ用紙ニハ丁數ヲ記入シ且每葉ノ綴目ニ契印ヲ爲スヘシ
- 3 前二項ノ場合ニ於テ登記權利者又ハ登記義務者カ多數ナルトキハ各一人ノ署名捺印又ハ契印ヲ以テ足ル
- 第四十三條ノ四 共同擔保目録ニ不動産ニ關スル權利ノ表示ヲ爲スニハ其表示ノ順序ヲ追ヒテ番號欄ニ番號ヲ附記スヘシ
- 第四十三條ノ五 質權又ハ抵當權ノ設定ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テ先順位ノ質權又ハ抵當權ノ登記アルトキハ申請書ニ其旨ヲ記載スヘシ
- 第四十三條ノ六 信託原簿ハ附錄第十號雜形ニ依リ美濃紙ヲ以テ之ヲ調製スヘシ
- 第四十三條ノ七 信託原簿用紙中ノ或欄カ記載スヘキ餘白ナキトキハ豫備欄ニ記載ヲ爲スヘシ
- 第四十三條ノ八 信託原簿用紙中ノ豫備欄カ記載スヘキ餘白ナキトキハ申請人ハ附錄第十一號雜形ノ豫備欄用紙ヲ編綴シ之ニ記載ヲ爲スヘシ

不動産登記法施行細則

第四十三條ノ九 第四十三條ノ三ノ規定ハ信託
原簿ニ之ヲ準用ス

第四十四條 登記原因及ヒ登記ノ目的カ同一ニ
シテ且登録税法第二條第一項第七號、第十二
號乃至第十四號、第十六號、第十九號但書及
ヒ第二十號但書ノ規定ニ依リ登録税ヲ納付ス
ヘキ場合ニ於テ數箇ノ登記所ノ管轄内ニ在ル
數箇ノ不動産ニ關スル權利ノ登記ヲ申請スル
トキハ最初ニ登記ヲ申請スル登記所ニ登録税
ノ全額ヲ納付スヘシ

2 前項ノ規定ニ從ヒ登録税ヲ納付シタルトキハ
登記官吏ハ登記ヲ申請スヘキ登記所ノ數ニ應
ジ登録税ノ受領證ヲ申請人ニ交付スヘシ但二
通以上ノ受領證ヲ交付スルトキハ各通ニ番號
ヲ附スヘシ

3 申請人カ登記所ニ登記ヲ申請スルニハ申請書
ニ受領證ヲ添付スヘシ

第四十四條ノ二 數箇ノ不動産ニ關シ登録税法
第十六條ノ三ノ規定ニ依リ登録税ヲ徵收スル
場合ニ於テハ登記官吏ハ後ニ登記ヲ申請スヘ
キ登記所ノ數ニ應ジ課税價格ヲ記載シタル登

録税ノ受領證ヲ申請人ニ交付スヘシ但二通以
上ノ受領證ヲ交付スルトキハ各通ニ番號ヲ附
スヘシ

2 不動産及ヒ他ノ權利ニ關シ登録税法施行規則
第四條ノ規定ニ依リ登録税ヲ徵收スル場合亦
前項ニ同シ

3 前條第三項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用
ス

第四十四條ノ三 登録税法施行規則第五條ノ規
定ニ依リ登録税ノ免除ヲ受ケムトスル者ハ登
記ノ申請書ニ左ノ各號ニ從ヒ附屬書類ヲ添附
スヘシ

一 登録税法施行規則第五條第一號ノ場合
ニ於テハ同號ニ該當スル施設ナルコトノ
地方長官ノ證明書及ヒ資金ノ貸付證書又
ハ貸付ヲ爲シタル北海道府縣市町村、産
業組合若クハ産業組合聯合會ノ認證シタ
ル貸付證書ノ謄本

二 登録税法施行規則第五條第二號ノ場合
ニ於テハ同號ニ該當スル施設ナルコトノ
地方長官ノ證明書及ヒ資金ノ貸付證書又

記所ニ囑託スル場合ニ於テハ囑託書ニ河川法
ノ規定ニ依リ河川ノ敷地ト爲リタル旨ヲ記載
スヘシ

第四十四條ノ七 法人又ハ外國會社ノ代表者カ
不動産ニ關スル登記ヲ申請スル場合ニ於テ其
法人又ハ外國會社ノ登記ヲ受ケタル登記所ト
不動産所在地ヲ管轄スル登記所ト同一ナルト
キハ申請書ニ不動産登記法第三十五條第一項
第五號ノ書面ヲ添付スルコトヲ要セス

第四十四條ノ八 法人又ハ外國會社ノ登記ヲ受
ケタル登記所ト不動産所在地ヲ管轄スル登記
所ト異ナル場合ト雖モ同時ニ數箇ノ申請ヲ爲
ス場合ニ於テハ不動産登記法第三十五條第一
項第五號ノ書面ハ一箇ノ申請書ノミニ一通ヲ
添付スルヲ以テ足ル

2 前項ノ場合ニ於テハ他ノ各申請書ニ其旨ヲ附
記スヘシ

第四十四條ノ九 前條ノ規定ハ數箇ノ申請書ニ
戶籍吏ノ書面ヲ添付スル場合ニ之ヲ準用ス

第四十四條ノ十 不動産登記法第六條第一號
ノ規定ニ依リテ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ

ハ貸付ヲ爲シタル北海道府縣ノ認證シタ
ル貸付證書ノ謄本

三 登録税法施行規則第五條第三號ノ場合
ニ於テハ同條第一號又ハ第二號ニ該當ス
ル施設ナルコトノ地方長官ノ證明書

四 登録税法施行規則第五條第四號ノ場合
ニ於テハ同條第一號又ハ第二號ニ該當ス
ル施設ナルコト及ヒ登記義務者カ資金ノ
貸付ヲ受ケタル者ニシテ貸付ノ條件ヲ具
備セサルニ至リタルモノナルコトノ地方
長官ノ證明書

第四十四條ノ四 登録税法施行規則第五條ノ四
ノ規定ニ依リ登録税ノ免除ヲ受ケムトスル者
ハ登記ノ申請書ニ大藏大臣ノ認證書ヲ添付ス
ヘシ

第四十四條ノ五 不動産登記法第二百二十二條ノ
三ノ規定ニ依リ申請書ニ前ノ登記ヲ表示スル
ニハ共同擔保目録ノ番號又ハ登記番號及ヒ順
位番號ヲ記載スルヲ以テ足ル

第四十四條ノ六 不動産登記法第二百二條ノ三第
一項ノ規定ニ依リ當該官廳カ登記ノ抹消ヲ登

不動産登記法施行細則

不動産登記法施行細則

申請書ニ登記番號ヲ記載スル外證明書類ヲ添付スルコトヲ要セス

第四十四條ノ十一 申請書ニ添付シタル書類ノ原本ノ還付ヲ請求スル場合ニ於テハ申請人ハ其原本ト共ニ原本ニ相違ナキ旨ヲ記載シタル原本ヲ添付スヘシ

2 登記官吏カ書類ノ原本ヲ還付スルトキハ其原本ニ原本還付ノ旨ヲ記載シテ捺印スヘシ

第四十四條ノ十二 不動産登記法第四條第二項ノ規定ニ依ル管理財産タル旨ノ登記ノ囑託書ニハ管理人ノ氏名、住所ヲ記載スヘシ管理人ノ改任ノ登記ノ囑託書ニ付キ亦同シ

2 管理人ノ表示ノ變更ノ登記ハ本人ヨリ之ヲ申請スヘシ

第四十四條ノ十三 不動産登記法第四條第三項ノ規定ニ依ル登記ノ申請書ニハ管理人ノ資格ヲ證スル書面ヲ添付スヘシ

第四十四條ノ十四 不動産登記法第四條第三項ノ規定ニ依ル取得ノ登記及ヒ管理財産タル旨ノ登記ノ申請ハ同一ノ申請書ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得管理財産ノ移轉ニ因リテ管理終了

スル場合ニ於テ其移轉ノ登記及ヒ管理終了ニ因ル登記抹消ノ申請ニ付キ亦同シ

第四十四條ノ十五 管理財産ノ移轉其他ノ處分ニ因ル登記ノ申請書ニハ宮内大臣ノ認可書ヲ添付スヘシ

第四十五條 不動産登記法第四十四條ノ場合ニ於テハ申請書ニ登記済證力滅失シタル旨ヲ記載スヘシ

第四十六條 不動産登記法第四十四條ニ掲ケタル書面ニハ左ノ諸件ヲ記載シ保證人署名捺印スヘシ

- 一 登記ヲ受クヘキ不動産ノ表示及ヒ登記ノ目的
- 二 登記義務者ノ人違ナキコト
- 三 保證人カ其登記所ニ於テ登記ヲ受ケタル不動産ノ表示及ヒ年月日又ハ登記番號
- 四 保證人ノ住所、年齢
- 五 年月日

第四十六條ノ二 帝國ノ臣民又ハ法人カ明治三十四年勅令第七十九號第一條第二項ニ依リ所有權ヲ取得シタル場合ニ於テ所有權保存登

記ヲ申請スルニハ申請書ニ永代借地券ノ抹消ニ因リ所有權ヲ取得シタルモノナル旨ヲ記載スヘシ

第四十六條ノ三 登録稅法第十九條ノ五ノ規定ニ依リ價格ヲ認定シタルトキハ之ヲ申請書ニ記載シ且書面又ハ口頭ヲ以テ告知スヘシ

第四十六條ノ四 評價ノ請求ヲ爲サントスル者ハ其請求書ニ登記官吏ノ指示シタル費用ノ豫納額ニ相當スル印紙ヲ貼附シテ之ヲ差出スヘシ

第四十六條ノ五 登録稅法第十九條ノ六ノ規定ニ依ル評定價格及ヒ課稅標準價格ハ遲滞ナク書面ヲ以テ之ヲ評價請求者ニ告知スヘシ

2 前項ノ告知書ニハ評價費用額ヲ記載シ且評價費用ノ豫納額ニ不足アルトキハ其不足額ヲ遲滞ナク納付スヘキ旨ヲ記載スヘシ

第四十六條ノ六 課稅標準價格確定シタルトキハ登記官吏ハ申請書ニ其價格及ヒ登録稅額ヲ記載スヘシ

第四十六條ノ七 登記申請人カ其負擔ヲ超エテ納付シタル登録稅額及ヒ評價費用額ノ還付ヲ

不動産登記法施行細則

請求シタルトキハ登記官吏ハ遲滞ナク其請求書ヲ地方裁判所長ニ送付シ且事件ヲ表示シテ左ノ事項ヲ報告スヘシ

- 一 申告價格、認定價格、評定價格及ヒ確定價格
- 二 既納及ヒ確定ノ登録稅額
- 三 豫納及ヒ確定ノ評價費用額
- 四 還付ヲ要スル金額
- 五 還付ヲ受クヘキ者ノ氏名、住所

第三章 登記手續

第四十七條 登記官吏カ申請書ヲ受取リタルトキハ遲滞ナク申請ニ關スル總テノ事項ヲ調査スヘシ

第四十八條 登記番號ハ不動産登記法施行ノ日ヨリ更ニ新ナル番號ヲ附スヘシ

第四十九條 表示欄ニ登記ヲ爲シタルトキハ表示番號欄及ヒ表示欄ニ縦線ヲ劃シ事項欄ニ登記ヲ爲シタルトキハ順位番號欄及ヒ事項欄ニ縦線ヲ劃シテ餘白ト分界スヘシ

2 假登記ヲ爲シタルトキハ事項欄ノミニ縦線ヲ劃シ其左側ニ本登記ヲ爲シ得ヘキ相當ノ餘白

不動産登記法施行細則

五九〇

ヲ存シタル上順位番號欄及ヒ事項欄ニ縦線ヲ劃スヘシ

第五十條 登記ノ申請書ニ圖面ヲ添附シタル場合ニ於テハ登記用紙中表示欄ニ爲シタル登記ノ末尾ニ圖面綴込帳ノ冊數及ヒ丁數ヲ記載スヘシ

第五十一條 申請書ニ記載シタル代理人ノ氏名、住所ハ登記簿ニ之ヲ記載スルコトヲ要セス

第五十二條 不動産登記法第七十六條第一項ノ場合ニ於テハ新用紙中登記番號ノ左側ニ其番號ノ第二ナルコトヲ附記シ前用紙中登記番號ノ左側ニ第一ノ文字ヲ追記スヘシ

2 前項ノ規定ハ第三以下ノ繼續用紙ヲ設クル場合ニ之ヲ準用ス

第五十三條 不動産登記法第五十一條ノ規定ニ依リ共同人名簿ニ記載ヲ爲スニハ番號欄ニ番號ヲ記載シ氏名、住所欄ニ登記權利者又ハ登記義務者ノ全員ノ氏名、住所ヲ記載シ豫備欄ニ登記番號、申請書受附ノ年月日、受附番號及ヒ順位番號ヲ記載シテ登記官吏捺印スヘシ

第五十四條 共同人名簿ニ登記權利者又ハ登記義務者ノ氏名、住所等ヲ記載シタルトキハ氏名、住所欄及ヒ持分欄ニ於ケル縦線ヲ番號欄及ヒ豫備欄ニ延長シテ餘白ト分界スヘシ

2 登記原因ニ持分ノ定ナキトキハ持分欄ニハ朱線ヲ交又スヘシ

第五十五條 共同人名簿ニ記載シタル登記權利者又ハ登記義務者ノ氏名、住所ノ變更又ハ持分ノ移轉若クハ變更ニ付キ登記簿ニ登記ヲ爲シタルトキハ人名簿中豫備欄ニ登記ノ目的タル新ナル事項、申請書受附ノ年月日、受附番號及ヒ順位番號ヲ記載シ登記官吏捺印シ前ニ記載シタル事項ヲ朱抹スヘシ

第五十六條 前條ノ場合ニ於テ豫備欄ニ餘白ナキトキハ新ニ番號欄ニ前番號ヲ轉寫シ其左側ニ第二ノ文字、前番號ノ用紙ヲ編綴セル共同人名簿ノ冊數、丁數及ヒ其繼續用紙ナルコトヲ記載シ氏名、住所欄ニ登記權利者又ハ登記義務者ノ氏名ノミヲ記載シ持分欄ニハ朱線ヲ交又シ豫備欄ニ登記ノ目的タル新ナル事項、申請書受附ノ年月日、受附番號及ヒ順位番號

ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ

2 前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ前用紙ノ番號ノ左側ニ第一ノ文字、繼續用紙ヲ編綴セル共同人名簿ノ冊數、丁數及ヒ之ニ繼續スル旨ヲ記載スヘシ

3 前二項ノ規定ハ第三以下ノ繼續用紙ヲ設クル場合ニ之ヲ準用ス

第五十七條 共同人名簿ニ記載ヲ爲シタル場合ニ於テハ登記用紙中相當區事項欄ニ爲シタル登記ノ末尾ニ共同人名簿ニ於ケル番號ヲ記載スヘシ

第五十七條ノ二 不動産登記法第二百二十四條ノ二ノ規定ニ依リ記載ハ登記用紙中相當區事項欄ニ爲シタル登記ノ末尾ニ之ヲ爲スヘシ

2 前項ノ場合ニ於テハ共同擔保目録ノ番號ヲモ記載スヘシ

第五十七條ノ三 申請書ニ共同擔保目録ヲ添附シタル場合ニ於テ登記ヲ爲シタルトキハ其目錄ニ掲ケタル各不動産ニ關スル權利ノ表示ノ上ニ其登記用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、登記番號及ヒ順位番號ヲ記載シ且申請書ニ共同

五九一

擔保目録ノ番號ヲ記載スヘシ

第五十七條ノ四 不動産登記法第二百二十六條ノ二ノ規定ニ依リ共同擔保目録ニ變更又ハ消滅ノ登記ヲ爲スニハ第四十三條ノ四ノ規定ニ依ル番號ヲ用ヒテ之ヲ豫備欄ニ記載シ登記官吏捺印シ其變更又ハ消滅ニ係ル事項ヲ朱抹スヘシ

第五十七條ノ五 前條ノ手續ヲ爲シタルトキハ豫備欄ニ縦線ヲ劃シテ餘白ト分界スヘシ

第五十七條ノ六 共同擔保目録用紙中豫備欄カ登記ヲ爲スヘキ餘白ナキニ至リタルトキハ登記官吏ハ其目錄ニ繼續用紙ヲ編綴シ之ニ契印ヲ爲スヘシ

第五十七條ノ七 不動産登記法第六十三條ノ二第一項ノ規定ニ依リ登記ノ更正ヲ爲ス場合ニ於テハ許可ヲ爲シタル裁判所ノ名稱、許可ノ年月日及ヒ登記ノ年月日ヲ記載スヘシ

第五十七條ノ八 信託ノ登記ヲ爲ストキハ信託原簿ノ番號ヲ記載スヘシ

第五十七條ノ九 不動産登記法第一百四條ノ五第百二十七條ノ二及ヒ第四百十三條ノ二第一項

第二項ノ規定ニ依ル登記ノ申請アリタルトキハ其登記ハ登記用紙中同一順位ノ事項欄ニ之ヲ爲シ縦線ヲ以テ各登記ヲ分界スヘシ

第五十七條ノ十一 信託原簿ノ記載ヲ變更スヘキトキハ登記官吏ハ附録第十二號雛形ノ變更欄用紙ヲ編綴シテ契印ヲ爲シ之ニ記載ヲ爲スヘシ

第五十七條ノ十一 信託原簿ノ變更欄ニ記載ヲ爲シタルトキハ縦線ヲ劃シテ餘白ト分界スヘシ

第五十八條 登記シタル權利ノ順位ヲ讓渡シ又ハ拋棄シタル場合ニ於テ變更登記ヲ爲シタルトキハ其權利ノ登記ノ順位番號ノ左側ニ變更登記ノ順位番號ヲ記載スヘシ

第五十九條 附記登記ヲ爲シタルトキハ主登記ノ順位番號ノ左側ニ附記番號ヲ記載スヘシ

第六十條 登記簿ノ全部又ハ一部力滅失シタルニ因リ登記回復ノ登記ヲ爲シタルトキハ前登記ノ登記済證ニ不動産登記法第六十條第一項ノ手續ヲ爲シタル上之ヲ申請人ニ還付スヘシ

第六十一條 不動産登記法第四十九條ノ五ノ

規定ニ依リ抹消ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ其事由及ヒ登記ノ年月日ヲモ記載スヘシ

第六十二條 不動産力數箇ノ登記所ノ管轄地ニ跨カル場合ニ於テ裁判所ノ指定ニ因ル登記ヲ爲シタルトキハ登記所ハ速ニ其旨ヲ他ノ登記所ニ通知スヘシ

2 前項ノ通知ヲ受ケタル登記所ハ見出帳中備考欄ニ其通知事項ヲ記入スヘシ

第六十三條 地役權ノ變更又ハ消滅ノ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其要役地力他ノ登記所ノ管轄ニ屬スルトキハ遲滞ナク其登記所ニ變更又ハ消滅ノ事由及ヒ申請書受附ノ年月日ヲ通知スヘシ

2 前項ノ通知ヲ受ケタル登記所ハ遲滞ナク要役地タル不動産ノ登記用紙中相當區事項欄ニ通知ヲ受ケタル事項ヲ記載スヘシ

第六十三條ノ二 不動産登記法第四十六條ノ二ノ申請アリタル場合ニ於テ表示欄ニ登記ヲ爲スニハ債權者ノ氏名又ハ名稱、住所又ハ事務所及ヒ代位原因ヲ記載スヘシ

2 前項ノ規定ハ不動産登記法第二十八條ノ三及

ヒ 第三百三條ノ二ノ規定ニ依ル登記ニ之ヲ準用ス

三 登記ヲ爲スヘキ不動産ノ表示及ヒ登記ノ目的

第六十四條 登記用紙ヲ閉鎖スルニハ表示欄ニ閉鎖ノ事由及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印シ不動産ヲ表示、表示番號及ヒ登記番號ヲ朱抹スヘシ

四 申請書受附ノ年月日及ヒ受附番號

第六十五條 不動産登記法第四十七條第二項ノ規定ニ依リ受領證ヲ交付スル場合ニ於テ登記權利者又ハ登記義務者力多數ナルトキハ申請書ニ掲ゲタル筆頭ノ者ノミノ氏名及ヒ他ノ人員ヲ記載スルヲ以テ足ル

五 立會人ノ氏名、住所及ヒ年齢

第六十六條 不動産登記法第四十七條第二項ノ受領證ハ登記済證ヲ交付スルトキ之ヲ還納セシムヘシ

六 立會人力其登記所ニ於テ登記ヲ受ケタル不動産ノ表示及ヒ年月日又ハ登記番號

第六十七條 不動産登記法第十二條第二項ノ規定ニ依リ左ノ事項ヲ記載スヘシ

ル不動産ノ表示及ヒ年月日又ハ登記番號知ニハ土地所在ノ郡、市、區、町村、字、土地ノ番號、地目、段別若クハ坪數、申請書受附ノ年月日、登記ノ目的及ヒ申請人ノ氏名、住所ヲ記載スヘシ

第六十八條 不動産登記法第四十七條第二項ノ受領證ハ登記済證ヲ交付スルトキ之ヲ還納セシムヘシ

七 前項ノ通知ハ登記ヲ完了シタル日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スヘシ但地租納期開始前十五日内ハ其都度通知ヲ爲スヘシ

第六十九條 登記官吏力不動産登記法第二百二十九條、第三百三十一條又ハ第三百三十三條ノ規定ニ依リ登記ヲ爲シタルトキハ不動産ノ表示、登記原因、其日附、登記權利者ノ氏名、住所、登記ノ目的及ヒ登記済ノ旨ヲ不動産ノ所有者ニ通知スヘシ但第三百三十一條又ハ第三百三十三條ノ規定ニ依リ登記ヲ爲シタル場合ニ於テハ所

八 前項ノ通知ハ登記ヲ完了シタル日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スヘシ但地租納期開始前十五日内ハ其都度通知ヲ爲スヘシ

第七十條 申請人ノ氏名、住所

九 前項ノ通知ハ登記ヲ完了シタル日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スヘシ但地租納期開始前十五日内ハ其都度通知ヲ爲スヘシ

第七十一條 申請人力登記官吏ナルコト又ハ登記官吏ノ妻若クハ登記官吏ノ四親等内ノ親族

十 前項ノ通知ハ登記ヲ完了シタル日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スヘシ但地租納期開始前十五日内ハ其都度通知ヲ爲スヘシ

第七十二條 申請人ノ氏名、住所

十一 前項ノ通知ハ登記ヲ完了シタル日ヨリ十日内ニ之ヲ爲スヘシ但地租納期開始前十五日内ハ其都度通知ヲ爲スヘシ

不動産登記法施行細則

五九四

有権以外ノ権利者ニモ其通知ヲ爲スヘシ
第六十九條ノ二 不動産登記法第四十九條ノ二第一項ノ通知ハ同法第四十六條ノ二ノ場合ニ於テハ債權者ニ亦之ヲ爲スヘシ
第六十九條ノ三 不動産登記法第四十九條ノ二第一項ノ通知ニハ登記ヲ完了シタル事件ノ表示及ヒ事件カ登記所ノ管轄ニ屬セサルコト若クハ登記スヘキモノニ非サルコトヲ記載スヘシ
第七十條 不動産登記法第二十八條ノ三、第六十條ノ二、第六十一條、第六十三條乃至第六十三條ノ三、第七十五條第一項、第九十三條ノ二、第九十七條ノ二、第九十九條ノ二第一項、第一百五十三條第二項及ヒ本令第六十九條、第六十九條ノ二ノ通知ハ郵便其他便宜ノ方法ヲ以テ之ヲ爲スヘシ
第七十一條 不動産登記法第九條第一項ノ場合ニ於テハ登記簿ノ表紙ニ管轄ノ變更アリタルコト及ヒ其年月日ヲ記載シ其表紙ニ記載シタル登記所ノ名稱ヲ變更スヘシ
 2 同法第五十九條ノ場合ニ於テハ登記簿ノ表紙

ニ行政區畫若クハ字又ハ其名稱ノ變更アリタルコト及ヒ其年月日ヲ記載シ其表紙ニ記載シタル行政區畫若クハ字又ハ其名稱ヲ變更スヘシ
第七十一條ノ二 第四十六條ノ二ノ申請アリタル場合ニ於テ永代借地登記簿ノ用紙中永代借地權ヲ目的トスル他ノ權利ニ關スル登記アリテ其登記カ未タ抹消ニ係ラサルトキハ登記官吏ハ普通登記簿ニ所有權ノ登記ヲ爲シタル上他ノ權利ニ關スル登記ヲ移スヘシ
第七十一條ノ三 前條ノ規定ニ依リ他ノ權利ニ關スル登記ヲ普通登記簿ニ移ストキ又ハ永代借地ノ上ニ存スル建物ニ關スル登記ヲ普通登記簿ニ移ストキハ登記用紙中登記番號欄ニ其登記簿ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新ナル番號ヲ記載シ其左側ニ前登記番號ヲ記載スヘシ
 2 前項ノ場合ニ於テハ表示欄及ヒ事項欄ニ移シタル登記ノ末尾ニ前登記簿第何冊第何丁ヨリ移シタル旨及ヒ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ
 附則

第七十二條 不動産登記法第六十三條ノ規定ニ依リ舊登記簿ヨリ登記ヲ移シタルトキハ表示欄及ヒ事項欄ニ移シタル登記ノ末尾ニ舊登記簿第何冊第何丁ヨリ移シタル旨及ヒ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ
 2 前項ノ手續ヲ爲シタルトキハ舊登記簿表題部取消欄ニ新登記簿第何冊第何丁ニ移シタル旨、新登記番號及年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ
第七十三條 不動産登記法第六十三條ノ登記ヲ爲ササル不動産ニ付キ其滅失又ハ其不動産ニ關スル權利ノ抹消ノ登記ノ申請アリタルトキハ舊登記簿ニ其登記ヲ爲スヘシ
第七十四條 受附番號ハ明治三十二年分ニ限リ六月十六日ヨリ之ヲ更新シ十二月三十一日ニ止ムヘシ
第七十五條 舊登記簿ノ謄本ハ舊謄本用紙ヲ以テ之ヲ作成スヘシ
第七十六條 明治二十六年司法省令第三號ニ依リ既ニ印鑑ヲ提出シタル者ハ更ニ之ヲ提出スルコトヲ要セス
 不動産登記法施行細則

則 附(大正二年司法省令第十五號)
第一條 本令ハ大正二年六月一日ヨリ之ヲ施行ス
第二條 從前ノ規定ニ依ル登記簿ノ謄本ハ從前ノ規定ニ依ル謄本用紙ヲ以テ之ヲ作成スヘシ
第三條 從前ノ規定ニ依ル登記簿ヨリ改正登記簿ニ建物ニ關スル登記ヲ移シ又ハ轉寫スル場合ニ於テハ敷地ノ地目及ヒ段別若クハ坪數ハ之ヲ移シ又ハ轉寫スルコトヲ要セス舊登記簿ヨリ從前ノ規定ニ依ル登記簿又ハ改正登記簿ニ建物ニ關スル登記ヲ移シ又ハ轉寫スルトキ亦同シ
第四條 前條ノ規定ハ舊建物登記簿及ヒ從前ノ規定ニ依ル建物登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ作成スル場合ニ之ヲ準用ス
第五條 不動産登記法施行前ニ登記シタル不動産ニ付キ本令施行ノ後登記ノ申請アリタル場合ニ於テ改正登記簿ニ登記ヲ爲ストキハ第七十二條ノ規定ヲ準用ス
第六條 本令施行前ニ調製シタル土地登記見出

五九五

不動産登記法施行細則

帳及ヒ土地分合登記見出帳ハ當分ノ内其儘之ヲ使用スルコトヲ得

第七條 土地臺帳原本及ヒ土地異動通知書發送帳ハ司法大臣ノ許可ヲ得テ之ヲ廢毀スルコトヲ得

2 區裁判所出張所カ前項ノ許可ヲ請フドキハ管轄區裁判所ヲ經由スヘシ

附則 (大正五年司法省令第十九號) 本令ハ大正五年法律第四十五號華族世襲財產法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則 (大正五年司法省令第二十四號) 1 本令ハ大正六年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

2 本令施行前調製シタル帳簿及ヒ用紙ハ本令施行後ト雖モ之ヲ使用スヘシ

3 見出帳ハ之ヲ改製スルマテハ仍ホ従前ノ雛形ニ依ルヘシ

附則 (大正十一年司法省令第四十六號) 本令ハ大正十二年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

附則 (昭和二年司法省令第十號) 本令ハ昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

◎非訟事件手續法(抄)(明治卅一年六月法律第十四號)

最近改正(昭和二年法律第三三號) 同四年同第六〇號

第二章 民事非訟事件

第九條 法人及ヒ夫婦財產契約ノ登記

第十七條 法人ノ登記ニ付テハ法人ノ事務所所在地ノ區裁判所又ハ其出張所ヲ以テ管轄登記所トス

第十八條 夫婦財產契約ノ登記ニ付テハ夫ト爲ルヘキ者ノ住所地ノ區裁判所又ハ其出張所ヲ以テ管轄登記所トス

2 夫ト爲ルヘキ者カ入夫又ハ婿養子ナルトキハ妻ト爲ルヘキ者ノ住所地ノ區裁判所又ハ其出張所ヲ以テ管轄登記所トス

第十九條 各登記所ニ法人登記簿及ヒ夫婦財產契約登記簿ヲ備フ

第二十條 法人設立ノ登記ハ理事ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 申請書ニハ定款、理事ノ資格ヲ證スル書面及

非訟事件手續法

第六條 附則(昭和四年四月二十日司法省令第十號) 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(附條樣式略ス)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

ヒ主務官廳ノ許可書又ハ其認證アル謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

第二十一條 事務所ノ新設又ハ事務所ノ移轉其他登記事項ノ變更ノ登記ハ理事、理事ノ缺ケタル場合ニ於テハ假理事ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 申請書ニハ理事又ハ假理事ノ資格ヲ證スル書面及ヒ事務所ノ新設又ハ登記事項ノ變更ヲ證スル書面ヲ添附シ且主務官廳ノ許可ヲ要スルモノニ付テハ其許可書又ハ其認證アル謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

3 前ニ登記ノ申請ヲ爲シタル理事又ハ假理事カ同一登記所ニ第一項ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テハ其資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要セ

第二十二條 法人ノ解散ノ登記ハ清算人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 申請書ニハ解散ノ事由ヲ證スル書面及ヒ理事カ清算人タラサル場合ニ於テハ清算人ノ資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第二十三條 夫婦財產契約ニ關スル登記ハ契

非訟事件手續法

約者雙方ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
2 申請書ニハ夫婦財産契約書又ハ管理者ノ變更
若クハ共有財産ノ分割ヲ許可シタル判決ノ謄
本又ハ之ニ關スル契約書ヲ添附スルコトヲ要
ス

第二百二十四條 第一百七條、第二百二條乃至第
二百四條ノ規定ハ日本ニ事務所ヲ設ケタル外
國法人ノ登記ニ之ヲ準用ス

第二百二十五條 第四百十一條乃至第五百十條、
第五百十條乃至第五百五十一條ノ六、第百
五十四條乃至第五百五十七條及ヒ第七十七條
ノ規定ハ本章ニ定メタル登記ニ之ヲ準用ス
2 第六十五條ノ規定ハ夫婦財産契約ノ登記ノ
更正ニ之ヲ準用ス

第三章 商事非訟事件

第一節 通則

第三百二十九條 商法ノ規定ニ依リテ登記ノ申請
ヲ爲ス者ノ營業所在地ノ區裁判所又ハ其出
張所ヲ以テ管轄登記所トス
第四百十條 各登記所ニ左ノ商業登記簿ヲ備フ

- 一 商業登記簿
- 二 未成年者登記簿
- 三 妻登記簿
- 四 法定代理人登記簿
- 五 支配人登記簿
- 六 合名會社登記簿
- 七 合資會社登記簿
- 八 株式會社登記簿
- 九 株式合資會社登記簿
- 十 外國會社登記簿
- 第四百十一條 各登記所ニ各商業登記簿ノ見出
帳ヲ備フ
- 第四百十二條 登記所ハ何人ニモ登記簿ノ閱覽
ヲ許シ又ハ手数料ヲ納付スルトキハ之ニ其贖
本若クハ抄本ヲ交付スヘシ
- 2 登記所ハ登記上利害關係ヲ疏明シテ申請ヲ爲
シタル者ニハ其關係アル部分ニ限り登記簿ノ
附屬書類ノ閱覽ヲ許スヘシ
- 3 郵送料ヲ納付シテ登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ請
ブトキハ登記所ハ之ヲ送付スヘシ
- 第四百十三條 登記所ハ申請ニ因リ登記事項ニ

變更ナキコト又ハ或事項ノ登記ナキコトノ證
明ヲ爲スヘシ

第四百十四條 登記シタル事項ノ公告ハ官報及
ヒ新聞紙上ニ少クモ一回之ヲ爲スコトヲ要ス

2 公告ハ之ヲ掲載シタル最終ノ官報及ヒ新聞紙
發行ノ日ノ翌日之ヲ爲シタルモノト看做ス

第四百十五條 區裁判所ハ毎年十二月ニ翌年登
記事項ノ公告ヲ掲載セシムヘキ新聞紙ヲ選定
シ官報及ヒ新聞紙ヲ以テ之ヲ公告スヘシ

2 公告ヲ掲載セシムヘキ新聞紙カ休刊又ハ廢刊
ヲ爲ストキハ更ニ他ノ新聞紙ヲ選定シ前項ト
同一ノ方法ヲ以テ之ヲ公告スヘシ

第四百十六條 區裁判所ハ其管轄内ニ公告ヲ爲
サシムルニ適當ナル新聞紙ヲシト認ムルトキ
ハ新聞紙上ノ公告ニ代ヘ登記所及ヒ其管轄内
ノ市町村役場ノ揭示場ニ公告ヲ爲スコトヲ得

第四百十七條 登記スヘキ事項ノ登記、其變更
又ハ消滅ノ登記ハ本法ニ別段ノ定アル場合ヲ
除ク外當事者ノ申請アルニ非サレハ之ヲ爲ス
コトヲ得ス

第四百十八條 當事者ハ登記ヲ受ケタル後其登
非訟事件手續法

記ニ錯誤又ハ遺漏アルコトヲ發見シタルトキ
ハ管轄登記所ニ其更正ヲ申請スルコトヲ得

第四百十八條ノ二 當事者ハ登記ヲ受ケタル後
其登記カ商法又ハ本法ノ規定ニ依リテ許スヘ
カラサルモノナルコトヲ發見シタルトキハ管
轄登記所ニ其抹消ヲ申請スルコトヲ得

第四百十九條 登記ノ申請ハ書面ヲ以テ之ヲ爲
スコトヲ要ス
2 申請書ニハ左ノ事項ヲ記載シ申請人又ハ其代
理人ノ署名、捺印スヘシ

一 申請人ノ氏名、住所、會社カ申請人ナ
ルトキハ其商號及ヒ本店又ハ支店

二 代理人ニ依リテ申請ヲ爲ストキハ其氏
名、住所

三 登記ノ目的及ヒ事由

四 年月日

五 登記所ノ表示

第四百五十條 本章ノ規定ニ依リ連署ヲ以テ申請
ヲ爲スヘキ場合ニ於テ正當ノ事由ニ因リ連署
スルコト能ハサル者アルトキハ其他ノ者ノミ
ニテ申請ヲ爲スコトヲ得

非訟事件手続法

2 連署ヲ爲スコト能ハサル事由ハ之ヲ證明スルコトヲ要ス

第百五十條ノ二 官廳ノ許可ヲ要スル事項ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ官廳ノ許可書又ハ其ノ認證アル原本ヲ添付スルコトヲ要ス

第百五十條ノ三 本店及ヒ支店ノ所在地ニ於テ登記スヘキ事項ニ付キ支店ノ所在地ニ於テ其登記ヲ申請スルニハ申請書ニ本店ノ所在地ニ於テ爲シタル登記ヲ證スル書面ヲ添付スルコトヲ要ス此場合ニ於テハ各本條ニ定メタル書類ハ之ヲ添付スルコトヲ要セス

第百五十一條 登記所ハ登記ノ申請カ商法又ハ本章ノ規定ニ適セサルトキハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ之ヲ却下スヘシ此決定ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得

2 前項ノ決定ハ民事訴訟法ノ規定ニ從ヒテ之ヲ申請人ニ送達スルコトヲ要ス
第百五十一條ノ二 登記所ハ登記ヲ爲シタル後其登記カ商法又ハ本法ノ規定ニ依リテ許スヘカラサルモノナルコトヲ發見シタルトキハ登記ヲ爲シタル者ニ對シ一ヶ月ヲ超エサル期間

ヲ定メ其期間内ニ異議ノ申立ナキトキハ登記ヲ抹消スヘキ旨ヲ通知スヘシ
2 登記ヲ爲シタル者ノ住所又ハ居所カ知レサルトキハ前項ノ通知ニ代ヘ登記事項ノ公告ト同一ノ方法ヲ以テ公告スヘシ
3 登記所ハ右ノ外相當ト認ムル新聞紙ニ同一ノ公告ヲ掲載セシムルコトヲ得

第百五十一條ノ三 異議ノ申立アリタルトキハ登記所ハ理由ヲ附シタル決定ヲ以テ其裁判ヲ爲スヘシ

2 前項ノ裁判ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得抗告ハ執行停止ノ效力ヲ有ス

第百五十一條ノ四 異議ノ申立ナキトキ又ハ異議ヲ却下スル裁判カ確定シタルトキハ登記所ハ職權ヲ以テ登記ヲ抹消スヘシ
第百五十一條ノ五 前三條ノ規定ハ本店及ヒ支店ノ所在地ニ於テ登記スヘキ事項ノ登記ニ付テハ本店ノ所在地ニ於テ爲シタル登記ニノミ之ヲ適用ス

2 前項ノ場合ニ於テ本店所在地ノ登記所カ登記ヲ抹消シタルトキハ連署ナク其旨ヲ支店所在地ニ通知スヘシ

第百五十七條 不動産登記法第十條、第十三條、第十八條、第二十條、第二十二條、第二十四條及ヒ第五十九條ノ規定ハ商業登記ニ之ヲ準用ス

第百五十八條 商號ノ登記ハ同市町村内ニ於テハ同一ノ營業ヲ爲メ他人カ登記シタルモノト判然區別シ得ルトキニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第百五十九條 商法施行法第十三條第一項ノ規定ニ依リ他人カ登記シタル商號ト同一ノ商號ノ登記ヲ申請スル者ハ舊商法施行前ヨリ之ヲ使用スルコトヲ證明スルコトヲ要ス

第百六十條 商號ノ登記ノ申請書ニハ第四百四十九條第二項ニ掲ケタル事項ノ外營業ノ種類ヲ記載スヘシ商號ノ變更ノ登記ヲ申請スルトキ亦同シ

第百六十一條 商號ノ登記ヲ爲シタル者ノ承繼人カ商號ヲ續用セントスルトキハ其資格ヲ證スル書面又ハ讓受證書ヲ添ヘ其登記ノ申請ヲ爲スコトヲ要ス

地ノ登記所ニ通知スヘシ

2 支店所在地ノ登記所カ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ連署ナク登記ヲ抹消スヘシ

第百五十一條ノ六 登記所ハ登記ヲ爲シタル後其登記ニ錯誤又ハ遺漏アルコトヲ發見シタルトキハ連署ナク登記ヲ爲シタル者ニ其旨ヲ通知スヘシ但其錯誤又ハ遺漏カ登記所ノ過誤ニ出テタルトキハ此限ニ在ラス

2 前項但書ノ場合ニ於テハ登記所ハ連署ナク地方裁判所長ノ許可ヲ得テ登記ノ更正ヲ爲スヘシ

第百五十二條、第百五十三條 (削除)
第百五十四條 商業登記簿全部又ハ一部カ滅失シタル場合ニ於テハ司法大臣ハ一定ノ期間ヲ定メテ登記ノ回復ニ必要ナル處分ヲ命スルコトヲ得

第百五十五條 司法大臣ハ數個ノ登記所ノ管轄ニ屬スヘキ商業登記ノ事務ヲ其一登記所ニ委任スルコトヲ得

第百五十六條 登記簿ノ調製其他登記ニ關スル施行細則ハ司法大臣之ヲ定ム

非訟事件手続法

非訟事件手續法

2 商號ノ登記ヲ爲シタル者カ氏、名又ハ住所ヲ變更シタルトキハ遲滞ナク其登記ヲ申請スヘシ

第百六十二條 商號ヲ廢止シ又ハ變更シタルトキハ當事者ハ其登記ヲ申請スヘシ

2 相續人又ハ法定代理人カ前項ノ申請ヲ爲ストキハ申請書ニ其資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

3 第百二十一條第三項ノ規定ハ本條第一項ノ申請ニ之ヲ準用ス

第百六十三條 商法第二十四條第一項ノ規定ニ依リテ商號登記ノ抹消ヲ申請スル者ハ其登記上利害ノ關係ヲ有スルコトヲ證明スルコトヲ要ス

第百六十四條 第百五十一條ノ二乃至第百五十一條ノ四ノ規定ハ前條ノ申請アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第百六十五條 登記所カ第百五十一條ノ六第二項ノ規定ニ依リ商號ニ關スル登記ノ更正ヲ爲シタルトキハ遲滞ナク登記ヲ爲シタル者ニ其旨ヲ通知スヘシ

ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第百六十八條 營業ヲ營ムコトノ許可ヲ爲シタル者カ之ヲ取消シ又ハ之ヲ制限シタルトキハ遲滞ナク其登記ノ申請ヲ爲スコトヲ要ス

2 第百六十六條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第百六十九條 前條ノ規定ニ從ヒテ制限ノ登記ノ申請アリタルトキハ登記所ハ原登記ニ其旨ヲ記載スヘシ

第百七十條 法定財産制ニ異リタル契約ノ登記ヲ爲シタル妻カ商業ノ登記ヲ申請スルトキ又ハ其商業ノ登記ヲ爲シタル後管理者ノ變更若クハ共有財産ノ分割ノ登記ヲ爲シタルトキハ書面ヲ以テ登記所ニ其届出ヲ爲スコトヲ要ス

2 前項ノ届出アリタルトキハ登記所ハ當事者ノ商業登記ニ之ヲ記載スヘシ

第百七十一條 法定代理人カ無能力者ノ爲メニ商業ヲ營ム場合ニ於テ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ法定代理人タル資格ヲ記載シ親族會ノ同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

トヲ要ス

非訟事件手續法

第三節

未成年者、妻及ヒ法定代理人ノ登記

NOII

第百六十六條 未成年者カ商業ヲ營ム場合ニ於テ其登記ヲ申請スルニハ申請書ニ營業ノ種類ヲ記載シ法定代理人ノ同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス但法定代理人カ之ニ連署スルトキハ此限ニ在ラス

2 親權ヲ行フ母又ハ後見人カ同意ヲ爲シタル場合ニ於テハ親族會ノ同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ併セテ添附スルコトヲ要ス繼父、繼母又ハ嫡母カ同意ヲ爲シタルトキ亦同シ

第百六十七條 妻カ商業ヲ營ム場合ニ於テ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ營業ノ種類ヲ記載シ夫ノ許可ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス但夫カ之ニ連署スルトキハ此限ニ在ラス

2 夫カ未成年者ナルトキハ前項ノ許可ヲ爲スニ付キ必要ナル同意ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ併セテ添附スルコトヲ要ス

3 妻カ夫ノ許可ヲ得ルコトヲ要セサル場合ニ於テ營業ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其事由

第四節

支配人及ヒ會社ノ清算人ノ登記

第百七十二條 支配人ノ選任ノ登記ハ主人ノ申請ニ依リテ之ヲ爲ス

2 會社カ申請人ナル場合ニ於テハ前項ノ登記ハ其會社ヲ代表スヘキ社員又ハ取締役ノ申請ニ依リテ之ヲ爲ス

第百七十三條 支配人ノ選任ノ登記ノ申請書ニハ第百四十九條第二項ニ掲ケタル事項ノ外左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 支配人ノ氏名、住所

二 申請人カ數個ノ商號ヲ以テ數種ノ商業ヲ營ムトキハ支配人カ代理スヘキ商業及ヒ其用ユヘキ商號

三 支配人ヲ置キタル場所

四 數人ノ支配人カ共同シテ代理權ヲ行フヘキコトヲ定メタルトキハ其代表ニ關スル規定

2 會社カ申請人ナル場合ニ於テハ申請書ニ其設立ノ登記ノ年月日ヲ記載シ支配人ノ選任及ヒ前項第四號ニ掲ケタル事項ヲ證スル書面ヲ添

NOIII

非訟事件手続法

附スルコトヲ要ス

第四百七十四條 第七十二條ノ規定ハ支配人ノ代理權ノ消滅及ヒ前條第一項第四號ニ掲ケタル事項並ニ其變更、消滅ノ登記ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

2 會社カ申請人ナル場合ニ於テハ申請書ニ前項ニ掲ケタル事項ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百七十五條 清算人ニ關スル登記ハ清算ヲ爲スヘキ會社ノ登記所ノ管轄トス
2 前項ノ登記ハ會社ノ登記ニ記載シテ之ヲ爲ス

第四百七十六條 清算人ノ選任ノ登記ノ申請書ニハ其選任及ヒ商法第九十條第二號並ニ第三號ニ掲ケタル事項ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百七十七條 商法第九十條ニ掲ケタル事項ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ現任清算人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
2 申請書ニハ變更ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス
第四百七十八條 清算ノ終了ノ登記ヲ申請スルニ

ハ申請書ニ清算人カ其計算ノ承認ヲ得タルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第五百節 合名會社及合資會社ノ登記
第四百七十九條 合名會社ノ設立ノ登記ハ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
2 申請書ニハ定款ヲ添附シ且社員中ニ未成年者又ハ妻アルトキハ其社員タルコトニ同意ヲ爲スヘキ者ノ同意ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百八十條 合名會社ノ支店ノ設立、其本店又ハ支店ノ移轉其他變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
2 前項ノ申請書ニハ其登記事項ニ付キ總社員ノ同意又ハ或社員ノ一致ヲ要スル場合ニ於テハ會社ヲ代表スヘキ社員ノ定アルトキニ限り總社員ノ同意又ハ或社員ノ一致アリタルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

3 商法第八十三條但書ノ規定ニ依リ裁判所カ或社員ヲ除名シタル場合ニ於ケル變更ノ登記ノ申請書ニハ其判決ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス

4 社員ノ氏、名若クハ住所ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

第四百八十一條 合名會社ノ解散ノ登記ハ總社員又ハ其相續人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
2 申請書ニハ解散ノ事由ヲ記載シ且相續人カ申請ヲ爲ストキハ其資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

3 會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタル場合ニ於テハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ
第四百八十二條 合名會社ノ合併ニ因ル解散ノ登記ハ解散スヘキ會社ノ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 申請書ニハ商法第七十八條第二項ニ依ル公告及ヒ催告ヲ爲シタルコト、若シ異議ヲ述ヘタル債權者アルトキハ之ニ對シ辨濟ヲ爲シ又ハ擔保ヲ供シタルコトヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス
第四百八十二條ノ二 合名會社カ合併ニ因ル變更ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其事由ヲ記載

非訟事件手続法

シ第四百七十九條第二項及ヒ前條第二項ニ掲ケタル書類ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百八十二條ノ三 合名會社カ合併ニ因ル設立ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其事由ヲ記載シ第四百七十九條第二項並ニ第四百八十二條第二項ニ掲ケタル書類及ヒ商法第四十四條ノ三第二項ノ規定ニ依リテ選任セラレタル者ノ資格ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス

第四百八十三條 第七十九條第一項ノ規定ハ合名會社ノ合併ニ因ル變更又ハ設立ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
第四百八十四條 合名會社カ社員ノ請求ニ因リテ解散シタルトキハ各社員ノ請求ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ

2 前項ノ申請書ニハ判決ノ謄本ヲ添附スルコトヲ要ス
第四百八十四條ノ二 第四百八十一條第一項及ヒ第二項ノ規定ハ合名會社ノ設立取消ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
第四百八十四條ノ三 第四百八十二條ノ規定ハ合名會社ノ組織變更ニ因ル解散ノ登記ノ申請ヲ爲

非訟事件手続法

ス場合ニ之ヲ準用ス
第八十四條ノ四 商法第八十三條ノ三又ハ第八十三條ノ四ノ規定ニ依リ合資會社ニ付キ爲スヘキ登記ハ無限責任社員ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ組織變更ノ事由ヲ記載シ定款ヲ添付スルコトヲ要ス
 3 有限責任社員ヲ加入セシメタル場合ニ於テハ其加入ヲ證スル書面ヲ添付スルコトヲ要ス
第八十五條 商法第八十八條第二項ノ規定ニ依リ合名會社ニ付キ爲スヘキ登記ハ總社員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 前條第二項ノ規定ハ前項ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
第八十五條ノ二 第七十九條第二項及ヒ前條ノ規定ハ商法第八十八條ノ二ノ規定ニ依リ合名會社ニ付キ爲スヘキ登記ニ之ヲ準用ス
第八十六條 第七十九條乃至第八十四條ノ三ノ規定ハ合資會社ノ登記ニ之ヲ準用ス但合名會社ニ於テ總社員ノ申請ニ因リテ爲スヘキ登記ハ合資會社ニ於テハ其無限責任社員ノ

全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
第六節 株式會社ノ登記
第八十七條 株式會社ノ設立ノ登記ハ總取締役及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ左ノ書類ヲ添付スルコトヲ要ス
 一 定款
 二 株式ノ引受ヲ證スル書面
 三 株式申込證
 四 取締役及ヒ監査役又ハ檢査役ノ調査報告書及ヒ其附屬書類
 五 檢査役ノ報告ニ關スル裁判アリタルトキハ其謄本
 六 發起人カ取締役及ヒ監査役ヲ選任シタルトキハ之ニ關スル書類
 七 創立總會ノ決議錄
第八十八條 支店ノ設立、本店又ハ支店ノ移轉其他變更ノ登記ハ總取締役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ登記事項ニ付キ株主總會ノ決議ヲ要スル場合ニ於テハ其決議錄ヲ添付スルコトヲ要ス

3 取締役又ハ監査役ノ氏、名又ハ住所ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ取締役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ
第八十九條 會社ノ資本増加ノ登記ノ申請書ニハ左ノ書類ヲ添付スルコトヲ要ス
 一 株式ノ引受ヲ證スル書面
 二 株式申込證
 三 商法第二百十四條ノ規定ニ從ヒテ監査役又ハ檢査役カ爲シタル調査報告書及ヒ其附屬書類
 四 資本ノ増加ニ關スル株主總會ノ決議錄
第九十條 會社ノ資本減少ノ登記ノ申請書ニハ之ニ關スル株主總會ノ決議錄ヲ添付スルコトヲ要ス
 2 第八十二條第二項ノ規定ハ資本減少ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
第九十一條 社債ノ登記ハ總取締役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ左ノ書類ヲ添付スルコトヲ要ス
 一 最終ノ貸借對照表
 二 社債ノ引受ヲ證スル書面

三 社債申込證
 四 各社債ニ付キ商法第二百四條ノ拂込アリタルコトヲ證スル書面
第九十二條 社債ニ關スル變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ總取締役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ變更ノ事由ヲ證スル書面ヲ添付スルコトヲ要ス
第九十三條 會社ノ解散ノ登記ノ申請書ニハ解散ノ事由ヲ記載シ且會社カ株主總會ノ決議又ハ合併ニ因リテ解散シタルトキハ株主總會ノ決議錄ヲ添付スルコトヲ要ス
 2 第八十二條第二項ノ規定ハ株式會社カ合併ニ因ル解散ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
 3 會社カ裁判所ノ命令ニ因リ解散シタルトキハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ
第九十三條ノ二 株式會社カ合併ニ因ル變更ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其事由ヲ記載

非訟事件手続法

非訟事件手続法

シ第百八十二條第二項並ニ第百八十九條第三
 號、第四號ニ掲ケタル書類及ヒ株式ノ割當並
 ニ引受ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス
第百九十三條ノ三 株式會社カ合併ニ因ル設立
 ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ其事由ヲ記載
 シ第百八十二條第二項並ニ第百八十七條第二
 項ニ掲ケタル書類及ヒ商法第四十四條ノ三第
 二項ノ規定ニ依リテ選任セラレタル者ノ資格
 ヲ證スル書面ヲ添附スルコトヲ要ス
第百九十四條(削除)
第百九十四條ノ二 舊商法ノ規定ニ依リテ設立
 シタル株式會社カ商法施行法第五十條ノ登記
 ヲ申請スルニハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附スル
 コトヲ要ス
 一 定款
 二 株主名簿
 三 各株主ノ株式ノ申込ヲ證スル書面
 四 設立免許書
 五 創業總會ノ決議錄
 2 第百八十七條第一項ノ規定ハ前項ノ登記ノ申
 請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第百九十四條ノ三 舊商法ノ規定ニ依リ資本ヲ
 増加シタル場合ニ於テ會社カ商法施行法第八
 十五條ノ登記ヲ申請スルニハ申請書ニ左ノ書
 類ヲ添附スルコトヲ要ス
 一 株主名簿
 二 新株主ノ株式ノ申込ヲ證スル書面
 三 資本ノ増加ニ關スル株主總會ノ決議錄
 及ヒ假決議錄
第百九十四條ノ四 舊商法ノ規定ニ依リ資本ヲ
 減少シタル場合ニ於テ會社カ資本減少ノ登記
 ヲ申請スルニハ申請書ニ左ノ書類ヲ添附スル
 コトヲ要ス
 一 舊商法第二百七條ニ依ル通知及ヒ催告
 ヲ爲シタルコト及ヒ異議ヲ申出テタル債
 權者ニ對シ辨濟ヲ爲シ又ハ擔保ヲ供シタ
 ルコトヲ證スル書面
 二 資本ノ減少ニ關スル株主總會ノ決議錄
 及ヒ假決議錄
第百九十四條ノ五 舊商法ノ規定ニ依リ債券ヲ
 發行シタル場合ニ於テ會社カ商法施行法第七
 十九條及ヒ第八十條ノ登記ヲ申請スルニハ申

請書ニ左ノ書類ヲ添附スルコトヲ要ス
 一 株金ノ拂込金額ヲ證スル書面
 二 債券原簿
 三 主務省ノ認許書又ハ其認證アル贖本
 四 債券ノ發行ニ關スル株主總會ノ決議錄
第百九十五條 資本ノ増加並ニ減少、解散及ヒ
 合併ニ因ル變更並ニ設立ノ登記ハ總取締役及
 ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
第百九十五條ノ二 第百三十五條ノ四ノ規定ハ
 商法第六十三條ノ四ニ定メタル登記ニ之ヲ
 準用ス

第七節

株式合資會社ノ登記

第百九十六條 株式合資會社ノ設立ノ登記ハ無
 限責任社員ノ全員及ヒ總監査役ノ申請ニ因リ
 テ之ヲ爲ス
 2 第百七十九條第二項及ヒ第百八十七條第二項
 ノ規定ハ前項ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ
 準用ス
第百九十七條 支店ノ設立、本店又ハ支店ノ移
 轉其他變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ無限責
 任社員ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

非訟事件手続法

2 前項ノ申請書ニハ株主總會ノ決議ヲ要スル場
 合ニ於テハ其決議錄ヲ添附スルコトヲ要スル
 外第百八十條第二項ノ規定ヲ準用ス
 3 無限責任社員又ハ監査役ノ氏、名若クハ住所
 ノ變更ノ登記ハ會社ヲ代表スヘキ無限責任社
 員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ
第百九十八條 第百八十九條、第百九十條及ヒ
 第百九十六條第一項ノ規定ハ資本ノ増加又ハ
 減少ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス
第百九十八條ノ二 社債ノ登記ハ無限責任社員
 ノ全員ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ第百九十一條第二項ニ掲ケタル書
 類ヲ添附スルコトヲ要ス
第百九十八條ノ三 社債ニ關スル變更ノ登記ハ
 會社ヲ代表スヘキ無限責任社員ノ全員ノ申請
 ニ因リテ之ヲ爲ス
 2 申請書ニハ變更ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附ス
 ルコトヲ要ス
第百九十九條 第百七十九條第二項、第百九十
 三條ノ二、第百九十三條ノ三及ヒ第百九十六
 條第一項ノ規定ハ合併ニ因ル變更又ハ設立ノ

非訟事件手續法

登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第二百條 株式合資會社ノ解散ノ登記ハ無限責任社員ノ全員又ハ其相續人及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス但無限責任社員ノ全員カ退社シタル場合ニ於ケル解散ノ登記ハ無限責任社員又ハ其相續人ノ申請ニ因リテ之ヲ爲スヘシ

2 申請書ニハ解散ノ事由ヲ證スル書面ヲ添附シ且無限責任社員ノ同意及ヒ株主總會ノ決議ニ因リ又ハ會社ノ合併ニ因リテ解散シタルトキハ之ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添付スルコトヲ要ス

3 第八十二條第二項ノ規定ハ會社ノ合併ニ因ル解散ノ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

4 會社カ裁判所ノ命令ニ因リテ解散シタルトキハ登記所ハ裁判所ノ囑託ニ因リテ其登記ヲ爲スヘシ

第二百條ノ二 株式合資會社ノ組織變更ニ因ル解散ノ登記ハ無限責任社員ノ全員及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 申請書ニハ株主總會ノ決議録及ヒ第八十二條ノ規定ハ前項ノ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第二百條ノ三 日本ニ於テ登記シタル外國會社ノ支店ノ代表者ニ變更アリタルトキハ現任代表者ハ管轄登記所ニ其届出ヲ爲スヘシ

2 前條ノ規定ハ前項ノ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

第二百條ノ四 外國會社ノ支店ノ廢止又ハ其登記事項ノ變更ノ登記ハ支店ノ代表者ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 日本ニ於テ登記シタル外國會社ノ支店ノ代表者カ外國ニ於テ生シタル登記事項ノ變更ニ付キ其登記ヲ申請スル場合ニ於テハ會社ノ本國ノ管轄官廳又ハ日本ニ在ル領事ノ認證アル書面ニ依リテ變更ノ事實ヲ證明スルコトヲ要ス

商業登記取扱手續

條第二項ニ掲ケタル書類ヲ添付スルコトヲ要ス

第二百一條 株式合資會社ノ組織ヲ變更シ株式會社ト爲シタル場合ニ於ケル設立ノ登記ハ設立シタル株式會社ノ總取締役及ヒ總監査役ノ申請ニ因リテ之ヲ爲ス

2 申請書ニハ組織變更ノ事由ヲ記載シ定款、株式ノ引受ヲ證スル書面及ヒ組織變更ニ關スル株主總會ノ決議録ヲ添付スルコトヲ要ス

3 前二項ノ規定ハ商法第二百四十七條ノ規定ニ從ヒテ會社ヲ繼續スル場合ニ之ヲ準用ス

第二百一條ノ二 第九十五條ノ二ノ規定ハ株式合資會社ニ之ヲ準用ス

第八節 外國會社ノ登記

第二百二條 外國會社カ日本ニ支店ヲ設ケタル場合ニ於テ其登記ヲ申請スルトキハ會社ノ代表者ハ申請書ニ支店ノ代表者ノ氏名、住所ヲ記載シ且左ノ書面ヲ添付スルコトヲ要ス

一 本店ノ存在ヲ認ムルニ足ル書面

二 代表者タル資格ヲ證スル書面

三 會社ノ定款又ハ會社ノ性質ヲ識別スル

◎商業登記取扱手續(明治三十二年五月)

最近改正(昭和四年司法省令第三九號)

第一條 商業登記簿ハ附錄第一號乃至第九號雜形ニ依リ地方裁判所ニ於テ之ヲ調製スヘシ但合資會社登記簿ヲ調製スルニハ附錄第七號雜形ノ第一欄ヨリ變更欄ニ至ルマテノ用紙ト社員ノ氏名、住所等ヲ記載スヘキ用紙ト別紙ト初メニ第一欄ヨリ變更欄ニ至ルマテノ用紙ヲ繼メ其末尾ニ社員ノ氏名、住所等ヲ記載スヘキ用紙ヲ繼メテ之ヲ編綴スヘシ

2 外國會社登記簿ノ雜形ハ附錄第六號乃至第九號ニ依ルヘシ

第二條 商號登記簿ハ市町村毎ニ別冊ト爲スヘシ但市制又ハ町村制ヲ施行セサル地方ニ在リテハ從來ノ町村其他之ニ類スル區域毎ニ別冊ト爲シ東京市、京都市及ヒ大阪市ニ在リテハ其各區毎ニ別冊ト爲スヘシ

第三條 商法施行法第十五條第一項ニ依ル商號登記ノ爲メ東京市及ヒ大阪市ニ存スル登記所

商業登記取扱手續

東京區裁判所及ヒ大阪ノ管轄毎ニ別ニ商號登記簿
區裁判所ノ本屬ヲ除ク
ヲ備フヘシ

第四條 商業登記簿ノ見出帳ハ附錄第十號雛形
ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第五條 受附帳ハ附錄第十一號雛形ニ依リ之ヲ
調製スヘシ

第六條 法律ニ依リ登記ノ申請書ニ捺印スヘキ
者ハ豫メ其印鑑ヲ登記所ニ提出スヘシ改印チ
爲シタルトキ亦同シ但登記ノ申請ニ付キ委任
ニ因ル代理ヲ爲ス者ハ此限ニ在ラス

第七條 印鑑ハ附錄第十二號雛形ニ依リ之ヲ調
製スヘシ

第八條 登記所ニハ登記簿、見出帳及ヒ受附帳
ノ外左ノ帳簿ヲ備フ

- 一 印鑑簿
- 二 申請書類綴込帳
- 三 決定原本綴込帳
- 四 抗告書類綴込帳
- 五 登記済證交付帳
- 六 謄本抄本證明書交付帳
- 七 受領證原符元帳

2 前項第二號乃至第七號ノ帳簿ハ一个年毎ニ別
冊ト爲スヘシ但分冊スルコトヲ妨ケス

第九條 申請書、囑託書、通知書、届書、許可
書、管轄轉屬ニ因リ移送ヲ受ケタル登記簿謄
本其他附屬書類ハ之ヲ登記簿ノ冊數及ヒ其丁
數ヲ記載シ受附番號ノ順序ニ依リテ申請書類
綴込帳ニ之ヲ編綴スヘシ

2 登記簿ノ種類ニ依リ前項ノ綴込帳ヲ分冊シタ
ルトキハ其表紙ニ登記簿ノ種類ヲ示スヘキ文
字ヲ記載スヘシ

第九條ノ二 印鑑簿ハ永久ニ之ヲ保存スヘシ

2 受附帳ハ十年間之ヲ保存スヘシ

3 決定原本綴込帳及ヒ抗告書類綴込帳ハ五年間
之ヲ保存スヘシ

4 登記済證交付帳、謄本抄本證明書交付帳及ヒ
受領證原符元帳ハ三年間之ヲ保存スヘシ

5 前三項ノ帳簿ノ保存期間ハ當該年度ノ翌年ヨ
リ之ヲ起算ス

第十條 登記簿若クハ附屬書類ノ閱覽又ハ登記
簿ノ謄本若クハ抄本ノ交付ヲ請求スル者ハ申
請書ヲ提出スヘシ

ヲ請求スル部分ヲモ記載スヘシ

第十三條 登記事項ニ變更ナキコト又ハ或事項
ノ登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ申請書
ニ通テ提出スヘシ

2 前項ノ申請書ニハ證明ヲ請求スル事項及ヒ年
月日ヲ記載シ申請人署名捺印スヘシ

3 登記官吏ハ申請書ノ一通ニ證明文ヲ附シ年月
日ヲ記載シテ署名捺印シ且登記所ノ印ヲ押捺
シテ之ヲ申請人ニ交付スヘシ

第十四條 登記ノ申請ハ申請人又ハ其代理人登
記所ニ出頭シテ之ヲ爲スヘシ

第十四條ノ二 官廳ノ許可ヲ要スル事項ノ登記
ヲ申請スルニハ申請書ニ官廳ノ許可書ノ到達
シタル年月日ヲ記載スヘシ

2 前項ノ規定ハ商法第二百四條ノ三第三項又ハ
第二百五十六條ノ規定ニ依リ外國ニ於テ生シ
タル事項ノ登記ヲ申請スル場合ニ之ヲ準用ス

第十五條 登記官吏カ申請書ヲ受取リタルトキ
ハ受附帳ニ登記ノ目的、申請人ノ氏名、會社力申
人ナル、社人ナル、社人ナル、社人ナル、社人ナル
受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載シ申
請書ニ受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載スヘ

第十一條 登記簿又ハ附屬書類ノ閱覽ヲ請求ス
ル場合ニ於テハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ申
請人署名捺印スヘシ但附屬書類ノ閱覽ヲ請求
スル場合ニ於テハ申請書ニ利害ノ關係ヲ疏明
スルニ足ルヘキ事由ヲ記載シ又ハ之ニ其關係
ヲ疏明スルニ足ルヘキ書面ヲ添附スヘシ

- 一 登記簿ノ種類
- 二 閱覽セント欲スル登記事項
- 三 登記所ノ表示
- 四 年月日

第十二條 登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求
スル場合ニ於テハ申請書ニ左ノ事項ヲ記載シ
申請人署名捺印スヘシ

- 一 登記簿ノ種類
- 二 謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル登記事
項
- 三 手数料ノ金額
- 四 登記所ノ表示
- 五 年月日

2 登記簿ノ抄本ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ
申請書ニ前項ニ掲ケタル事項ノ外抄本ノ交付
商業登記取扱手續

- 第十六條 申請書其他ノ書面ノ受領證ニハ受附ノ年月日及ヒ受附番號ヲ記載スヘシ
- 第十七條 登記官吏ハ受附番號ノ順序ニ從ヒテ登記ヲ爲スヘシ
- 第十八條 登記ヲ爲スニハ登記用紙中相當欄ニ登記事項及ヒ登記ノ年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ
- 2 登記用紙中或欄ニ登記事項ヲ記載スルコトナクシテ登記ヲ完了シタルトキハ其空欄ニ朱線ヲ交又スヘシ但後日登記スルコトアルヘキ事項ノ爲メ設ケタル欄ニ付テハ此限ニ在ラス
- 3 登記用紙中或欄ニ登記事項ヲ記載シタル場合ニ於テ同欄内ニ餘白アルトキハ其餘白ニ朱線ヲ交又スヘシ
- 4 變更欄ニ登記ヲ爲シタルトキハ其左側ニ縱線ヲ劃シテ餘白ト分界スヘシ
- 第十九條 變更ノ登記又ハ登記ノ更正ヲ爲シタルトキハ變更又ハ更正シタル登記事項ヲ朱線スヘシ
- 第十九條ノ二 抹消ノ登記ヲ爲シタルトキハ抹

- 消スヘキ登記事項ヲ朱抹スヘシ但抹消ノ登記ヲ爲シタルニ因リ登記用紙ヲ閉鎖スヘキ場合ハ此限ニ在ラス
- 第二十條 登記用紙ヲ閉鎖スルニハ登記番號ヲ朱抹スヘシ
- 第二十一條 會社ノ設立ノ場合ヲ除ク外商法第五十一條第一項、第七條、第四百十一條第一項又ハ第二百四十二條ニ定メタル登記ヲ爲シタルトキハ登記用紙中豫備欄ニ其事由ヲ記載スヘシ會社ノ合併又ハ組織變更ニ因ル設立ノ登記ヲ爲シタルトキ亦同シ
- 2 非訟事件手續法第三百五條ノ二及ヒ第三百十五條ノ三ニ定メタル營業ノ禁止又ハ外國會社ノ支店ノ閉鎖ノ登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ
- 3 同法第七十條第二項ノ規定ニ依リ商業登記ニ記載スヘキ事項ハ豫備欄ニ之ヲ記載スヘシ
- 4 保險ノ營業トスル株式會社設立費用償却ノ方法ノ登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ
- 5 破産法第二百二十二條及ヒ和議法第八條ノ規定ニ依ル登記ハ豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

- 第二十一條ノ二 擔保附社債信託法ニ依ル社債ノ登記ハ登記用紙中變更欄ニ之ヲ爲スヘシ
- 第二十一條ノ三 登記官吏カ擔保附社債信託法第百十五條ノ規定ニ依リ主務官廳ヨリ登記ノ囑託ヲ受ケタルトキハ左ノ規定ニ從フヘシ
 - 一 囑託カ信託會社ノ事業ノ停止ニ關スル場合ニ於テハ登記用紙中豫備欄ニ其登記ヲ爲スヘシ
 - 二 囑託カ銀行事業ヲ兼ムル信託會社ノ免許ノ取消ニ關スル場合ニ於テハ目的變更ノ登記ヲ爲スヘシ
 - 三 囑託カ信託事業ヲ專業トスル信託會社ノ免許ノ取消ニ關スル場合ニ於テハ解散ノ登記ヲ爲スヘシ
- 第二十一條ノ四 地方鐵道法第六條ノ二(軌道法第二十六條ニ於テ準用スル場合ヲ含ム)ノ規定ニ依リ後配株ヲ發行シテ資本増加ヲ爲シタルトキハ登記用紙中變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ
- 第二十二條 社債又ハ資本若クハ株金ノ増加ノ登記ヲ爲シタル後同一ノ事項ニ付キ更ニ登記

- 商業登記取扱手續
- ヲ爲スヘキトキハ變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ
- 第二十三條 非訟事件手續法第四十八條ノ規定ニ依リ登記ノ更正ノ申請アリタルトキハ登記用紙中變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ
- 第二十四條 登記用紙中或欄カ登記ヲ爲スヘキ餘白ナキニ至リタルトキハ新用紙中登記番號ノ左側ニ其番號ノ第二ナルコト並ニ前用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ其繼續用紙ナルコトヲ記載シ且前用紙中登記番號ノ左側ニ第一ノ文字並ニ新用紙ヲ編綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ之ニ繼續スル旨ヲ記載スヘシ
- 2 前用紙中他ノ欄ニ餘白アルトキハ其欄ニ登記スヘキ事項ニ付テハ仍ホ之ニ登記ヲ爲スヘシ
- 3 前二項ノ規定ハ第三以下ノ繼續用紙ヲ設クル場合ニ之ヲ準用ス
- 第二十五條 登記ヲ爲シ又ハ申請書其他登記ニ關スル書面ヲ作ルニハ字畫ヲ明瞭ニスヘシ
- 2 金錢其他ノ物ノ數量、年月日及ヒ番號ヲ記載スルニハ壹貳參拾ノ字ヲ用ユヘシ
- 3 文字ハ之ヲ改竄スルコトヲ得ス若シ訂正、挿入又ハ削除ヲ爲シタルトキハ其字數ヲ欄外ニ

商業登記取扱手續

記載シ又ハ文字ノ前後ニ括弧ヲ附シ之ニ捺印シ其削除ニ係ル文字ハ尙ホ讀得ヘキ爲メ字體ヲ存スヘシ

第二十六條 登記ノ公告ハ登記ヲ爲シタル登記所ノ名ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

第二十七條 登記ノ申請人ハ登記濟證ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

2 登記官吏カ前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ附録第十三號雜形ニ依リ登記濟證ヲ交付スヘシ

第二十八條 商業登記簿ノ見出帳ニハイロハ順ニ依リ豫メイノ部ヨリスノ部マテテ設ケ置キ

登記用紙ニ登記番號ヲ記載スル毎ニ登記用紙ヲ綴綴セル登記簿ノ冊數、丁數及ヒ登記番號ヲ記入スヘシ

第二十八條ノ二 妻ノ登記ニ付テハ夫ノ氏名、

法定代理人ノ登記ニ付テハ無能力者ノ氏名、支配人ノ登記ニ付テハ主人ノ氏名又ハ商號、外國會社ノ登記ニ付テハ會社ノ種類ヲ見

出帳ノ備考欄ニ記載スヘシ

第二十九條 登記用紙ヲ閉鎖シタルトキハ見出帳中備考欄ニ其事由ヲ記載シテ其ノ見出ヲ朱

抹スヘシ

抹スヘシ

第三十條 商號ノ變更又ハ未成年者、妻、法定代理人若クハ支配人ノ氏名ノ變更ノ登記ヲ爲シタルトキハ見出帳中更ニ相當ノ部ニ其見出ヲ移シ前ノ見出ノ備考欄ニ第何冊第何丁ニ移シタル旨ヲ記載シテ其見出ヲ朱抹スヘシ

第三十一條 甲登記所ノ管轄地ノ一部カ乙登記所ノ管轄ニ轉屬シタルトキハ甲登記所ハ其部分ニ屬スル登記簿又ハ其謄本及ヒ附屬書類又ハ其謄本ヲ乙登記所ニ移送スヘシ但登記簿ノ謄本ニハ現存セル登記ノミヲ謄寫スヘシ

2 前項ノ場合ニ於テハ甲登記所ノ登記用紙中豫備欄ニ管轄變更ニ因リ轉出シタル旨及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印シ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第三十二條 前條ノ規定ニ依リ登記簿ノ謄本及ヒ附屬書類又ハ其謄本ノ移送ヲ受ケタルトキハ乙登記所ハ登記簿ノ謄本ニ依リ登記簿ニ登記ヲ移スヘシ

2 登記簿ニ登記ヲ移スニハ登記用紙中登記番號欄ニ其登記簿ニ於ケル登記ノ順序ヲ追ヒテ新

記事項ノ消滅シタルコトヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ添附スヘシ

第三十九條 數人ノ支配人ノ登記ノ申請アリタル場合ニ於テハ各別ノ登記用紙ニ登記ヲ爲スヘシ

2 支配人ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ支配人ノ選任ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲スヘシ

第三十九條ノ二 支配人ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ニハ他ノ支配人ノ登記用紙ヲ綴綴セル登記簿ノ冊數及ヒ丁數ヲ附記スヘシ

第四十條 登記ヲ爲シタル未成年者、妻若ハ法定代理人ノ營業所又ハ支配人ヲ置キタル營業所カ登記所ノ管轄外ニ移轉シタルトキハ登記用紙中消滅欄ニ其登記ヲ爲シ登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

2 前項ノ規定ハ登記所ノ管轄内ニ他ノ營業所アル場合ニハ之ヲ適用セス

第四十一條 商號ノ登記ヲ爲シタル者ノ營業所カ商號ノ效力ヲ有スル區域外ニ移轉シタルトキハ登記用紙中消滅欄ニ其登記ヲ爲シ登記用

ナル番號ヲ記載シ其左側ニ前登記管轄ノ表示ヲ爲シ前登記番號ヲ記載シ豫備欄ニ管轄變更ニ因リ轉入シタル旨及ヒ其年月日ヲ記載シ登記官吏捺印スヘシ

第三十三條 會社ノ商號ハ商號登記簿ニ登記スルコトヲ要セス

第三十四條 同一ノ當事者ヨリ數箇ノ商號ノ登記ノ申請アリタルトキハ各商號ニ付キ各別ノ登記用紙ニ登記ヲ爲スヘシ

第三十五條 商業ヲ營ム未成年者カ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記事項カ未成年者ノ死亡ニ因リ消滅シタルトキハ親權ヲ行フ者又ハ後見人ヨリ登記ノ申請ヲ爲スヘシ

第三十六條 商業ヲ營ム妻カ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記事項カ妻ノ死亡ニ因リ消滅シタルトキハ其夫ヨリ登記ノ申請ヲ爲スヘシ

第三十七條 無能力者ノ爲メニ商業ヲ營ム法定代理人カ登記ヲ爲シタル場合ニ於テ其登記事項カ法定代理人ノ死亡ニ因リ消滅シタルトキハ新法定代理人ヨリ登記ノ申請ヲ爲スヘシ

第三十八條 前三條ノ場合ニ於テハ申請書ニ登

商業登記取扱手續

商業登記取扱手續

紙ヲ閉鎖スヘシ

第四十二條 前條ノ規定ハ市町村又ハ商號ノ登記ノ效力ニ付キ市町村ニ準スヘキ區域ノ變更ニ因リ商號ノ登記ノ效力カ消滅シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十三條 合資會社ノ社員ノ氏名、住所、出資及ヒ責任ノ登記ハ登記簿ノ末尾ニ編綴セル用紙ニ之ヲ爲スヘシ其登記事項ノ變更又ハ消滅ノ登記ニ付テモ亦同シ

第四十三條ノ二 會社ノ社員ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記及ヒ社員ト支配人トノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ會社ノ設立ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中代表社員ノ氏名欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十三條ノ三 會社ヲ代表スヘキ取締役ノ登記、取締役ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記及ヒ取締役ト支配人トノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ會社ノ設立ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中取締役ノ氏名住所欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十三條ノ四 第三十九條ノ二ノ規定ハ會社

店アル場合ニハ之ヲ適用セズ

第四十四條ノ三 會社ノ支店ノ廢止ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲シ登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

2 第四十四條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四十四條ノ四 會社ノ設立無効ノ登記ハ登記用紙中解散ノ事由及年月日欄ニ之ヲ爲スヘシ此場合ニ於テハ設立無効ノ判決ヲ爲シタル裁判所ノ名稱及ヒ其判決ノ確定シタル年月日ヲモ記載スヘシ

第四十四條ノ五 會社ノ設立取消ノ登記ハ登記用紙中解散ノ事由及年月日欄ニ之ヲ爲スヘシ

第四十四條ノ六 裁判所カ清算人ヲ選任又ハ解任シタル場合ニ於ケル登記ノ申請書ニハ裁判ノ附本ヲ添付スヘシ

第四十四條ノ七 會社ヲ代表スヘキ清算人ノ登記及ヒ清算人ノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ハ始メテ清算人ノ選任ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ登記用紙中清算人ノ氏名住所欄ニ之ヲ爲

商業登記取扱手續

ノ社員又ハ取締役ト支配人トノ共同代表ニ關スル規定ノ登記ニ之ヲ準用ス

第四十三條ノ五 株主總會ノ決議無効ノ登記ハ登記用紙中變更欄ニ之ヲ爲スヘシ此場合ニ於テハ決議無効ノ判決ヲ爲シタル裁判所ノ名稱及ヒ其判決ノ確定シタル年月日ヲモ記載スヘシ

2 前項ノ登記ヲ爲シタルトキハ決議シタル事項ノ登記ヲ抹スヘシ
3 前二項ノ規定ハ創立總會ノ決議無効ノ登記ニ之ヲ準用ス

第四十四條 會社カ其本店又ハ支店ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ於テ移轉ノ登記ヲ爲シタルトキハ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ
2 前項ノ規定ハ登記所ノ管轄内ニ本店又ハ他ノ支店アル場合ニハ之ヲ適用セズ

第四十四條ノ二 會社カ其本店ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ於テ新所在地ノ登記所ニ登記ヲ申請スルトキハ申請書ニ舊所在地ニ於ケル登記簿ノ附本ヲ添付スヘシ
2 前項ノ規定ハ新所在地ノ登記所ノ管轄内ニ支

スヘシ

第四十四條ノ八 非訟事件手續法第五百十一條ノ二第一項ノ通知ニハ登記ヲ爲シタル事件ノ表示及ヒ其登記カ商法又ハ非訟事件手續法ノ規定ニ依リテ許スヘカラサルモノナルコトヲ記載スヘシ

第四十四條ノ九 非訟事件手續法第五百十一條ノ四ノ規定ニ依リ抹消ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ其事由ヲモ記載スヘシ

第四十四條ノ十 非訟事件手續法第五百十一條ノ六第二項ノ規定ニ依リ登記ノ更正ヲ爲ス場合ニ於テハ許可ヲ爲シタル裁判所ノ名稱及ヒ許可ノ年月日ヲモ記載スヘシ

第四十五條 會社登記簿ニ清算終了ノ登記ヲ爲シタルトキハ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第四十六條 登記ノ申請書ニ添付シタル書類ノ原本ノ還付ヲ請求スル場合ニ於テハ申請人ハ其原本ト共ニ原本ニ相違ナキ旨ヲ記載シタル附本ヲ添付スヘシ
2 登記官吏カ書類ノ原本ヲ還付スルトキハ其原本ニ原本還付ノ旨ヲ記載シテ捺印スヘシ

商業登記取扱手續

第四十七條 外國會社ノ登記ハ其會社ト同種ノ會社ノ登記簿又ハ最モ之ニ類似セル會社ノ登記簿ニ之ヲ爲スヘシ

2 登記スヘキ事項ノ名稱カ或欄ノ表示ニ適合セサルトキハ最モ之ニ類似セル欄ニ記載シタル上其名稱ヲ附記スヘシ

第四十七條ノ二 第四十四條ノ二ノ規定ハ外國會社カ其支店ヲ登記所ノ管轄外ニ移轉シタル場合ニ之ヲ準用ス

第四十八條 外國會社ノ支店ノ廢止ノ登記ハ登記用紙中豫備欄ニ之ヲ爲シ其登記用紙ヲ閉鎖スヘシ

第四十九條 商法施行前ニ登記シタル事項ノ變更若クハ消滅ノ登記又ハ商法施行前ニ設立ノ登記ヲ爲シタル會社ニ付キ商法施行法ノ規定ニ依リ其會社ノ登記ニ追加スヘキ事項ノ登記ハ從來ノ登記簿ニ之ヲ爲スヘシ但從來ノ登記簿用紙中相當ノ欄ナキ事項ニ付テハ變更欄ニ其登記ヲ爲スヘシ

第四十九條ノ二 非訟事件手續法第三百三十五條ノ二第一項、第三百三十五條ノ四第一項、第百

二一〇

九十五條ノ二、第二百一條ノ二、保險業法第二十三條、第二百五條ノ二第二項、擔保附社債信託法第十五條及ヒ鐵道國有法第十一條ノ規定ニ依ル登記ノ囑託ニ付テハ登録稅ヲ要セス

第四十九條ノ三 登記官吏カ其職務上過料ニ處セラレヘキ者アルコトヲ知リタルトキハ遲滯ナク其事件ヲ管轄地方裁判所長ニ通知スヘシ

第五十條 不動産登記法施行細則第四條、第五條、第十二條、第十三條、第二十條乃至第二十四條、第二十七條、第三十三條乃至第三十五條ノ二、第三十六條、第三十七條、第三十八條、第三十九條、第四十七條、第五十一條、第七十一條第一項及ヒ第七十四條ノ規定ハ商業登記ニ之ヲ準用ス

(附則及附錄ハ之ヲ略ス)

◎登録稅法(明治二十九年三月法律第二十七號)

最近改正(昭和二年法律第六號) 同四年同第六三號

第一條 登録稅ハ本法ノ定ムル所ニ依リ賦課徵收ス

第二條 不動産ニ關スル登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムヘシ

一 相続ニ因ル所有權ノ取得 不動産價格 千分ノ五

二 遺言、贈與其ノ他無償名義ニ因ル所有權ノ取得 不動産價格 千分ノ四十五

但シ神社、寺院、祠宇、佛堂又ハ民法第三十四條ニ依リ設立シタル法人カ無償名義又ハ寄附行爲ニ因リ所有權ヲ取得シタルトキハ千分ノ二十五

三 前各號以外ノ原因ニ因ル所有權ノ取得 不動産價格 千分ノ三十三

四 所有權ノ保存 不動産價格 千分ノ五

登録稅法

六三

五 共有物ノ分割 分割ニ因リテ受クル不動産ノ價格 千分ノ五

六 地上權、永小作權又ハ賃借權ノ取得 存續期間十年以下ノモノ 不動産價格 千分ノ一

同二十年以下ノモノ 不動産價格 千分ノ二

同三十年以下ノモノ 不動産價格 千分ノ四

同五十年以下ノモノ 不動産價格 千分ノ七

同七十年以下ノモノ 不動産價格 千分ノ十

同百年以下ノモノ 不動産價格 千分ノ十五

同百年ヲ超ユルモノ 不動産價格 千分ノ二十

存續期間ノ定メナキモノ 不動産價格 千分ノ一

存續期間ノ定メナキモノニシテ民法第

登録税法

- 二百六十八條若ハ第二百七十八條ノ規定ノ適用アルモノ又ハ借地法第二條第一項ノ規定ノ適用アルモノ
- 一 不動産價格 千分ノ四
- 二 相続ニ因ル取得ニシテ存続期間三十年ヲ超ユルモノ
- 三 不動産價格 千分ノ五
- 四 權利移轉ニ因ル取得ノ場合ニ於テハ既ニ經過シタル期間ヲ存続期間ヨリ控除シ其ノ殘期間ヲ以テ存続期間ト看做ス
- 五 地役權ノ取得
- 六 要役地價格 千分ノ一
- 七 華族世襲財産ノ設定
- 八 不動産價格 千分ノ二十五
- 九 先取特權ノ保存又ハ取得
- 十 債權金額又ハ不動産工事費用豫算金額 千分ノ五・五
- 十一 質權、抵當權ノ取得
- 十二 債權金額 千分ノ五・五
- 十三 信託ノ登記
- 十四 所有權ニ付テハ

六三三

- 一 不動産價格 千分ノ四
- 二 所有權以外ノ權利ニ付テハ
- 三 不動産價格 千分ノ二
- 四 競賣、強制管理ノ申立
- 五 債權金額 千分ノ五・五
- 六 假差押、假處分
- 七 債權金額 千分ノ四
- 八 抵當アル債權ノ差押
- 九 債權金額 千分ノ五・五
- 十 相続財産ノ分離
- 十一 所有權ニ付テハ
- 十二 不動産價格 千分ノ五・五
- 十三 所有權以外ノ權利ニ付テハ
- 十四 不動産價格 千分ノ一
- 十五 滞納處分以外ノ原因ニ因ル權利ノ處分
- 十六 制限ニシテ特ニ掲ケサルモノ
- 十七 債權金額 千分ノ四
- 十八 抹消シタル登記ノ回復
- 十九 不動産每一箇 金四十錢
- 二十 假登記
- 二十一 不動産每一箇 金四十錢
- 二十二 附記登記
- 二十三 不動産每一箇 金二十錢

但シ一件ニ付稅額金二圓ヲ超ユルトキハ二圓トス

但シ一件ニ付稅額金二圓ヲ超ユルトキハ二圓トス

但シ一件ニ付稅額金二圓ヲ超ユルトキハ二圓トス

但シ一件ニ付稅額金二圓ヲ超ユルトキハ二圓トス

但シ一件ニ付稅額金二圓ヲ超ユルトキハ二圓トス

但シ一件ニ付稅額金二圓ヲ超ユルトキハ二圓トス

- 一 相続ニ因ル所有權ノ取得
- 二 遺言、贈與其ノ他無償名義ニ因ル所有權ノ取得
- 三 前各號以外ノ原因ニ因ル所有權ノ取得
- 四 委付
- 五 所有權ノ保存
- 六 賃借權ノ取得

- 七 抵當權ノ取得
- 八 信託ノ登記
- 九 競賣ノ申立
- 十 假差押、假處分
- 十一 抵當アル債權ノ差押
- 十二 滞納處分以外ノ原因ニ因ル權利ノ處分
- 十三 登記證書ヲ提出セスシテ受ケタル特別
- 十四 抹消シタル登記ノ回復
- 十五 假登記

登録税法

十六 附記登記 船舶每一箇 金二十錢
十七 登記ノ更正、變更又ハ抹消 船舶每一箇 金二十錢

2 前項第一號乃至第三號ノ場合ニ於テ共有物持分ノ取得ニ係ルモノハ其ノ持分ノ價格ニ依ル
第三條ノ二 信託財産タル不動産又ハ船舶ヲ委託者ヨリ受託者ニ移ス場合ニ於ケル所有權取得ノ登記ニ付テハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ

一 委託者カ元本ノ歸屬權利者ニシテ委託者以外ノ者又ハ委託者ト委託者以外ノ者トカ收益ノ受益者ナル信託
不動産 船舶價格 千分ノ四
二 委託者カ收益ノ受益者ニシテ委託者以外ノ者又ハ委託者ト委託者以外ノ者トカ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナル信託ニシテ信託財産ノ處分ヲ目的トスルモノ
不動産 船舶價格 千分ノ三

但シ神社、寺院、祠宇、佛堂又ハ民法第三十四條ニ依リ設立シタル法人カ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナルトキハ千分ノ三十五
但シ神社、寺院、祠宇、佛堂又ハ民法第三十四條ニ依リ設立シタル法人カ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナルトキハ千分ノ三十五

六三

本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナルトキハ千分ノ二十五
船舶價格 千分ノ三十五

三 委託者以外ノ者又ハ委託者ト委託者以外ノ者トカ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ニシテ委託者以外ノ者又ハ委託者ト委託者以外ノ者トカ收益ノ受益者ナル信託
不動産 船舶價格 千分ノ四十五
但シ神社、寺院、祠宇、佛堂又ハ民法第三十四條ニ依リ設立シタル法人カ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナルトキハ千分ノ二十五

2 前項第一號ノ信託ニ付信託ノ登記事項ヲ變更シタル爲前項第二號又ハ第三號ノ信託ニ該當スルニ至リタルトキハ其ノ變更ノ登記ヲ以テ受託者ノ所有權取得ノ登記ト看做シ前項第二號又ハ第三號ノ規定ヲ適用ス

第三條ノ三 前條第一項各號ニ該當セサル信託（委託者カ收益ノ受益者ニシテ委託者以外ノ者又ハ委託者ト委託者以外ノ者トカ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナルトキハ千分ノ三十五
船舶價格 千分ノ三十五
シタル爲前項第二號又ハ第三號ノ信託ニ該當スルニ至リタルトキハ其ノ變更ノ登記ヲ以テ受託者ノ所有權取得ノ登記ト看做シ前項第二號又ハ第三號ノ規定ヲ適用ス

益者又ハ歸屬權利者ナル信託ニシテ信託財産ノ管理ヲ目的トスルモノ及委託者カ信託利益ノ全部ヲ受クヘキ信託）ニ因リ不動産又ハ船舶ヲ委託者ヨリ受託者ニ移ス場合ニ於ケル所有權取得ノ登記ニ付テハ登録税ヲ課セス但シ信託ノ登記事項ヲ變更シタル爲前條第一項各號ノ信託ニ該當スルニ至リタルトキハ其ノ變更ノ登記ヲ以テ受託者ノ所有權取得ノ登記ト看做シ前條ノ規定ニ依リ登録税ヲ納ムヘシ

第三條ノ四 委託者カ收益ノ受益者ニシテ委託者以外ノ者又ハ委託者ト委託者以外ノ者トカ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナル信託ニシテ信託財産タル不動産又ハ船舶ノ管理ヲ目的トスルモノニ付テハ左ノ登録税ヲ納ムヘシ
ハ歸屬權利者ニ移ス場合ニ於ケル所有權取得ノ登記ニ付テハ左ノ登録税ヲ納ムヘシ

六 不動産 船舶價格 千分ノ四十五
但シ神社、寺院、祠宇、佛堂又ハ民法第三十四條ニ依リ設立シタル法人カ元本ノ受益者又ハ歸屬權利者ナルトキハ千分ノ三十五
船舶價格 千分ノ三十五

登録税法

2 委託者ヨリ受益者又ハ歸屬權利者ニ不動産又ハ船舶ヲ移ス場合ニ於ケル所有權取得ノ登記ニ付テハ前項ニ該當スル場合ノ外登録税ヲ課セス

第三條ノ五 鐵道抵當原簿又ハ軌道抵當原簿ニ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
一 抵當權ノ取得 債權金額 千分ノ一
一ノ二 信託ノ登録 債權金額 千分ノ一
二 強制競賣、強制管理ノ申立 債權金額 千分ノ一
三 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二圓

第三條ノ六 工場財團登記簿、礦業財團登記簿又ハ漁業財團登記簿ニ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
一 抵當權ノ取得 債權金額 千分ノ一
二 信託ノ登記 債權金額 千分ノ一
三 競賣、強制管理ノ申立 債權金額 千分ノ一

六四

登録税法

- 四 假差押、假處分 債権金額 千分の一
 - 五 抵當権アル債権ノ差押 債権金額 千分の一
 - 六 滞納處分以外ノ原因ニ因ル權利ノ處分ノ制限ニシテ特ニ掲ケサルモノ 債権金額 千分の一
 - 七 抹消シタル登記ノ回復 每一件 金二圓
 - 八 假登記 每一件 金二圓
 - 九 附記登記 每一件 金二圓
 - 十 登記ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二圓
- 第四條 船籍ノ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
- 一 新規登録 毎十噸 金五十錢
 - 二 轉籍 毎十噸 金十錢
 - 三 除籍 毎十噸 金五錢
 - 四 登録ノ變更 船舶每一箇 金十錢
- 2 船舶ノ噸數ハ總噸數ニ依ル但シ十噸未滿ノ端數ハ十噸トシテ計算ス

六三

- 3 石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ在リテハ積石數百石ヲ十噸トシテ計算ス
- 第五條 (削除)
- 第六條 商會社其ノ他營利ヲ目的トスル法人ニシテ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ但シ第一號第三號第六號第九號ノ場合ニ於テ税金額二十圓未滿ナルトキハ二十圓トス
- 一 合名會社、合資會社設立 財産ヲ目的トスル出資ノ價格 千分ノ五
- 二 合名會社、合資會社出資増加 財産ヲ目的トスル増出資ノ價格 千分ノ五
- 三 株式會社設立 拂込株金額 千分ノ五
- 四 株式會社資本増加 増資拂込株金額 千分ノ五
- 五 株式會社第二回以後ノ株金拂込 毎回拂込株金額 千分ノ五
- 六 株式合資會社設立

- 七 株式合資會社資本増加 拂込株金額及財産ヲ目的トスル株金以外ノ出資ノ價格 千分ノ五
- 八 株式合資會社第二回以後ノ株金拂込 毎回拂込株金額 千分ノ五
- 九 合併又ハ組織變更ニ因ル會社ノ設立 拂込株金額及財産ヲ目的トスル株金以外ノ出資ノ價格 千分ノ一
- 十 合併ニ因ル會社資本ノ増加 増資拂込金額及財産ヲ目的トスル株金以外ノ出資ノ價格 千分ノ一
- 但シ合併ニ因リ消滅シタル會社ノ合併當時ノ拂込株金額及財産ヲ目的トスル株金以外ノ出資ノ價格ヲ超過スル金額ニ付テハ千分ノ五
- 十一 社債又ハ第二回以後ノ社債拂込 商法第二百四條ノ拂込アリタル日(賣出ノ方法ニ依リ發行シタル場合ニ於テハ賣出滿了ノ日)ヨリ最終ノ

- 債還期限ニ至ル期間一年以下ノモノ 毎回拂込金額 千分ノ一
- 同三年以下ノモノ 毎回拂込金額 千分ノ二
- 同三年ヲ超ユルモノ 毎回拂込金額 千分ノ三
- 但シ産業債券、農工債券、北海道殖債券、興業債券、勸業債券又ハ東洋拓殖債券ニ付テハ千分ノ二
- 十二 支店設置 每一箇所 金二十圓
- 十三 本店又ハ支店ノ移轉 每一件 金十圓
- 十四 支配人ノ選任又ハ代理權ノ消滅 每一件 金十圓
- 十五 登記事項ノ變更、消滅又ハ廢止 每一件 金十圓
- 但シ商法施行法ニ依リ新ニ登記スヘキ事項ノ登記ハ登記事項ノ變更ト看做ス
- 十六 登記ノ更正又ハ抹消 每一件 金十圓

六二七

登録税法

登録税法

- 十六ノ二 合名會社、合資會社設立ノ取消 每一件 金七圓
- 十七 解散 每一件 金七圓
- 十八 清算人ノ選任、解任又ハ變更 每一件 金二圓
- 十九 清算ノ終了 每一件 金二圓
- 2 支店所在地ニ於テ前項各號ノ登記ヲ受クルトキハ每一件金二圓ノ登録税ヲ納ムヘシ朝鮮、臺灣、關東州、樺太若ハ南洋群島ニ於ケル法人又ハ外國會社カ登記ヲ受クルトキ亦同シ
- 第六條ノ二 左ノ事項ニ付登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
 - 一 商號ノ新設又ハ取得 每一件 金十圓
 - 二 支配人ノ選任又ハ代理權ノ消滅 每一件 金十圓
 - 三 船舶管理人ノ選任又ハ代理權ノ消滅 每一件 金十圓
 - 四 商法第五條第七條ニ依ル登記 每一件 金五圓

- 五 民法第九十四條第七百九十五條及第七百九十七條ニ依ル登記 每一件 金五圓
- 六 登記事項ノ變更、消滅又ハ廢止 每一件 金二圓
- 七 登記ノ更正又ハ抹消 每一件 金二圓
- 2 支店所在地ニ於テ前項各號ノ登記ヲ受クルトキハ每一件金一圓ノ登録税ヲ納ムヘシ
- 第七條 左ノ事項ニ付辯護士名簿ニ登録ヲ請フ者ハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
 - 一 新規登録 金二十圓
 - 二 登録換 金十圓
 - 三 取消ノ請求 金一圓
- 第八條 左ノ事項ヲ官簿ニ登録スルトキハ醫師、藥劑師、獸醫、蹄鐵工ハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
 - 一 新規登録 醫師 金二十圓 藥劑師 金十二圓 獸醫 金十二圓

- 蹄鐵工 金五圓
- 假開業醫師 金五圓
- 假免許獸醫 金三圓
- 假免許蹄鐵工 金一圓
- 二 登錄事項ノ變更 每一件 金五十錢
- 第九條 左ノ事項ヲ官簿ニ登録スルトキハ海員ハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
 - 一 新規登録
 - 甲種船長 金十五圓
 - 甲種一等運轉士 金十圓
 - 甲種二等運轉士 金六圓
 - 乙種船長 金十圓
 - 乙種一等運轉士 金四圓
 - 乙種二等運轉士 金三圓
 - 丙種船長 金六圓
 - 丙種運轉士 金二圓
 - 機關長 金十五圓
 - 一等機關士 金十圓
 - 二等機關士 金六圓
 - 三等機關士 金三圓
 - 水先人 金二十圓

登録税法

- 二 登錄事項ノ變更 每一件 金五十錢
- 第十條 著作權ニ關シ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
 - 一 著作權ノ移轉
 - 相續 每一件 金一圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金五圓
 - 二 著作權ヲ目的トスル質權ノ設定 債權金額 千分ノ五・五
 - 三 前號ノ權利ノ移轉
 - 相續 每一件 金五十錢
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金一圓
 - 四 無名又ハ變名著作物ノ著作者ノ實名登録 每一件 金二圓
 - 四ノ二 信託ノ登録 每一件 金一圓
 - 五 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二十錢
 - 第十一條 特許ニ關シ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ

登録税法

- 一 特許權ノ移轉
 - 相續 每一件 金一圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金十圓
- 二 實施權ノ設定又ハ保存 每一件 金五圓
- 三 前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定 債權金額 千分ノ五・五
- 四 前二號ノ權利ノ移轉
 - 相續 每一件 金五十錢
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金二圓
- 五 信託ノ登録 每一件 金二圓
- 六 滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限 債權金額 千分ノ四
- 七 代理人ノ選任又ハ代理權ノ登録 每一件 金五十錢
- 八 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金五十錢
- 九 假登録 每一件 金五十錢

- 十 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金五十錢
- 第十二條 意匠ニ關シ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムヘシ
 - 一 意匠權ノ移轉
 - 相續 每一件 金一圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金二圓
 - 二 實施權ノ設定又ハ保存 每一件 金一圓
 - 三 前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定 債權金額 千分ノ五・五
 - 四 前二號ノ權利ノ移轉
 - 相續 每一件 金五十錢
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金一圓
 - 五 信託ノ登録 每一件 金一圓
 - 六 滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一條乃至第三條ノ權利ノ處分ノ制限 債權金額 千分ノ四
 - 七 代理人ノ選任又ハ代理權ノ登録 每一件 金五十錢

- 八 抹消シタル登記ノ回復 每一件 金五十錢
- 九 假登録 每一件 金一圓
- 十 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二十錢
- 第十二條ノ二 實用新案ニ關シ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムヘシ
 - 一 實用新案權ノ移轉
 - 相續 每一件 金一圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金五圓
 - 二 實施權ノ設定又ハ保存 每一件 金二圓
 - 三 前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定 債權金額 千分ノ五・五
 - 四 前二號ノ權利ノ移轉
 - 相續 每一件 金五十錢
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金一圓
 - 五 信託ノ登録 每一件 金一圓
 - 六 滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限 債權金額 千分ノ四
 - 七 代理人ノ選任又ハ代理權ノ登録 每一件 金五十錢
 - 八 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金五十錢
 - 九 假登録 每一件 金一圓
 - 十 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二十錢

- 六 滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限 債權金額 千分ノ四
- 七 代理人ノ選任又ハ代理權ノ登録 每一件 金五十錢
- 八 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金五十錢
- 九 假登録 每一件 金五十錢
- 十 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二十錢
- 第十三條 商標ニ關シ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムヘシ
 - 一 商標權ノ移轉
 - 相續 每一件 金一圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 金十圓
 - 二 信託ノ登録 每一件 金二圓
 - 三 代理人ノ選任又ハ代理權ノ登録 每一件 金五十錢
 - 四 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金五十錢

登録稅法

- 五 假登録 每一件 金五十圓
- 六 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金五十圓
- 第十四條 鑛業權ニ關シ鑛業原簿ニ登録ヲ受ク
ルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムヘシ
 - 一 試掘權ノ設定 每一件 金百圓
 - 二 試掘權ノ變更 每一件 金百圓
 - 三 增區又ハ増減區 每一件 金四十五圓
 - 減區 每一件 金十圓
 - 三 試掘權ノ移轉 每一件 金十圓
 - 相續 每一件 金十圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金十圓
 - 四 探掘權ノ設定 每一件 金四十五圓
 - 新規登録 每一件 金二百圓
 - 鑛區合併 每一件 金五十圓
 - 鑛區分割 每一件 金五十圓
 - 五 設定鑛區每一箇 金五十圓
 - 探掘權ノ變更 金五十圓

- 鑛區訂正 每一件 金五十圓
- 增區又ハ増減區 每一件 金五十圓
- 減區 每一件 金百圓
- 六 探掘權ノ移轉 每一件 金二十圓
- 相續 每一件 金二十圓
- 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金百圓
- 七 抵當權ノ設定 每一件 金百圓
- 新規登録 債權金額 千分ノ五・五
- 鑛業法第三十五條第二項ニ基キ爲シタル承諾及協定ニ因ル設定 每一件 金百圓
- 八 順位ノ變更ニ因ル抵當權ノ變更 每一件 金五十圓
- 九 抵當權ノ移轉 每一件 金十圓
- 相續 每一件 金十圓
- 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金十圓
- 十 信託ノ登録 每一件 金十圓
- 十一 共同鑛業權者ノ脱退 金十圓

十二 滯納處分以外ノ原因ニ因ル鑛業權又ハ抵當權ノ處分ノ制限 債權金額 千分ノ四

十三 廢業ニ因ル鑛業權ノ消滅 每一件 金五十圓

十四 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金四十圓

十五 假登録 每一件 金四十圓

十六 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二十圓

第十五條 砂鑛業ニ關シ砂鑛業原簿ニ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録稅ヲ納ムヘシ

一 砂鑛權ノ設定 探取區域(河床ハ每二里迄 其ノ他ハ每十萬坪迄) 金十五圓

砂鑛區合併 每一件 金三圓

砂鑛區分割 每一件 金三圓

設定砂鑛區每一箇 金三圓

登録稅法

登録税法

- 七 信託ノ登録 每一件 金十圓
- 八 滞納處分以外ノ原因ニ因ル砂鑛權又ハ抵當權ノ處分ノ制限 每一件 金五圓
- 九 廢業ニ因ル砂鑛權ノ消滅 債權金額 千分ノ四
- 十 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金一圓
- 十一 假登録 每一件 金四十錢
- 十二 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金四十錢
- 第十五條ノ二 漁業權又ハ入漁權ニ關シ免許漁業原簿ニ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ
 - 一 漁業權ノ移轉 相續 每一件 金一圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金一圓
 - 二 漁業權ノ持分ノ移轉 相續 每一件 金五圓
 - 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金五圓

六三三

- 三 入漁權ノ設定 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金一圓
- 四 入漁權ノ保存 每一件 金三圓
- 五 入漁權ノ移轉 相續 每一件 金五十錢
- 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金五十錢
- 六 入漁權ノ持分ノ移轉 相續 每一件 金二十錢
- 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金二十錢
- 七 賃借權ノ取得 相續 每一件 金五十錢
- 相續以外ノ原因ニ因ル取得 每一件 金五十錢
- 八 先取特權ノ保存又ハ取得 債權金額又ハ工事費用豫算金額 千分ノ五・五

- 九 抵當權ノ設定又ハ移轉 設定 債權金額 千分ノ五・五
- 相續 每一件 金一圓
- 相續以外ノ原因ニ因ル移轉 每一件 金二圓
- 十 信託ノ登録 每一件 金二圓
- 十一 競賣、強制管理ノ申立 債權金額 千分ノ五・五
- 十二 假差押、假處分 債權金額 千分ノ四
- 十三 抵當アル債權ノ差押 債權金額 千分ノ五・五
- 十四 滞納處分以外ノ原因ニ因ル權利ノ處分ノ制限ニシテ特ニ掲ケサルモノ 債權金額 千分ノ四
- 十五 抹消シタル登録ノ回復 每一件 金四十錢
- 十六 假登録 每一件 金四十錢
- 十七 附記登録 每一件 金二十錢
- 十八 登録ノ更正、變更又ハ抹消 每一件 金二十錢

登録税法

六三三

第十六條 法人ノ合併ニ因ル不動産又ハ船舶ニ關スル權利ノ取得ニ付登記ヲ受クルトキハ左ノ登録税ヲ納ムヘシ但シ他ノ規定ニ依リ算出シタル税額カ本條ニ依リ算出シタル税額ヨリ少キトキハ其ノ税額ニ依ル

第十六條ノ二 債權金額ニ依リ課税額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ債權金額ヲキトキハ債權ノ目的タルモノ又ハ處分ノ制限ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做シ先取特權、質權、抵當權又ハ處分ノ制限ノ目的タルモノノ價格カ債權金額ヨリ少キトキハ其ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス但シ抵當アル債權ノ差押ヲ登記又ハ登録スル場合ニ於テハ差押ヘラルヘキ債權ノ額又ハ質權若ハ抵當權ノ目的タルモノノ價格カ債權金額ヨリ少キトキハ其ノ最少キモノヲ以テ債權金額ト看做ス

第十六條ノ三 管轄ヲ異ニスル登記所ニ於テ順次ニ不動産登記法第二百二十二條ノ規定ニ依ル登記ヲ受クル場合ニ於テ各登記所ニ於テ受ク

登録税法

ル登記ニ付テハ債権金額ヨリ既ニ登記ヲ受ケ
タルモノノ價格ヲ控除シタル残額ヲ以テ債権
金額ト看做ス

第十六條ノ四 同一ノ債権ノ爲ニ先取特權、質
權又ハ抵當權ニ關シ種類ヲ異ニスルニ以上ノ
登記登録ヲ受クル場合ニ於ケル登録税ニ關シ
テハ前條ノ規定ニ準シ命令ヲ以テ之ヲ定ム
第十七條 登録税ハ印紙ヲ以テ之ヲ納ムヘシ但
シ勅令ノ定ムル所ニ依リ現金ヲ以テ之ヲ徴收
スルコトヲ得

第十八條 登録税ハ總テ金一錢以上トス一錢未
滿ノ端數ハ一錢トシテ之ヲ計算ス

第十九條 左ニ掲グルモノニハ登録税ヲ課セス
但シ第八號、第九號、第十一號、第十二號及
第十四號ニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依ル

一 政府自己ノ爲ニスル登記又ハ登録
二 社寺若ハ堂宇ノ敷地又ハ墳墓地ニ關スル
登記

三 北海道府縣市町村其ノ他ノ公共團體ニ於
テ公用ニ供スル不動産ニ關スル登記
四 府縣市町村ノ廢置分合若ハ境界變更ニ因

九 北海道府縣市町村、産業組合又ハ産業組
合聯合會カ自作農ノ創設維持ノ爲ニスル抵
當權ノ取得ノ登記

十 北海道府縣市町村、産業組合又ハ住宅組
合カ住宅ノ供給ノ爲ニスル抵當權ノ取得ノ
登記

十一 住宅又ハ住宅用地ニ付産業組合員又ハ
住宅組合員カ其ノ所屬組合ヨリノ權利ノ取
得ノ登記

十二 北海道府縣市町村、産業組合又ハ産業
組合聯合會ヨリ自作農創設維持ノ爲資金ノ
貸付ヲ受ケタル者カ其ノ貸付ノ條件ヲ具備
セサルニ至リタル場合ニ於ケル北海道府縣
市町村、産業組合又ハ産業組合聯合會ノ土
地所有權ノ取得ノ登記

十三 農業倉庫業者又ハ聯合農業倉庫業者ノ
農業倉庫若ハ聯合農業倉庫又ハ其ノ敷地ニ
關スル權利ノ取得ノ登記

十四 學校經營ヲ目的トスル法人ノ土地、建
物ノ權利ノ取得又ハ所有權ノ保存ノ登記

第十九條ノ二 信託ニ因ル財産權取得ノ登記又
登録税法

ル府縣市町村ノ權利ノ取得又ハ其ノ府縣市
町村ニ所有權ヲ移スニ付爲ス所有權ノ保存
ノ登記又ハ登録

五 市町村ノ一部ニ屬スル財産ヲ其ノ市町村
ニ移ス場合ニ於ケル市町村ノ權利ノ取得又
ハ其ノ市町村ニ所有權ヲ移スニ付爲ス所有
權ノ保存ノ登記又ハ登録

六 市町村又ハ市町村ノ一部ニ屬スル入會權
ニシテ二以上ノ市町村ニ互ルモノヲ消滅セ
シムル爲市町村又ハ其ノ一部カ其ノ入會財
産ニ付爲ス權利ノ取得若ハ財産ノ分割又ハ
之カ爲ニスル所有權ノ保存ノ登記

七 産業組合、産業組合聯合會、産業組合中
央會、漁業組合、漁業組合聯合會、重要輸
出品工業組合、重要輸出品工業組合聯合會
又ハ輸出組合ニ付産業組合法、漁業法、重
要輸出品工業組合法又ハ輸出組合法ニ基キ
テ爲ス登記

八 自作農ノ創設維持ノ爲ニスル北海道府縣
市町村、産業組合又ハ産業組合聯合會ノ施
設ニ依ル個人ノ土地所有權ノ取得ノ登記

ハ登録ニシテ左ノ各號ノ一二該當スルモノニ
ハ登録税ヲ課セス
一 委託者カ信託利益ノ全部ヲ受クヘキ信託
ニ因リ委託者ヨリ受託者ニ移ス場合ニ於ケ
ル財産權取得ノ登記又ハ登録

二 受益者又ハ歸屬權利者ノ權利取得ノ登記
又ハ登録但シ不動産又ハ船舶ノ所有權取得
ニ付テハ第三條ノ四ニ依ル

三 信託ノ受託者更迭ノ場合ニ於ケル新受託
者ノ權利取得ノ登記又ハ登録
2 前項第一號ノ規定ハ當該信託財産ニ付受益者
(歸屬權利者ヲ含ム)變更ノ登記又ハ登録ヲ受
クル場合ニハ之ヲ適用セス此ノ場合ニ於テ信
託財産ハ其ノ變更ノ登記又ハ登録ノトキニ於
テ受託者ニ移轉シタルモノト看做シ登録税ヲ
課ス

第十九條ノ三 登記又ハ登録ノ抹消又ハ錯誤若
ハ遺漏カ當該官吏ノ過誤ニ出テタルトキハ其
ノ回復又ハ更正ノ登記又ハ登録ニ付テハ登録
税ヲ課セス
第十九條ノ四 外國カ其ノ大使館、公使館又ハ

領事館ノ敷地又ハ建物ニ關シテ受クル登記ニハ命令ノ定ムル所ニ依リ登録税ヲ免除ス但シ當該國カ帝國ノ大使館、公使館又ハ領事館ノ敷地又ハ建物ニ關スル登記ニ付同様ノ免税ヲ爲ササル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

第十九條ノ五 登記所カ登記申請者ノ申告シタル課税標準ノ價格ヲ相當ト認ムルトキハ其ノ價格ヲ認定シ之ヲ登記申請者ニ告知スヘシ

第十九條ノ六 前條ノ認定ヲ不當トスル登記申請者ハ費用ヲ豫納シテ評價ヲ登記所ニ請求スルコトヲ得

2 前項ノ請求アリタルトキハ 登記所ハ二人ノ評價人ヲ選定シ課税標準ノ價格ヲ評定セシム評價人ノ價格一致セサルトキハ其ノ平均價格ニ依ル

3 評定價格カ認定價格ヨリ多キトキハ 認定價格ニ依リ、申告價格ヨリ少キトキハ申告價格ニ依リ課税標準ノ價格ヲ定ム

第十九條ノ七 前條ノ評價ニ不服アル登記申請者ハ其ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ七日内ニ管轄地方裁判所ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

2 異議ニ付テノ決定ニ對シテハ 不服ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十九條ノ八 登記申請者カ評價ノ請求ヲ爲シタル場合ニ於テ申告價格ニ相當スル税額ト認定價格ニ相當スル税額トノ差額ヲ納付シタルトキハ登記所ハ直ニ登記ヲ爲スヘシ

第十九條ノ九 當該事件ニ關係ヲ有スル者ハ評價人タルコトヲ得ス

第十九條ノ十 評價人ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ旅費及手當ヲ受ク

第十九條ノ十一 評價ニ要シタル費用ハ登記申請者ノ負擔トス但シ評定價格カ申告價格ニ超エサルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十九條ノ十二 評價ノ費用ハ印紙ヲ以テ之ヲ爲スヘシ

附則

第二十條 本令ハ明治二十九年四月一日ヨリ施行ス

第二十一條 現行法律命令ニ規定スル登記料又ハ手数料等ニシテ本法ニ規定スル登録税ト重複スルモノハ本法施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

附則(昭和二年法律第六號)

1 本法ハ 昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

2 第三條ノ二ノ改正規定中第二項、第三條ノ三及第三條ノ四ノ改正規定ハ 信託財産ヲ委託者ヨリ受託者ニ移ス場合ニ於ケル受託者ノ所有權取得ニ付從前ノ規定ニ依リ登録税ヲ課セラレタル不動産又ハ船舶ニ付テハ之ヲ適用セス

附則(昭和四年三月二十日公布法律第六十三號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎登録税法施行規則(明治三十二年五月勅令第二百五號)

最近改正(昭和二年勅令第四六號) 同四年同第九三號

- 第一條 印紙ヲ以テ納ムル登録税ハ登録ニ關スル書類ニ收入印紙ヲ貼用シテ納ムヘシ
- 第二條 登録税額五百圓以上ナルトキハ稅務署ニ申出テ現金ヲ以テ納ムルコトヲ得
- 第三條 官廳又ハ公署ヨリ登記若ハ假登記又ハ登録若ハ假登録ヲ登記所又ハ登録官廳ニ囑託スヘキ場合ニ於テハ登録税ヲ納ムヘキ者其ノ官廳又ハ公署ニ相當印紙又ハ現金ノ領收證ヲ提出シ其ノ官廳又ハ公署ハ囑託書ニ其ノ印紙ヲ貼用シ又ハ其ノ證書ヲ添附シテ登記所又ハ登録官廳ニ送付スヘシ
- 第四條 同一債權ノ爲ニ先取特權、質權又ハ抵當權ニ關シ種類ヲ異ニスル二以上ノ登記又ハ登録ヲ受ケタル場合ニ於テ登記所又ハ登録官廳ニ於テ受ケタル登記又ハ登録ニ付テハ債權金額ヨリ既ニ登記又ハ登録ヲ受ケタルモノノ價格

- ナ控除シタル殘額ヲ以テ債權金額ト看做シテ登録税ヲ徵收ス
- 2 前項ノ場合ニ於テ其ノ登記又ハ登録中ニ登録税法第三條ノ五又ハ第三條ノ六ニ該當スルモノト其ノ他ノモノトヲ包含スルトキハ先ツ登録税法第三條ノ五又ハ第三條ノ六ニ該當スルモノノ登記又ハ登録ニ付登録税ヲ徵收ス
- 第五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル登記ニシテ其ノ該當スルコトニ付地方長官ノ證明アルモノニハ登録税法第十九條第八號、第九號又ハ第十二號ノ規定ニ依リ登録税ヲ免除ス
- 一 自作農ノ創設維持事業ニ關スル國庫補助金ノ交付ヲ受ケテ行フ北海道府縣市町村、産業組合又ハ産業組合聯合會ノ施設ニ依ル個人ノ土地所有權ノ取得ノ登記
- 二 自作農ノ創設維持ノ爲左ニ掲ケル事項ニ付前號ノ場合ト同一ノ條件ヲ以テ行フ北海道府縣ノ施設ニ依ル個人ノ土地所有權ノ取得ノ登記
- (イ)資金借受人ノ資格
- (ロ)購入土地ノ單價及總價額ノ制限

- (ハ)自作ヲ繼續スヘキ年限
- (ニ)讓渡又ハ抵當權設定ノ制限
- (ホ)資金借受人カ(イ)乃至(ニ)ノ事項ニ違反シタル場合ノ處置
- 三 北海道府縣市町村、産業組合又ハ産業組合聯合會ノ前二號ニ規定スル自作農ノ創設維持事業ノ爲ニスル抵當權ノ取得ノ登記
- 四 第一號又ハ第二號ニ規定スル自作農ノ創設維持事業ニ依リ資金ノ貸付ヲ受ケタル者カ貸付ノ條件ヲ具備セサルニ至リタル場合ニ於ケル北海道府縣市町村、産業組合又ハ産業組合聯合會ノ土地所有權ノ取得ノ登記
- 第五條ノ二 左ニ掲ケル住宅又ハ住宅用地ニ付産業組合員又ハ住宅組合員カ其ノ所屬組合ヨリノ權利ノ取得ノ登記ニハ登録税法第十九條第十一號ノ規定ニ依リ登録税ヲ免除ス但シ一人ニ付各一個ニ限ル
- 一 住居ノ用ニ供スル家屋各階ノ坪數ノ合計カ三十五坪以下ナル住宅
- 二 七十坪以下ノ住宅用地
- 第五條ノ三 學校經營ヲ目的トスル法人ノ左ニ

登録税法施行規則

- 掲ケル土地建物ノ權利ノ取得又ハ所有權ノ保存ノ登記ニハ登録税法第十九條第十四號ノ規定ニ依リ登録税ヲ免除ス
- 一 校舍及寄宿舎、圖書館其ノ他ノ保育又ハ教育上必要ナル附屬建物
- 二 前號ニ規定スル建物ノ敷地及運動場、實習用地其ノ他ノ直接ニ保育又ハ教育ノ用ニ供スル土地
- 第五條ノ四 外國カ其ノ大使館、公使館又ハ領事館ノ敷地又ハ建物ニ關シテ受ケル登記ニシテ大藏大臣ニ於テ左ノ各號ニ該當スルモノト認メタルモノニハ登録税法第十九條ノ四ノ規定ニ依リ登録税ヲ免除ス
- 一 當該敷地又ハ建物カ直接大使館、公使館又ハ領事館ノ用ニ供セラルルコト
- 二 當該國カ我國ノ大使館、公使館又ハ領事館ノ敷地又ハ建物ニ關スル登記ニ付同様ノ免除ヲ爲スコト
- 第五條ノ五 管海官廳カ船舶法第十四條第二項ニ依リ抹消ノ登録ヲ爲シ其ノ旨稅務署ニ通知シタルトキハ稅務署ハ納稅告知書ヲ發シ現金

登録税法施行規則

- 第六條 登録税法第十九條ノ六ニ依リ評價ノ請求ヲ爲ス者アルトキハ登記官吏ハ豫納スヘキ費用ヲ指示スヘシ
 - 第七條 登記申請者ノ豫納スヘキ費用ハ評價人ノ手當、旅費及手續ノ費用ニ相當スル金額トス
 - 第八條 登録税法第十九條ノ十二ニ依ル評價人ノ旅費ハ別表ニ依ル其ノ支給ニ付テハ内國旅費規則ヲ準用ス
 - 第九條 第八條ニ依リ手當ヲ支給スヘキ日ニ付テハ日當ヲ支給セシ
 - 第十條 登録税法第十九條ノ十二ニ依ル評價人ノ手當ハ評價ニ從事シタル日數ニ應シ一日金三圓以上十圓以下ノ範圍内ニ於テ登記所ノ見込ヲ以テ之ヲ定ム
- 附則(昭和二年勅令第四十六號)
 1 本令ハ昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
 2 本令施行前ニ爲シタル土地臺帳ノ登録ニ對スル登録税ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル
- 附則(昭和四年三月二十三日勅令第九十三號)

◎印紙税法(明治三十二年二月法律第五十四號)

最近改正(昭和二年法律第七號)

- 第一條 財産權ノ創設、移轉、變更若ハ消滅ヲ證明スヘキ證書、帳簿及財産權ニ關スル追認若ハ承認ヲ證明スヘキ證書ヲ作成スル者ハ此ノ法律ニ依リ印紙税ヲ納ムヘシ
- 第二條 (削除)
- 第三條 (削除)
- 第四條 左ニ掲クル證書、帳簿ニ關シテハ證書ハ一通毎ニ、帳簿ハ一冊一年以内ノ附込ニ對シ左ノ印紙税ヲ納ムヘシ
 - 一 不動産、鐵道財團、軌道
 - 記載金高五十圓以下ノモノ 二 錢
 - 同百圓以下ノモノ 三 錢
 - 同五百圓以下ノモノ 十 錢
 - 同千圓以下ノモノ 二十 錢
 - 同一萬圓以下ノモノ 五十 錢
 - 二 消費貸借ニ關スル證書
 - 同千圓以下ノモノ 十 錢
 - 同一萬圓以下ノモノ 五十 錢
- 第五條 移轉ニ關スル證書
- 第六條 消費貸借ニ關スル證書

印紙税法

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
(別表)

旅費額		車馬賃	宿泊料	日當	日當	鐵道賃船賃
一里ニ付	一夜ニ付	一日當ニ付	一日當ニ付	一日當ニ付	一日當ニ付	二階客運賃ノ等
七十五錢	五圓五十錢	三圓	三圓	三圓	三圓	二階客運賃ノ等

備考 鐵道賃船賃ニハ通行税、解賃、棧橋賃及普通急行料金ヲ含ム但シ急行料金ハ鐵道五十哩未滿水路五十哩未滿ノ旅行及急行料金ヲ徵セサル旅行ニ付テハ之ヲ支給セス

- 三 請負ニ關スル證書
- 四 運送ニ關スル證書
- 五 備付契約書
- 六 委任狀
- 七 約束手形
- 八 爲替手形
- 九 銀行預金證書
- 十 産業組合又ハ産業組合聯合會ノ發スル貯金證書
- 十一 産業組合聯合會、重要輸出品工業組合、重要輸出品工業組合聯合會又ハ輸出組合ノ發スル出賣證券
- 十二 船荷證券
- 十三 運送貨物引換證
- 十四 倉庫證券
- 十五 保險證券
- 十六 株券
- 十七 債券
- 十八 相互保險會社ノ發ス

同一萬圓ヲ超ユルモノノ記載金高ナキモノ 三 錢

印紙税法

- 二十九 株式申込証
- 二十九 社債申込証
- 二十一 地上権、永小作權又ハ地役權ニ關スル證書
- 二十二 使用貸借、貸賃借、雇傭、寄託又ハ定期金ニ關スル證書
- 二十三 信託行為ニ關スル證書
- 二十四 無盡ニ關スル證書
- 二十五 定款又ハ組合契約書
- 二十六 權利ノ變更ニ關スル證書
- 二十七 追認又ハ承認ニ關スル證書
- 二十八 物品切手
- 二十九 受取書
- 三十 質權、抵當權ニ關スル證書
- 三十一 前各號以外ノ證書
- 三十二 預金通帳

三 錢

六 錢

- 三十三 前號以外ノ通帳
- 三十四 判取帳
- 二十五 證券ニ金高記載ナキモ證書面ニ標記シアル價額ノ單位其ノ他ノ記載事項ニ依リ其ノ金高ヲ算出スルコトヲ得ルモノハ其ノ總金額ヲ以テ記載金高ト看做ス
- 第五條 左ニ掲クル證書、帳簿ニ關シテハ印紙稅ヲ納ムルコトヲ要セス
- 一 官廳又ハ公署ヨリ發スル證書、帳簿
- 二 官廳又ハ公署ニ職ヲ奉スル者ノ職務上發スル證書、帳簿
- 三 國庫金ノ取扱ニ關シ發スル證書
- 四 慈善又ハ公共事業ノ爲ニスル寄附ニ關シ官廳又ハ公署ニ提出スル證書
- 五 小切手
- 六 産業組合ノ發スル出資證券若ハ貯金通帳又ハ住宅組合ノ發スル出資證券
- 七 記載金高十圓未満ノ約束手形及爲替手形貯金通帳、積金通帳又ハ積金證書(貯蓄銀行法第一條ノ貯金又ハ積金ニ付發スルモノニ限ル)

九 産業組合又ハ産業組合聯合會ノ發スル貯金證書ニシテ其ノ記載金高十圓未満ノモノ

- 十 記載金高十圓未満ノ物品切手
- 十一 賣買仕切書
- 十二 物品又ハ有價證券ノ賣買契約證書
- 十三 送狀
- 十四 記載金高十圓未満若ハ金高記載ナキ又ハ營業ニ關セサル受取書
- 十五 主タル債務ノ證書ニ併記シタル擔保契約書
- 十六 手形及證券ノ裏書又ハ之ニ併記シタル受取書
- 十七 株券又ハ債券ニ記載シタル讓渡ノ證明書
- 十八 手形ノ引受及保證
- 十九 手形又ハ證券ノ拒絕證書
- 二十 手形又ハ證券ノ複本及階本
- 二十一 農業倉庫證券又ハ聯合農業倉庫證券
- 二十二 質札又ハ質物通帳(質屋營業者ノ發スルモノニ限ル)
- 二十三 勤務通帳

印紙税法

二十四 乗車券、乗船券又ハ各種入場券

- 二十五 第四條第一號乃至第五號及第三十一號ノ證書ニシテ記載金高十圓未満ノモノ
- 第六條 印紙稅ハ證書、帳簿ニ印紙ヲ貼用シテ納ムルモノトス但シ印紙稅額ニ相當スル現金ヲ政府ニ納付シテ稅印ノ押捺ヲ受ケ印紙貼用ニ代フルコトヲ得
- 第七條 一冊ノ帳簿ヲ一年以上使用スルトキハ別帳簿ヲ調製シタルモノト看做ス
- 第八條 證書ニ外國貨幣ヲ以テ員數ヲ記載スルトキハ内國貨幣ニ換算シタル金高ニ相當スル印紙ヲ貼用スヘシ
- 第九條 印紙ヲ貼用スルトキハ證書又ハ帳簿ノ紙面ト印紙ノ彩紋トニカケテ證書又ハ帳簿作成者ノ印章又ハ署名ヲ以テ判明ニ之ヲ消スヘシ
- 第十條 印紙ヲ貼用スヘキ證書、帳簿ニシテ營業ニ關スルモノハ當該官吏之ヲ検査スルコトアルヘシ
- 第十一條 證書、帳簿ニ相當印紙ヲ貼用セス又ハ第六條但書ニ依リ稅印ノ押捺ヲ受ケサル者

印紙稅法

ハ證書、帳簿一箇毎ニ稅高二十倍ノ罰金又ハ科料ニ處ス但シ稅高二十倍ノ金額三圓ニ達セザルトキハ三圓ノ科料ニ處ス

第十二條 第十條ノ檢査ヲ拒ミタル者ハ二圓以上ノ科料ニ處ス

第十三條 第九條ニ違背シタル者ハ證書、帳簿一箇毎ニ二圓ノ科料ニ處ス

第十四條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法中犯罪ノ不成立、刑ノ減免、併合罪及酌量減輕ノ例ヲ用キス但シ第十二條ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十四條ノ二 證書、帳簿ノ作成名義人ノ代理人、戶主、家族、同居者、雇人等カ名義人ノ爲ニ作成スル證書、帳簿ニ關シ本法ニ違犯シ之ヲ處罰スヘキ場合ニ於テハ其ノ名義人ヲ處罰ス

附則

第十五條 此ノ法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

第十六條 明治十七年第十一號布告證券印稅規則ハ此ノ法律施行ノ日ヨリ廢止ス

第十七條 明治十七年第十一號布告證券印稅規則

則ニ依ル手形用紙ニシテ此ノ法律施行ノ際自
用者ノ所持ニ係ルモノハ此ノ法律施行後ニ於
テモ仍之ヲ使用スルコトヲ得但シ手形用紙記
載ノ稅金高以上ニ之ヲ使用セムトスルトキハ
其ノ不足額ハ印紙ヲ貼用シテ之ヲ補足スヘシ

附則(昭和二年法律第七號)

1 本法ハ昭和二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

2 本法施行前作成シタル證書又ハ帳簿ノ印紙稅
ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

◎土地、建物、工場鑛業漁業各財團、
立木及商業登記簿ノ謄本抄本ノ
請求等手数料ノ件

(明治三十二年五月
司法省令第十四號)

最近改正(大正一四年司法省令第一七號)

土地登記簿、建物登記簿、工場財團登記簿、鑛業財團登記簿、漁業財團登記簿、立木登記簿及ヒ商業登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ請求等ニ關スル手数料左ノ通相定ム

第一條 不動産登記法第二十一條又ハ非訟事件手續法第四百二十二條ノ規定ニ依リ登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者ハ其用紙一枚ニ付キ手数料金十五錢ヲ納ムヘシ但一枚ニ滿タサルモノト雖モ仍ホ之ヲ一枚ニ計算ス

2 共同擔保目錄ヲ提出シテ登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ請求スル者ハ其提出シタル用紙一枚ニ付キ手数料金十錢ヲ納ムヘシ豫備欄ニ登記シタル事項ヲ謄寫セザル用紙ニ付キ亦同シ

登記簿ノ謄本抄本ノ請求等手数料ノ件

第二條 不動産登記法第二十一條ノ規定ニ依リ登記簿又ハ其附屬書類ノ閱覽ヲ請求スル者ハ手数料金十五錢ヲ納ムヘシ

第三條 非訟事件手續法第四百三十三條ノ規定ニ依リ登記事項ニ變更ナキコト又ハ或事項ノ登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ每一件手数料金十五錢ヲ納ムヘシ

第四條 明治三十二年司法省令第十三號第二十七條ノ規定ニ依リ商業登記ニ付キ登記簿ノ交付ヲ請求スル者ハ手数料金十錢ヲ納ムヘシ

第五條 手数料ハ收入印紙ヲ申請書ニ貼附シテ之ヲ納ムヘシ

第六條 第一條乃至第三條ノ規定ハ官吏又ハ公吏カ政府ノ利益ノ爲メ其職務ヲ以テ請求ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セス

◎永代借地及永代借地上ノ建物登記簿謄本抄本ノ請求等手数料ノ件

(明治三十四年九月
司法省令第十六號)

登記簿ノ謄本抄本ノ請求等手数料ノ件

- 1 永代借地及ヒ永代借地ノ土ニ存スル建物ノ登記簿ノ謄本若クハ抄本ノ交付ノ請求又ハ登記簿若クハ其附屬書類ノ閲覧ノ請求ニ關スル手数料ニ付テハ明治三十二年司法省令第十四號ノ規定ヲ準用ス
- 2 本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
- 3 明治三十二年司法省令第四十二號ハ之ヲ廢止ス

六四八

船舶登記簿ノ謄本抄本ノ請求等

手数料ノ件(明治三十二年六月)

司法省令第三十七號

改正(大正二年司法省令第二六號) 同一〇年同第二二號

- 船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ請求等ニ關スル手数料左ノ通相定ム
- 第一條 船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者ハ其用紙一枚ニ付キ手数料金十五錢

- ヲ納ムヘシ但一枚ニ滿タサルモノト雖モ仍ホ之ヲ一枚ニ計算ス
- 2 共同擔保目錄ヲ提出シテ登記簿ノ謄本又ハ抄本ヲ請求スル者ハ其提出シタル用紙一枚ニ付キ手数料金十錢ヲ納ムヘシ豫備欄ニ登記シタル事項ヲ謄寫セサル用紙ニ付キ亦同シ
- 第二條 船舶登記簿又ハ其附屬書類ノ閲覧ヲ請求スル者ハ手数料金十五錢ヲ納ムヘシ
- 第三條 船舶登記規則第十條第一項ノ規定ニ依リ登記證書ノ交付ヲ請求スル者ハ手数料金一圓ヲ納ムヘシ
- 第四條 特別登記簿ニ船舶ニ關スル登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ每一件手数料金十五錢ヲ納ムヘシ
- 第五條 手数料ハ收入印紙ヲ申請書ニ貼附シテ之ヲ納ムヘシ
- 第六條 第一條乃至第四條ノ規定ハ官吏又ハ公吏カ政府ノ利益ノ爲メ其職務ヲ以テ請求ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セス
- 第七條 本令ハ船舶登記規則施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス(注意、明治三十二年六月十六日ヨリ)

施行)

法人及夫婦財產契約登記簿ノ謄本抄本請求等手数料ノ件

(明治三十二年六月) 司法省令第三十四號

改正(大正一〇年司法省令第二三號)

- 法人登記簿及ヒ夫婦財產契約登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ請求等ニ關スル手数料左ノ通相定ム
- 第一條 非訟事件手續法第二百二十五條ノ規定ニ依リ法人登記簿及ヒ夫婦財產契約登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スル者ハ其用紙一枚ニ付キ手数料金十五錢ヲ納ムヘシ但一枚ニ滿タサルモノト雖モ仍ホ之ヲ一枚ニ計算ス
- 第二條 非訟事件手續法第二百二十五條ノ規定ニ依リ登記事項ニ變更ナキコト又ハ或事項ノ登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ每一件手数料金十五錢ヲ納ムヘシ
- 登記簿ノ謄本抄本ノ請求等手数料ノ件

六四九

- 第三條 明治三十二年司法省令第十五號第十條ノ規定ニ依リ法人又ハ夫婦財產契約ノ登記ニ付キ登記證書ノ交付ヲ請求スル者ハ手数料金十錢ヲ納ムヘシ
- 第四條 非訟事件手續法第四十二條第一項又ハ第五十七條第一項ノ規定ニ依リ書類ノ謄本ノ交付ヲ請求スル者ハ其謄本一枚ニ付キ手数料金十五錢ヲ納ムヘシ但一行二十字詰二十行ヲ以テ一枚トシ十一行以上ハ一枚ニ計算シ十行以下ハ半枚ニ計算ス
- 第五條 手数料ハ收入印紙ヲ申請書ニ貼附シテ之ヲ納ムヘシ
- 第六條 前五條ノ規定ハ官吏又ハ公吏カ政府ノ利益ノ爲メ其職務ヲ以テ請求ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セス
- 第七條 本令ハ明治三十二年六月十六日ヨリ之ヲ施行ス
- 第八條 明治三十一年司法省令第十號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

登記簿ノ謄本抄本ノ請求等手数料ノ件

◎相互保險會社登記簿及其ノ他ノ

登記簿ノ謄本抄本請求等手数料

ノ件(大正十四年八月)

司法省令第二十號)

改正(昭和二年司法省令第一五號)

同四年同第二四號)

左ニ掲クル登記簿ニ關スル謄本若ハ抄本ノ交付、登記事項ニ變更ナキコト若ハ或事項ノ登記ナキコトノ證明又ハ登記濟證ノ交付ヲ請求スル者ノ納ムヘキ手数料ニ付テハ明治三十二年司法省令第十四號第一條及第三條乃至第六條ノ規定ヲ準用ス

(注意) 明治三十二年司法省令第十四號ハ

六四七頁ニアリ參照ノコト

- 相互保險會社登記簿
- 外國相互保險會社登記簿
- 産業組合登記簿
- 産業組合聯合會登記簿
- 産業組合中央會登記簿
- 産業組合中央金庫登記簿

- 森林組合登記簿
- 漁業組合登記簿
- 漁業組合聯合會登記簿
- 住宅組合登記簿
- 輸出組合登記簿
- 重要輸出品工業組合登記簿
- 重要輸出品工業組合聯合會登記簿
- 海外移住組合登記簿
- 海外移住組合聯合會登記簿
- 家畜保險組合登記簿

附則

- 1 本令ハ大正十四年九月一日ヨリ之ヲ施行ス
 - 2 明治三十三年司法省令第十九號、同第三十號、同第三十六號、明治四十一年司法省令第二號及明治四十四年司法省令第二號ハ之ヲ廢止ス
 - 3 大正十年司法省令第十八號第七條及大正十二年司法省令第二十一號第八條ハ之ヲ削除ス
- 附則(昭和四年司法省令第二十四號)
本令ハ家畜保險法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス(家畜保險法ハ昭和四年九月一日ヨリ施行)

◎確定日附請求手数料ノ件

(明治四十二年七月) 司法省令第十六號)

- 1 私書證書ニ確定日附ヲ附スルコトヲ登記所ニ請求スル者ハ每一件ニ付手数料三十錢ヲ納ムヘシ
 - 2 前項ノ手数料ハ收入印紙ヲ請求書ニ貼附シテ之ヲ納ムヘシ
- 附則
- 1 本令ハ明治四十二年八月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 - 2 明治三十一年司法省令第六十一號ハ之ヲ廢止ス

◎不動産登記記載例

(明治三十二年六月五日) 司法省民刑第九五四號通牒)

不動産登記記載例

(地 土)

不動産登記記載例

乙		番		順位	事項欄
壹		参		番	
大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附
大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附
大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附
大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附	大正五年拾月拾日受附

六五三

(地 土)

不動産登記記載例

區		番		順位	事項欄
所有		權		番	
大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附
大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附
大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附
大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附
大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附	大正六年五月壹日受附

六五四

(地 土)

不動産登記記載例

(權外權所) 區 (利ノ以有)		番順 號位
事項欄		番順 號位
事項欄		番順 號位
事項欄		番順 號位

六五七

(地 土)

不動産登記記載例

土地登記簿	番七	番六	番表示
	權關揭共設月貳辨メ目東日大第日大ス權日大第日大 ノスヶ同定貳拾濟債參京金正貳受正④ノ辨正貳受正 目的權ル擔ヲ拾五期權香市國六〇附④登濟六〇附 タ利他目記日利正金花田借拾貳號ノヨリ〇號 リトノ錄ス拂息七壹井區契約月貳拾貳月貳拾五 共不動五第④ノ年萬啖雄町ニ貳拾五 ニ抵產號④當分貳千ノ壹依拾五 當ニ權每月圓爲丁リ五	番八	番表示
	保ノ權借每个效止ノキ辨番花田日大第日大 全賃ヲ物月年力條效ハ濟ノ井區契正貳受正 ヲ借讓ヲ未賃發件力其期抵啖雄町ニ壹拾貳號 假權渡轉日料生附ヲ翌ニ當權ノ壹依り貳號 登記設シ賃拂壹ノニ發日辨濟附爲メ目東月 スノル又借月ヨリ存スヘ賃サルヲ區參市拾 ④請特ハ人金百滿期キ借ルヲ其七地神五 求約賃ハ百滿期キ借ルヲ其七地神五 權附借賃圓五間停權ト其七地神五	番表示	
	丁		番表示

六五六

(物 建)

不動産登記記載例

甲			順位 番號	事項欄
第一番	第二番	第三番	第一番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第二番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第三番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第四番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第五番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第六番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第七番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第八番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第九番	大正五年五月五日受附
第一番	第二番	第三番	第十番	大正五年五月五日受附

(物 建)

不動産登記記載例

部 題 表		登記 番號	表示 番號
(示表産動不)		第一番	第一番
第一番	第二番	第一番	第一番
第一番	第二番	第二番	第二番
第一番	第二番	第三番	第三番
第一番	第二番	第四番	第四番
第一番	第二番	第五番	第五番
第一番	第二番	第六番	第六番
第一番	第二番	第七番	第七番
第一番	第二番	第八番	第八番
第一番	第二番	第九番	第九番
第一番	第二番	第十番	第十番

不動産登記記載例

新形式記載例 (記載例ハ各地大同小異ナルモ本例ハ新形式ヲ準ニシテ且關西地方ニ相當ノク採用サレタルニ付之ヲ例ス)

登記番号		第何部		表題	
(示表産動不) 部 題 表					
壹	表	示	欄	壹	表
何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附
何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地
何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟
何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪
何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何
何丁	何丁	何丁	何丁	何丁	何丁
(建物保存登記ノ例)					
<p>種別構造及坪數ハ設計 書ニ依ル 圖面綴込帳第何冊第何 先取特權ニ依ル記載 例也甲區乙區各末尾 記載例參看</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					

丁

不動産登記記載例

登記番号		第何部		表題	
(示表産動不) 部 題 表					
壹	表	示	欄	壹	表
何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附	何年何月何日受附
何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地	何市何町何番地
何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟	何木造瓦葺平家壹棟
何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪	何建坪何坪
何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何	何圖面綴込帳第何冊第何
何丁	何丁	何丁	何丁	何丁	何丁
(建物保存登記ノ例)					
<p>種別構造及坪數ハ設計 書ニ依ル 圖面綴込帳第何冊第何 先取特權ニ依ル記載 例也甲區乙區各末尾 記載例參看</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					
<p>何年何月何日受附 何市何町何番地 何木造瓦葺平家壹棟 何建坪何坪 何圖面綴込帳第何冊第何 何丁</p>					

(權有所) 區			
壹拾	壹附拾	九	
一取得者可何區因立九番/強制競賣申 何何何何何何何何何何何何何何 何何何何何何何何何何何何何何 何何何何何何何何何何何何何何 何何何何何何何何何何何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何
參拾		貳拾	壹附拾
一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何
壹		四拾	
乙		一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何

乙			
貳	壹附壹	壹附壹	壹附壹
一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何
五		四	參
一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何
貳附壹		壹附壹	七
一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何	一取得者 何何何何 何何何何 何何何何

不動產登記記載例

七附記 壹號		七附記 貳號		七附記 參號	
利息支拂時期 每月	抵押擔保者 何某	共同擔保 何某	何郡市町村大字字番 宅地何坪	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日
八	九	拾	拾	拾	拾
受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日
實權ノ設定 何年何月何日	實權ノ設定 何年何月何日	實權ノ設定 何年何月何日	實權ノ設定 何年何月何日	實權ノ設定 何年何月何日	實權ノ設定 何年何月何日
壹拾	壹拾	壹拾	壹拾	壹拾	壹拾
實借人 何某	實借人 何某	實借人 何某	實借人 何某	實借人 何某	實借人 何某
拾番ノ實借權登記 何年何月何日	拾番ノ實借權登記 何年何月何日	拾番ノ實借權登記 何年何月何日	拾番ノ實借權登記 何年何月何日	拾番ノ實借權登記 何年何月何日	拾番ノ實借權登記 何年何月何日
受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日
原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日
解約 何年何月何日	解約 何年何月何日	解約 何年何月何日	解約 何年何月何日	解約 何年何月何日	解約 何年何月何日

丁

不動產登記記載例

區		(權外權所) 利ノ以有	
壹		壹	
先取特權者 何某	先取特權者 何某	先取特權者 何某	先取特權者 何某
受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日	受附何號 何年何月何日
原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日	原何號 何年何月何日
請負契約 何年何月何日	請負契約 何年何月何日	請負契約 何年何月何日	請負契約 何年何月何日
費用算額 何年何月何日	費用算額 何年何月何日	費用算額 何年何月何日	費用算額 何年何月何日
辨濟期 何年何月何日	辨濟期 何年何月何日	辨濟期 何年何月何日	辨濟期 何年何月何日
特權ノ保存 何年何月何日	特權ノ保存 何年何月何日	特權ノ保存 何年何月何日	特權ノ保存 何年何月何日
不動產工事ノ先取	不動產工事ノ先取	不動產工事ノ先取	不動產工事ノ先取

商業登記官報公告記載例

○商業登記官報公告記載例(大正十一年八月)

(民事局長通牒)

商業登記其他ノ官報公告記載例別紙ノ通相定メ候ニ付自今可成右ノ振合ニ依リ掲載セシメラレ候様致度此段及通牒候也
商業登記官報公告記載例

凡例

- (一) 登記ノ公告ニハ見易キ爲各件毎ニ左ノ如キ題目ヲ附スルコト
 - 合名(合資、株式、株式合資)會社設立
 - 、會社移轉
 - 、會社變更
 - 、會社資本増加
 - 、會社資本減少
 - 、會社合併
 - 、會社解散
 - 、會社清算
 - 、會社組織變更
- (注意) 會社ノ設立及之ト同一事項ノ記載ヲ要スル登記(本店移轉支店設置等)ヲ除キタル登記ノ公告ニハ會社ノ種類ニ代ヘ會社ノ商號ヲ記載ス例ヘハ資本ノ増加ト取締役ノ變更ノ登記ヲ同時ニ爲シタルモノニ付テハ「何々株式會社資本増加及變更」ト記載スル

コト

- (二) 支店所在地ニ於テ爲シタル登記ノ公告ニハ題目ノ下ニ(支店)ヲ附加シ本店所在地ノ登記トノ區別ヲ明ニスルコト其ノ例左ノ如シ
- 株式會社設立(支店)
- 何々株式會社變更(支店)
- (三) 公告ハ各事項毎ニ別行ト爲スコト
- (四) 會社ノ目的ハ數項ニ分チ記載アルモノト雖目的ノ下ニ連續記載スルコト但シ各項ノ間ニ一字丈ノ餘白ヲ存スルコト
- (五) 社員又ハ取締役等ノ氏名住所ハ氏名ヲ先ニ住所ヲ其ノ下ニ記載スルコト
- (六) 「一株ノ金額」ハ「一株金額」、「各株ニ付拂込ミタル株金額」ハ「各株拂込額」、「公告ヲ爲ス方法」ハ「公告方法」ノ如ク略記ス
- (七) 合併ニ因ル設立及設立ト同一事項ノ記載ヲ要スル登記ニ付テハ其ノ事由ヲ登記事項ノ初メニ左ノ如ク記載スルコト
- イ、會社合併ノ場合

年月日郡市町村番地何株式會社ト郡市町村番地何株式會社ト合併シテ當會社ヲ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

ロ、移轉ノ場合

年月日本店(支店)ヲ郡市町村番地ヨリ當管内ニ移轉シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

ハ、支店設置ノ場合

年月日支店ヲ當管内ニ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

ニ、會社ノ組織變更ノ場合

年月日郡市町村番地何合資會社ノ組織ヲ變更シテ合名會社ト爲シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

○合資會社設立

- 一商號 上松合資會社
- 一本店 大阪市北區堂島濱通四丁目十三、十四番地
- 一目的 莫大小竝之ニ類スル綿毛織物製造
- 一設立年月日 大正十一年一月四日
- 一社員ノ氏名住所、出資及責任 金六萬八千圓 無限 上松 定

商業登記官報公告記載例

大阪市北區堂島濱通四丁目十四番地 金三萬圓 有限 上松 隆

同所 同 上東 次平

大阪府西成郡鷺洲町大仁百十五番地 金一千圓 同 大澤 準三

同 府三島郡吹田町八百九十四番地 同 同

大正十一年一月六日登記大阪區裁判所

○株式會社設立

- 一商號 豐國信託株式會社
- 一本店 企救郡東谷村大字呼野千七百七十七番地
- 一目的 一各種事業ニ對スル投資 二金錢貸付 並其ノ仲介及諸證券ノ賣買 三不動産ノ管理 及財產ノ處分 四各種契約履行物品受渡ニ關スル信用保證其ノ他之ニ關聯スル一切ノ業務
- 一設立年月日 大正十年十二月十九日
- 一資本總額 金十萬圓
- 一一株金額 金五十圓
- 一各株拂込額 金十二圓五拾錢
- 一公告方法 所轄登記所ノ公告スル新聞紙ニ掲載ス

商業登記官報公告記載例

一 取締役ノ氏名住所

田中 將乘 遠賀郡戸畑町本町三丁目二

百三十三番地

下澤 豊吉 同郡東谷村呼野千七百七十

七番地

水野 秀二 京都郡被郷村惣社八百二十

二番地

一 監査役ノ氏名住所

高橋 久倉 企救郡東谷村呼野千八百八

十八番地

高田 信藏 遠賀郡戸畑町五千二百六十

九番地

大正十一年一月四日登記 小倉區裁判所

○ 株式會社移轉

大正十年十二月十九日日本店ヲ東京市赤坂區新坂町六十七番地ヨリ當管内ニ移轉シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

一 商號 東京大理石工業株式會社

一本店 東京府北豐島郡高田町大字雜司ヶ谷六

百三十番地

一 目的 石灰ノ製造販賣 大理石ノ採掘販賣

六七〇

人造石ノ製作販賣 一般建築材料販賣及仲介

一 設立年月日 大正十年七月三十一日

一 資本金額 金三十萬圓

一 一株金額 金五十圓

一 各株拂込額 金十二圓五十錢

一 公告方法 東京區裁判所カ登記事項ヲ公告ス

ル新聞紙ニ掲載ス

一 取締役ノ氏名住所

島津健之助 東京市赤坂區新坂町六十七

番地

池田 仲藏 東京府豐多摩郡千駄ヶ谷町

新屋敷六十八番地

一 會社ヲ代表スヘキ取締役 島津健之助

一 監査役ノ氏名住所

牛島 觀良 東京府北豐島郡集鴨町千百

十一番地

岸本光次郎 同府豐多摩郡千駄ヶ谷町原

宿二十番地

一 存立時期 大正四十年七月三十日迄

大正十二年一月十日登記 某區裁判所某出張所

○ 何株式會社資本増加

一 增加資本總額 金何圓

一 資本増加決議年月日 大正何年何月何日

一 各新株拂込金額 金何圓

年月日登記 (區裁判所名略以下同之)

○ 何株式會社社債

一 社債總額 金何圓

一 各社債金額 金何圓

一 社債利率 年何分

一 社債償還方法期限 何々

一 各社債拂込金額 金何圓

年月日登記

○ 何々株式會社支店設置

大正何年何月何日支店ヲ左ノ地ニ設置セリ

何市何町何番地

年月日登記

○ 何々株式會社移轉

大正何年何月何日日本店ヲ左ノ地ニ移轉セリ

何市何町何番地

年月日登記

○ 何々株式會社支店設置(支店)

商業登記官報公告記載例

大正何年何月何日支店ヲ當管内ニ設置シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

一 商號 何々株式會社

一本店 何市何町何番地

一支店 何市何町何番地

一 目的 何々

一 設立年月日 大正何年何月何日

一 資本總額 金何圓

一 一株金額 金何圓

一 各株拂込額 金何圓

一 公告方法 何々

一 取締役ノ氏名住所

氏名 住所

氏名 住所

氏名 住所

一 監査役ノ氏名住所

氏名 住所

氏名 住所

年月日登記

○ 何々株式會社變更

一 各株拂込額ヲ金何圓ト變更ス

六七〇

商業登記官報公告記載例

年月日登記

○何々合名會社變更(支店)

大正何年何月何日目的ヲ左ノ如ク變更ス

目的 何々

年月日登記

○何々株式會社變更

一取締役何某某ハ大正何年何月何日重任ス

一監査役何某某ハ何日重任ス

年月日登記

○何々株式會社變更

一取締役何某某ハ大正何年何月何日退任シ左

記ノ者同日取締役ニ就任ス

何 某 何市何町何番地

何 某 何市何町何番地

何 某 何市何町何番地

年月日登記

○何々株式會社變更

一取締役何某某ハ大正何年何月何日退任シ同

何某某ハ同日重任シ左記ノ者同日取締役ニ就任

何 某 何市何町何番地

何 某 何市何町何番地

何 某 何市何町何番地

年月日登記

一合併決議年月日 大正何年何月何日

一各新株拂込額 金何圓

年月日登記

何 某 何市何町何番地

年月日登記

○何々株式會社變更

一監査役何某某ハ大正何年何月何日死亡ス

年月日登記

○何々株式會社變更

一取締役何某某ハ大正何年何月何日解任セラレ

年月日登記

○何々株式會社變更

一取締役何某某任期滿了ニ付大正何年何月何日左

記ノ者新ニ取締役ニ就任ス

何 某 何市何町何番地

何 某 何市何町何番地

年月日登記

○何々株式會社變更

一取締役何某某ハ大正何年何月何日其住所ヲ何市

何町何番地ニ移轉ス

年月日登記

○何々株式會社合併

一大正何年何月何日何市何町何番地何々株式會

社ヲ合併シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲ス

一增加資本總額 金何圓

年月日登記

○何々株式會社解散

一株主總會決議ニ因リ大正何年何月何日解散ス

年月日登記

附言

登記申請書及添附書類作成上参照スベキ關係法令ハ頗ル多種多方面ニ互レルヲ以テ紙枚ニ限リアル本書ニ一々之ヲ掲載シ盡サントスルハ到底至難ノ業タルヲ免レズ、依テ本書附録ニハ登記當局及申請書類作成者が參看ノ必要ヲ感セラシムルコトノ最モ多カルベキモノノミヲ擇ビテ之ヲ收録スルニ止メタリ、而シテ本書ニ收録外ノ關係法令ハ大體左ノ通ナルニ付必要ノ場合ハ宜シク調査アラントラ望ム。

- 1 民法
- 2 民法施行法
- 3 民事訴訟法
- 4 法例(明治三十一年六月二十一日法律第十號)
- 5 共通法(大正七年四月十六日法律第三十九號)
- 6 地上權ニ關スル件(明治三十三年三月二十七日法律第七十二號)
- 7 建物保護ニ關スル件(明治四十二年五月一日法律第四十號)
- 8 外國人又ハ外國法人ノ物權ノ登記ニ關スル件(明治三十二年三月二十日法律第七十一號)
- 9 永代借地權ニ關スル件(明治三十四年九月二十一日法律第三十九號)

附言

- 10 永代借地權ニ關スル件(明治三十四年九月二十一日勅令第七十八號)
- 11 帝國ノ臣民又ハ法人ノ永代借地權取得ノ場合ニ關スル件(明治三十四年九月二十一日勅令第七十九號)
- 12 永代借地權及永代借地ノ上ニ存スル建物ニ關スル登記取扱手續(明治三十四年九月二十一日司法省令第十五號)
- 13 神社財産ノ登錄ニ關スル件(明治四十一年七月二十日勅令第七十七號)
- 14 立木ニ關スル件(明治四十二年四月五日法律第二十二號)
- 15 立木ノ先取特權ニ關スル件(明治四十三年四月十六日法律第五十六號)
- 16 立木登記規則(明治四十三年四月二十六日司法省令第五號)
- 17 信託法(大正十一年四月二十一日法律第六十二號)
- 18 信託業法(大正十一年四月二十一日法律第六十五號)
- 19 信託業法施行細則(大正十一年十二月一日大藏省令第五十七號)
- 20 破産法(大正十一年四月二十五日法律第七十一號)
- 21 和議法(大正十一年四月二十五日法律第七十二號)
- 22 耕地整理法(明治四十二年四月十三日法律第三十號)
- 23 耕地整理登記令(明治四十二年十月十三日勅令第二百三十三號)
- 24 耕地整理登記令施行細則(明治四十二年十月十四日司法省令第二十一號)
- 25 工場抵當法(明治三十八年三月十三日法律第五十四號)
- 26 工場抵當登記取扱手續(明治三十八年六月二十六日司法省令第十八號)
- 27 礦業抵當法(明治三十八年三月十三日法律第五十五號)
- 28 礦業抵當登記取扱手續(明治三十八年六月二十六日司法省令第十九號)

- 29 漁業財團抵當法(大正十四年三月二十八日法律第九號)
- 30 漁業財團抵當登記取扱手續(大正十四年七月二日司法省令第十六號)
- 31 船舶登記規則(明治三十二年六月十五日勅令第二百七十號)
- 32 船舶登記取扱手續(明治三十二年六月十五日司法省令第三十五號)
- 33 法人及及夫婦財產契約登記取扱手續(明治三十二年五月三十一日司法省令第十五號)
- 34 商法
- 35 商法施行法
- 36 小商人ノ範圍ニ關スル件(明治三十二年六月十五日勅令第二百七十一號)
- 37 擔保附社債信託法(明治三十八年三月十三日法律第五十二號)
- 38 保險業法(明治三十三年三月二十二日法律第六十九號)
- 39 相互保險會社登記取扱手續(明治三十三年六月三十日司法省令第十八號)
- 40 產業組合法(明治三十三年三月七日法律第三十四號)
- 41 產業組合法施行規則(明治四十二年八月二十一日農商務省令第三十五號)
- 42 產業組合法登記取扱手續(大正六年十月二十七日司法省令第八號)
- 43 產業組合中央金庫法(大正十二年四月六日法律第四十二號)
- 44 產業組合中央金庫設立ニ關スル件(大正十二年七月四日勅令第三百三十三號)
- 45 產業組合中央金庫登記取扱手續(大正十二年十二月十日司法省令第二十一號)
- 46 產業債券令(大正十二年七月二十六日勅令第三百五十八號)
- 47 住宅組合法(大正十年四月十二日法律第六十六號)
- 48 住宅組合法施行規則(大正十年七月六日內務省令第二十一號)
- 49 住宅組合法登記取扱手續(大正十年七月六日司法省令第十八號)

- 50 森林法(明治四十年四月二十三日法律第四十三號)
- 51 森林組合令(明治四十年十二月二十六日勅令第三百四十八號)
- 52 森林組合登記取扱手續(明治四十一年一月十六日司法省令第一號)
- 53 漁業組合令(明治四十三年十一月十二日勅令第四百二十九號)
- 54 漁業組合登記規則(明治四十四年三月一日司法省令第一號)
- 55 輸出組合法(大正十四年三月三十日法律第二十七號)
- 56 輸出組合法施行規則(大正十四年八月二十八日商工省令第九號)
- 57 重要輸出品工業組合法(大正十四年三月三十日法律第二十八號)
- 58 重要輸出品工業組合法施行規則(大正十四年八月二十八日商工省令第七號)
- 59 輸出組合及重要輸出品工業組合登記取扱手續(大正十四年八月二十八日司法省令第十九號)
- 60 海外移住組合法(昭和二年三月三十日法律第二十五號)
- 61 海外移住組合法施行規則(昭和二年四月三十日內務省令第二十八號)
- 62 海外移住組合登記取扱手續(昭和二年四月三十日司法省令第十四號)
- 63 家畜保險法(昭和四年三月二十八日法律第十九號)
- 64 家畜保險法施行規則(昭和四年八月二十三日農林省令第十九號)
- 65 家畜保險組合登記取扱手續(昭和四年六月二十八日司法省令第二十五號)
- 66 公有林野官行造林法(大正九年七月二十七日法律第七號)

昭和五年七月十七日印刷
昭和五年七月二十日發行

正價 金貳圓參拾錢

著者 自洽館編輯局

兼代表者 東京市神田區今川小路二丁目十一番地

兼發行者 金田東江

印刷者 東京市神田區仲猿樂町二十二番地

印刷者 平賀清之助

印刷所 東京市神田區仲猿樂町二十二番地

印刷所 平賀印刷所

不許複製

東京市神田區今川小路二丁目十一番地

發行所 法律書出版專賣 自治館

電話 九段一五〇五番
振替口座東京 一八九八七番

◎◎公
法學博士梅謙次郎序文字

◎自治館編輯局編著

（昭和四年
第六十八版）

改 版

書 式 大 全

（替組部全）

◎◎紙製 約五百頁
◎定 價 七圓五拾錢
◎送 料 並上製金六圓五拾錢
海外地參拾五錢

本書は各位御承知の自治館發行書式大全を根本的に修正増補を施したもので、之を舊版に比較すれば更に數段の價値を加へたものといふべく、これぞ眞に萬人向の參考書である。

特 改 色 版

改正民事訴訟法に基く書式は勿論同法改正の影響を受くる民法商法等の書式は悉く修正を加へたり。地方制度に關する書式も昭和四年の改正に伴ひ遺憾なく修正を施したり。在來版に漏されたもの無數なり。無盡法、其の他の法令に基く書式にして本書に在

內 容 概 觀

民法、商法、刑事訴訟法、民事訴訟法、人事訴訟法、非訟事件、破産、和議、國籍、戸籍、地方官制、登記、競賣、恩給、借金、扶助料、土地、水利、道路、警察、刑務、衛生、地租、度量衡、切記、勲章、兵隊、商業、漁業、林業、各種組合、耕地整理、工



